

京田辺市の教育

令和6年版

京田辺市教育委員会

京 田 辺 市 の 教 育

◎ 市民憲章等	1
I 京田辺市の概要（市の沿革、位置と面積、地形、地質等）	2
II 京田辺市教育振興基本計画	4
III 教育行政	10
1. 京田辺市教育の沿革	10
2. 教育委員会	16
(1) 事務局所在地	16
(2) 教育長	16
(3) 教育委員	16
(4) 教育委員会会議開催状況	18
(5) 教育委員会事務局・教育機関組織図	22
(6) 教育委員会の事務分掌	23
(7) 教育委員会委嘱委員等	25
① 社会教育委員	25
② 学校教育審議会委員	25
③ 生涯学習推進協議会委員	26
④ いじめ防止対策推進委員会委員	26
⑤ 就学相談委員会委員	27
⑥ 図書館協議会委員	28
⑦ 学校医・学校歯科医・学校薬剤師	29
3. 教育財政	30
IV 学校教育	31
1. 幼稚園・認定こども園・小学校・中学校の教職員数	31
2. 園児数・児童数・生徒数、学級数	32
3. 園児数・児童数・生徒数の推移	35
4. 小学校・中学校の変遷	36
5. 幼稚園・認定こども園・小学校・中学校等の施設の状況	37
6. 幼稚園・認定こども園・小学校・中学校の教育目標	39
7. 幼稚園・認定こども園・小学校・中学校の研究主題	42
8. 小学校入学児童の経歴	45
9. 中学校卒業生の進路状況	45
10. 教育相談事業実施状況	46
11. 教育支援センター実施状況	47

1 2. 教職員研修実施状況	4 7
V 社会教育	4 8
1. 社会教育の事業計画と施設概要	4 8
(1) 社会教育事業計画	4 8
① 社会教育課事業	4 8
② 講座等開設事業	4 8
③ 図書館事業	4 9
(2) 社会教育施設概要	5 0
① 中央公民館	5 0
② 分館公民館	5 0
③ 中央図書館	5 1
④ 北部分室	5 1
⑤ 中部分室	5 1
2. 社会教育の事業実績と施設利用状況	5 2
(1) 社会教育課事業実績	5 2
① 社会教育課事業	5 2
② 講座等開設事業実績	6 0
③ 図書館事業実績	6 7
(2) 社会教育施設の利用状況	7 8
① 中央公民館	7 8
② 中央図書館	7 9
VI 文化・スポーツの振興	8 1
社会体育施設の利用状況と事業実績	8 1
VII 教育事務の点検・評価	8 5

※ 本書は、令和6年5月1日時点における統計資料等とともに、令和5年度の実績を収録し、京田辺市の教育の現状を広く紹介しています。



○ 京田辺市章 ○

京田辺市マークの示す意味

京田辺の田の文字をかたどり、丸い円は市民の融和を意味し、横に突き出た部分は無限にのびゆく京田辺市を表現したものである。

(昭和37年6月28日制定)

(平成9年4月1日市制施行に伴い、田辺町章を京田辺市章とした。)

○ 京田辺市市民憲章 ○

わたくしたちは、未来に向かって、明るく住みよい緑豊かなまちづくりを進めていくために、市民憲章を定めます。

わたくしたちは、自然環境をまもり、美しいまちづくりを進めます。

わたくしたちは、産業と生活をはぐくみ、快適な田園都市をめざします。

わたくしたちは、心のふれあう、健康で明るい福祉のまちを築きます。

わたくしたちは、歴史と文化を大切にし、心豊かな人づくりに努めます。

わたくしたちは、世界と手をつなぎ、力を合わせて平和なまちをつくります。

(昭和41年10月1日制定)

(平成9年4月1日市制施行に伴い、田辺町住民憲章を京田辺市市民憲章とした。)



○ 京田辺市の木 ○

南京はぜ

京都の南部に位置する市にふさわしい木として紅葉美しい「南京はぜ」を選んだ。

木の強さは、のびゆく市にふさわしい。

(昭和42年11月1日制定)

(平成9年4月1日市制施行に伴い、田辺町の木を京田辺市の木とした。)



○ 京田辺市の花 ○

ひらどつつじ

市の気候風土に適し、木が強く、花弁も大きく、美しいところからのびゆく市にふさわしい。

(昭和44年6月16日制定)

(平成9年4月1日市制施行に伴い、田辺町の花を京田辺市の花とした。)

I 京田辺市の概要

(1) 市の沿革

京田辺市の歴史は大変古く、早くから文化の開けたところであり、市内には、天神山堅穴住居跡群や飯岡古墳群をはじめ、数多くの遺跡が発見されています。また、古事記・日本書紀・万葉集などにもうたわれている「筒城」は、後に郡名(綴喜郡)にもなり、継体天皇が筒城宮として山城の国に皇居を最初に定められた地といわれています。

奈良時代には、奈良から大宰府に通じる山陽道の山本駅が設けられるなど、交通の要衝として開けていました。また、市のシンボルでもある甘南備山は、平安京造営に際し基準点として利用されていました。

平安時代末期から室町時代には、源平の戦乱の時代に三度も関白職についた近衛基通や一休禅師のような名高い高僧がこの地を愛し、晩年を過ごしています。

明治31年には、JR片町線(学研都市線)の前身である関西鉄道が長尾～木津間に開通し、田辺駅(現、京田辺駅)が設置されました。また、昭和3年11月には、奈良電気鉄道(現、近鉄京都線)が京都～西大寺間に開通することにより、南山城地域の中心地として発展してきました。

明治22年の市制町村制実施に際し、田辺村、薪村、河原村、興戸村の4か村が合併して、田辺村となり、明治39年10月12日に町制を施行し、田辺町となりました。昭和26年には隣接する大住村、草内村、三山木村、普賢寺村の4か村を編入統合しました。

その後、平成9年4月1日に市制を施行し、京田辺市となり現在に至っています。

(2) 位置と面積

本市は、京都府の南西部にあり、南山城地方の中央やや西寄りに位置しています。

東は木津川をはさんで城陽市、綴喜郡井手町と接し、西は生駒山系により大阪府枚方市、奈良県生駒市と境を分かち、北は八幡市、南は相楽郡精華町と接しています。

市中心部から直線距離にして、京都市へ約22km、大阪市へ約28km、奈良市へ約17kmと、近畿の大都市を結ぶ三角形のほぼ中心に位置しています。

また、国家的プロジェクトとして京都府、大阪府、奈良県にまたがる京阪奈丘陵において建設が進められている関西文化学術研究都市の北東部分となります。

市役所の位置		広ぼう(km)		総面積
東 経	北 緯	東 西	南 北	(km ²)
135度46分04秒	34度48分52秒	5. 5	10. 9	42. 92

(3) 地 形

本市の地形は、西部は生駒山系に連なる丘陵地、東部は淀川の三大支流の一つである木津川のつくりあげた沖積地からなる平野であり、甘南備山の麓から扇状にひろがった東斜面の不等辺三角形となっています。丘陵地から低地に至る緩傾斜地帯には、集落が多く分布し、四季それぞれに特色をもつ良好な自然環境に恵まれています。

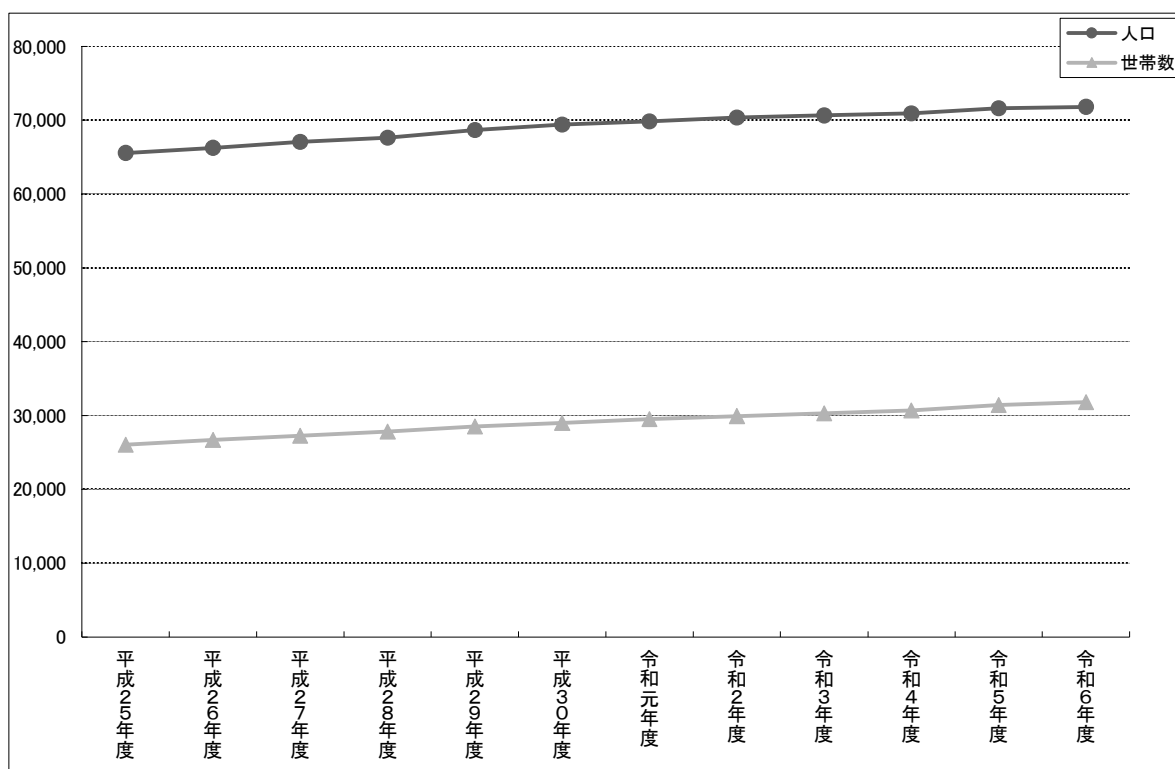
(4) 地 質

本市の地質は、甘南備山に僅かながら古生層が見られますが、市の西部丘陵地域は、大阪層群と呼ばれている洪積層の砂や粘土・礫などによって構成されたやわらかい地層です。この洪積地域の東側の木津川沿いの低地帯は、木津川によってつくられた沖積層です。

(5) 人口推移(5月1日現在)

	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
人口	65,571	66,273	67,059	67,617	68,696	69,427
世帯数	26,039	26,706	27,268	27,834	28,505	29,020
	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
人口	69,873	70,372	70,671	70,940	71,636	71,815
世帯数	29,509	29,928	30,291	30,707	31,401	31,827

(6) 推移グラフ



Ⅱ 京田辺市教育振興基本計画

1. 計画策定にあたって

1 計画策定の趣旨

教育基本法は、その第 17 条第 2 項において、地方公共団体が、その地域の実情に応じ、教育の振興のための施策に関する基本的な計画を定めるよう努めなければならない旨を規定しています。

これまで、本市教育委員会は、毎年度「京田辺市教育の方針」を策定し、学校教育並びに社会教育活動全般の指針としてきました。

今般、「京田辺市教育の方針」の役割を引き継ぐとともに、教育委員会と市長部局がより一層連携し、中長期にわたる教育関係施策を総合的、計画的に推進していくために、本市においても、教育基本法の規定に基づく計画として「京田辺市教育振興基本計画」を策定します。

また、策定にあたっては、市長が定める京田辺市教育大綱の基本理念や基本方針を踏まえるとともに、本市のまちづくりにおける「教育」の位置づけを一層明確にするため、市としての最上位計画である京田辺市総合計画との整合を図ります。

2 計画の位置づけ・計画期間

■計画の位置づけ

「京田辺市教育振興基本計画」は、教育基本法第 17 条第 2 項に規定されている「地方公共団体における教育の振興のための施策に関する基本的な計画」として策定します。

また、まちづくりの基本方針である第 4 次京田辺市総合計画の方向性を踏まえた教育に関する分野別計画であり、他の本市関連計画とも整合性を図りながら施策を推進していくものです。

■計画期間

本計画の計画期間については、市総合計画の基本構想の計画期間との整合を踏まえることとします。

第 4 次京田辺市総合計画の基本構想の計画期間が令和 2 年度(2020)～令和 13 年度(2031)の 12 年間となっていること、市総合計画まちづくりプランの中期計画が令和 6 年度(2024)～令和 9 年度(2027)、後期計画が令和 10 年度(2028)～令和 13 年度(2031)となっていることから、「京田辺市教育振興基本計画」は、初回策定において、その計画期間を令和 6 年度(2024)から令和 13 年度(2031)までの 8 年間とします。

なお、社会情勢の変化等に対応するために、中間年度となる令和 9 年度(2027)に計画の評価を行い、必要に応じて見直すものとします。

令和 2 年度	令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 8 年度	令和 9 年度	令和 10 年度	令和 11 年度	令和 12 年度	令和 13 年度
第 4 次京田辺市総合計画											
基本構想											
まちづくりプラン前期計画				まちづくりプラン中期計画				まちづくりプラン後期計画			
				京田辺市教育振興基本計画							
							中間 評価				

2. 京田辺市の教育が目指す姿【京田辺市教育大綱】

「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」の規定により、本市の実情に応じ、教育、学術及び文化の振興に関する総合的な施策の根本となる方針として、京田辺市教育大綱を定めました。この大綱は、同法に定める「総合教育会議」において、市長が教育委員会と協議したうえで策定したものです。

京田辺市教育大綱に掲げた目指すべき姿の実現に向けて、総合的、計画的に推進していく、中長期にわたる教育関係施策を「京田辺市教育振興基本計画」に示します。

1 基本理念

京田辺市の教育は、幸せや豊かさを感じることができる地域や社会の実現に向け、家庭や地域、学校、行政が協働して、確かな見通しを持って主体的に生き抜く、創造性あふれる心豊かな人づくりを目指します。

未来を^{ひら}拓く、京田辺のひと・まちづくり

2 基本方針

基本方針 1

一人一人が輝く京田辺っ子の育成

基本施策（1）

確かな学力の育成と個性や能力の伸長を図る
多様な教育の推進

基本施策（2）

豊かな人間性をはぐくむ教育の推進

基本施策（3）

たくましく健やかな体をはぐくみ、いのちを守る
教育の推進

基本施策（4）

社会の変化に対応する教育の推進

基本施策（5）

教職員の資質能力と学校の教育力の向上

基本方針 2

心豊かに明日を拓く学びあい

基本施策（1）

生涯学習社会の実現

基本施策（2）

人権教育の推進

基本施策（3）

家庭・地域社会の教育力の向上

基本施策（4）

文化・スポーツの振興

3. 取り組む施策の方向性

基本施策	施策の方向性	
基本方針1 一人一人が輝く京田辺っ子の育成		
基本施策（１） 確かな学力の育成と個性や能力の伸長を図る多様な教育の推進	1) 学習指導	①学習指導要領の確実な実施 ②主体的・対話的で深い
	2) 進路指導	④個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実 ⑤社
	3) 特別支援教育	①キャリア教育の推進 ②希望進路の実現に向けた組織
	4) 就学前教育	①組織的・計画的な教育的支援の推進 ②個別指導計画
基本施策（２） 豊かな人間性をはぐくむ教育の推進	1) 道德教育	①幼稚園・認定こども園等就学前教育の推進 ②個々に
	2) 人権教育	①道德教育の指導体制及び指導内容の工夫と充実 ②内
	3) 環境教育	①計画的な人権教育の推進と人権学習の工夫改善 ②人
	4) 主権者教育・消費者教育	④人権三法の理念に基づく家庭や関係機関等との連携
	5) 生徒指導	①地域と連携した環境教育の計画的な実施 ②身近な環 ①主権者教育の推進 ②消費者教育の推進 ①信頼関係に基づく人間関係の育成 ②存在感・充実感 ⑤いじめ問題への情報共有と組織的対応
基本施策（３） たくましく健やかな体をはぐくみ、いのちを守る教育の推進	1) 健康安全教育	①基礎的な体力・運動能力の向上（運動習慣の確立・ス ③学校・園の危機管理体制の充実と幼児児童生徒の安全 ⑥アレルギーへの的確な対応
基本施策（４） 社会の変化に対応する教育の推進	1) 国際理解教育	①体験的学習など取り入れた地域や国、他国の伝統・文
	2) 情報教育	①情報モラル及びデジタル・シティズンシップ教育の推
基本施策（５） 教職員の資質能力と学校の教育力の向上	1) 教職員の使命と責任	①幼児児童生徒や保護者との信頼関係確立と自己の人間
	2) 教職員研修	③教職員の資質能力向上と計画的・継続的な教育実践、
	3) 学校の教育力の向上	①実践的指導力向上と研究成果の発表 ②積極的・計画
	4) 安全・安心な教育環境の整備	①開かれた学校づくり推進と教育内容の質の向上（コミ ④教育相談体制の充実 ⑤市立学校間における生徒数の ①いじめの防止・早期発見・早期解決 ②不登校児童生 ④学校園施設・設備の適切な点検と計画的な整備 ⑤通
基本方針2 心豊かに明日を拓く学びあい		
基本施策（１） 生涯学習社会の実現	1) 生涯学習の推進	①情報提供と相談活動の充実 ②地域学校協働活動の推 ④ボランティア人材の育成と学習成果を活かす機会充実
	2) 現代的課題等に関する学習活動の推進	①社会教育・学校教育の連携による事業・学習機会の充
	3) 社会教育関係団体等との連携と協力	①社会教育関係団体の指導者育成 ②関係機関・団体等
	4) 社会教育施設・設備の総合的な活用	①各施設連携による機能向上・充実 ②市民の主体的活 ③中央公民館・住民センター等での各種講座開催と生涯
基本施策（２） 人権教育の推進	1) 一人一人の尊厳を大切にする人権教育の推進	①人権学習の学習機会の充実 ②生活の場での人権問題
	2) 人権に関する多様な学習活動の充実	①学校・地域・家庭及び関係団体と連携した人権に関す
基本施策（３） 家庭・地域社会の教育力の向上	1) 家庭の教育力の向上	①家庭学習に関する学習機会の充実 ②家庭教育や青少 ④家庭における読書習慣の重要性の理解促進 ⑤家庭教
	2) 地域社会の教育力の向上と青少年の健全育成	①分館公民館の活用による居場所づくり ②青少年の社 ④指導者の発掘と養成や資質向上 ⑤新成人に対する社
	3) 放課後等の子どもたちの安全・安心な居場所づくりの推進	①留守家庭児童会運営の充実 ②子どもが自主的な活動
基本施策（４） 文化・スポーツの振興		総合的に教育の振興を推進するため、今後も文化・スポ

主な取り組み

<p>学びの実現に向けた授業改善 ③一人一人に応じたきめ細かな指導ができる体制の充実 会に開かれた教育課程の実施</p> <p>的・計画的・継続的な進路指導の推進 ③個に応じた進路指導（職業教育）の推進 等の活用 ③インクルーシブ教育の推進 ④一貫した就学相談や進路指導の充実 ⑤交流及び共同学習の充実 応じた環境構成・指導方法の工夫 ③小学校教育との円滑な継続 ④幼児教育のセンター的機能の充実 面に根ざした道徳性の育成 ③主体的に考え議論する指導方法の工夫改善 ④道徳的実践を促す環境づくり 権問題を自身の課題としてとらえ解決に向けて実践できる意識・態度の育成 ③教職員の認識進化及び実践力・指導力の向上 ⑤社会の多様性に配慮した総合的な取り組みと男女共同参画の推進 境についての体験学習 ③脱炭素で持続可能な社会の実現に向けた実践的学習</p>
<p>のある学校生活のための積極的な指導 ③体験活動を通じた心の育成 ④自発的・自治的な活動の場の設定</p>
<p>スポーツ機会の充実) ②交通安全教育や防災教育等の安全教育の推進 確保 ④発達段階に応じた性に関する教育と現代的健康問題に対応する保健教育の充実 ⑤学校給食の推進</p>
<p>化に関する学習 ②外国語教育の推進 ③持続可能な社会づくりに関する学習</p>
<p>進 ②デジタル環境を生かした主体的な学習や協働的な学びの展開 ③教職員の ICT 活用能力や指導力の向上</p>
<p>性の向上 ②多様な価値観への対応とチームとしての学校教育力の向上 教職員評価等の活用 ④幼児児童生徒の生命の安全確保、個人情報管理 ⑤学校園における働き方改革の推進 的な研修の受講と実践 ③教育課題を踏まえた研究活動 ユニティスクール) ②体罰やハラスメントの根絶 ③保幼小中連携の向上と魅力ある教育活動の推進 偏在解消に向けた取り組みの推進 徒の相談体制と教育相談活動の充実 ③等しく教育を受ける福祉制度と就学援助等の支援 学路の安全確保や安全教育の推進 ⑥災害や感染症が発生した場合の教育の継続</p>
<p>進 ③大学・学研施設等の人的・物的資源の有効活用と人材バンクの活用促進 ⑤生涯学習推進協力員制度の見直し検討</p>
<p>実 ②現代的課題に関する学習機会の提供 ③各関係機関、団体等との連携</p>
<p>の交流促進</p>
<p>動等に対応できる施設整備と活用促進 学習の担い手人材育成講座開催 ④図書館での資料の充実と提供 ⑤社会教育施設の課題やニーズへの対応と今後の在り方検討</p>
<p>の解決に向けた学習活動の促進 ③人権三法の理念に基づく人権教育の推進</p>
<p>る多様な取り組み ②学習内容や方法の工夫改善 ③社会教育関係職員や指導者に対する研修の充実</p>
<p>年問題の学習会や交流・相談活動推進 ③基本的生活習慣の確立や豊かな心の育成のための取り組み 育に関する支援の充実と指導者の養成</p>
<p>会参加促進のためのボランティア機会等の充実 ③様々な活動での子どもたちの役割付与とリーダー育成 会参画の促進</p>
<p>ができる場所の提供（学習活動や地域住民との交流活動）</p>
<p>ーツの振興を目的とする事業と積極的に連携・協力</p>

4. 施策に関する目標指標

基本方針1 一人一人が輝く京田辺っ子の育成

基本施策（１）確かな学力の育成と個性や能力の伸長を図る多様な教育の推進

項目	現状値	目標値
全国学力・学習状況調査における平均正答率の割合（小学生）	国語：72.1% 算数：66.9%	府平均以上
全国学力・学習状況調査における平均正答率の割合（中学生）	国語：70.7% 数学：54.0% 英語：47.6%	府平均以上
「授業の内容はよく分かりますか」に肯定的に回答した割合（小学生）	国語：84.0% 算数：82.7%	府平均以上
「授業の内容はよく分かりますか」に肯定的に回答した割合（中学生）	国語：74.4% 数学：80.2% 英語：66.3%	府平均以上
「将来の夢や目標を持っていますか」に肯定的に回答した児童生徒の割合	小学生：84.2% 中学生：61.3%	府平均以上
特別支援教育研究会の活動事業数	7回	7回
「幼小接続カリキュラム」実施校数	9校	9校

基本施策（２）豊かな人間性をはぐくむ教育の推進

項目	現状値	目標値
「自分には、よいところがあると思いますか」に肯定的に回答した児童生徒の割合	小学生：84.1% 中学生：83.0%	府平均以上
「人が困っているときは、進んで助けていますか」に肯定的に回答した児童生徒の割合	小学生：92.0% 中学生：86.2%	府平均以上
「地域や社会をよくするために何かしてみたいと思いますか」に肯定的に回答した児童生徒の割合	小学生：78.9% 中学生：67.4%	府平均以上
「いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか」に肯定的に回答した児童生徒の割合	小学生：97.6% 中学生：90.3%	府平均以上

基本施策（３）たくましく健やかな体をはぐくみ、いのちを守る教育の推進

項目	現状値	目標値
体力合計点（８種目の体力テスト成績を１点から１０点に得点化して総和した体力テストの合計得点）の平均値	小学生：男：48.96 女：55.42 中学生：男：43.05 女：49.81	府平均以上
「運動やスポーツをすることは好きですか」に肯定的に回答した児童生徒の割合	小学生：男：89.5% 女：81.6% 中学生：男：89.5% 女：76.3%	府平均以上
水泳学習の民間施設活用校数	試行１校	９校
「朝食を毎日食べていますか」に肯定的に回答した児童生徒の割合	小学生：95.6% 中学生：92.8%	府平均以上
まるごときょうとの日（献立食材の産地を京都府に限定した給食）実施回数	２回	２回
お茶給食（地元産玉露粉や抹茶を活用した給食）実施回数	１０回	１０回
学校給食費公会計へ移行	小学校：私会計 中学校：—	公会計開始

基本施策（４）社会の変化に対応する教育の推進

項目	現状値	目標値
「外国の人と友達になったり、外国のことについてもっと知ったりしてみたいと思いますか」に肯定的に回答した児童生徒の割合	小学生：75.3% 中学生：65.4%	府平均以上
外国語指導助手（ALT）小学校・幼稚園への派遣授業	—	３以上
外国語指導助手（ALT）中学校への派遣授業	—	３以上
「学習の中で PC・タブレットなどの ICT 機器を使うのは勉強の役に立つと思いますか」に肯定的に回答した児童生徒の割合	小学生：96.8% 中学生：96.2%	府平均以上
情報教育研修参加教職員数	112人	110人

☞ 現状値が「府平均」を超えている項目においては、引き続き現状の水準の維持・向上を目指します。

基本施策（５）教職員の資質能力と学校の教育力の向上

項目	現状値	目標値
「困りごとや不安があるときに、先生や学校にいる大人にいつでも相談できますか」に肯定的に回答した児童生徒の割合	小学生：66.1% 中学生：65.5%	府平均以上
「授業研究や事例研究など、実践的な研修を行っていますか」に肯定的に回答した割合	—	府平均以上
「個々の教員が自らの専門性を高めるため、校外の各教科等の教育に関する研究会等に定期的・継続的に参加していますか」肯定的に回答した割合	—	府平均以上
教員の時間外勤務の縮減率	—	45.0%
学校運営協議会の開催回数	2回	3回
不登校児童生徒数	小学校：51人 中学校：87人	前年度以下
小学校・中学校就学援助費支給率	小学校：100% 中学校：100%	100%
学校配分予算の執行率	小学校：95% 中学校：95%	95%
小学校・中学校健康診断受診率	小学校：98.3% 中学校：96.8%	95%
学校施設長寿命化改修工事実施校舎数	小学校：2棟 中学校：0棟	小学校：12棟 中学校：3棟
学校施設包括管理の導入	—	導入
通学路安全推進会議の開催数	1回	2回
安全対策実施箇所数（通学路等安全対策事業）	9箇所	9箇所

基本方針２ 心豊かに明日を拓く学びあい

基本施策（１）生涯学習社会の実現

項目	現状値	目標値
これまで生涯学習活動を行ったことがある人の割合	76.1%	85.0%
学習活動を通じて身につけた知識や技能について、地域や他の人のために生かしてきた人の割合	34.9%	43.0%
人材バンク派遣数	29件	45件
京たなべ・同志社ヒューマンカレッジ開催回数	5回	5回
中央公民館講座開催回数	143回	150回
分館公民館負担金支給件数	100%	100%
図書館講座開催回数	37回	75回
図書館図書貸出冊数	803,587冊	850,000冊

基本施策（２）人権教育の推進

項目	現状値	目標値
「ハートフルフェスタ」の参加人数	60人	80人
人権に関する作品展出品数	441点	400点

基本施策（３）家庭・地域社会の教育力の向上

項目	現状値	目標値
「今住んでいる地域の行事に参加していますか」に肯定的に回答した児童生徒の割合	小学校 58.3% 中学校 39.0%	府平均以上
地域や社会で活動に参加したいと思う人の割合	57.9%	68.0%
地域・学校パートナーシップ事業開催回数	23回	27回
放課後子ども教室事業開催校区数	2校区	9校区
地域子育てセミナー開催回数	2回	9回
子育て理解講座開催回数	3回	3回
地域子育て井戸端会議開催回数	6回	6回
留守家庭児童会開設箇所数	10箇所	10箇所

基本施策（４）文化・スポーツの振興

指標なし（文化・スポーツの振興を目的とする事業と積極的に連携・協力）

Ⅲ 教育行政

1. 京田辺市教育の沿革

- 昭和 22 (1947)年 3月31日、教育基本法・学校教育法公布。6・3・3・4制発足。4月1日、小学校令施行に伴い田辺町立田辺小学校・大住村立大住小学校・草内村立草内小学校・三山木村立三山木小学校・普賢寺村立普賢寺小学校と改称。5月3日、日本国新憲法施行。5月5日、田辺・大住・草内3か町村組合立田辺中学校、三山木・普賢寺2か町村組合立南山中学校創立。6月25日、前記5か町村は2中学校を廃し、田辺中学校を創立。
- 昭和 23 (1948)年 4月1日、田辺中学校は普賢寺分教場を廃し、田辺小学校で午前と午後の2部授業。7月、田辺中学校は新校舎が落成し、2学期より2部授業終わる。
- 昭和 25 (1950)年 12月1日、田辺中学校校歌制定。
- 昭和 26 (1951)年 4月1日、田辺・大住・草内・三山木・普賢寺の5か町村が合併して田辺町となる。人口15,391人、3,229世帯。田辺町立田辺・大住・草内・三山木・普賢寺小学校・田辺中学校となる。
- 昭和 27 (1952)年 4月、町立田辺技芸学院創設。10月1日、田辺町教育委員会発足。
- 昭和 28 (1953)年 8月、南山城地方集中豪雨。
- 昭和 29 (1954)年 6月1日、田辺音頭できる。
- 昭和 30 (1955)年 4月、田辺小学校完全給食実施（以降各小学校で順次実施）。4月1日、各区の集会所を公民館に。7月2日、町立田辺図書館開館。
- 昭和 31 (1956)年 5月23日、田辺小学校障害児学級新設。
- 昭和 33 (1958)年 4月1日、社会体育指導員を委嘱。
- 昭和 34 (1959)年 5月1日、町立田辺高等技芸学校を田辺へ移転する（昭和40年3月、廃校）。
- 昭和 36 (1961)年 9月16日、第2室戸台風、田辺中学校の講堂兼体育館の天井飛ぶ。
- 昭和 38 (1963)年 4月1日、府立田辺高等学校開校。
- 昭和 40 (1965)年 8月12日、田辺・三山木小学校の水泳プール完成。10月1日、国勢調査、町人口17,333人、3,928世帯。10月7日、第1回町民運動会開催。
- 昭和 41 (1966)年 11月3日、第1回町民文化祭開催。
- 昭和 43 (1968)年 6月28日、文化財保護委員会委嘱。
- 昭和 45 (1970)年 10月1日、社会教育委員委嘱。
- 昭和 46 (1971)年 4月10日、町立田辺幼稚園開園。
- 昭和 47 (1972)年 4月6日、町立田辺東小学校開校。4月10日、町立田辺東幼稚園開園。7月19日、田辺小学校ことばの教室新設。
- 昭和 48 (1973)年 4月10日、町立草内幼稚園開園。4月11日、町立大住幼稚園開園。4月17日、田辺東留守家庭児童会開設（以降各小学校で開設）。
- 昭和 49 (1974)年 3月31日、普賢寺小学校打田分校廃止、高船・打田に通学用バス運行。7月、町立中央公民館完成。11月23日、移動図書館「かんなび号」運行開始。

- 昭和50（1975）年 10月1日、国勢調査、町人口30,025人、7,794世帯。
- 昭和51（1976）年 4月12日、町立三山木幼稚園開園。
- 昭和53（1978）年 10月13日、田辺小学校、週1回の米飯給食実施。12月11日、町人口3万5千人を超える。
- 昭和54（1979）年 4月1日、町立松井ヶ丘小学校開校。4月5日、町立松井ヶ丘幼稚園開園。4月6日、田辺中学校より町立大住中学校が分離して新設開校。
- 昭和55（1980）年 4月5日、田辺小学校より町立薪小学校が分離して新設開校。4月、町立薪幼稚園開園。4月14日、同志社国際高等学校開校。4月20日、田辺公園野球場完成。
- 昭和56（1981）年 3月、町人口4万人を超える。4月、田辺町青少年野外活動センター完成。
- 昭和57（1982）年 4月8日、田辺中学校より町立培良中学校が分離して新設開校。
- 昭和59（1984）年 7月25日、大住小学校より町立桃園小学校が分離して新設開校。
- 昭和61（1986）年 4月1日、国鉄片町線に「同志社前駅」新設。4月27日、同志社大学田辺校地にキャンパス完成。
- 昭和62（1987）年 1月、田辺町役場新庁舎開庁。7月、田辺中央体育館完成。
- 昭和63（1988）年 8月、全国小学生ハンドボール大会始まる。10月16日、第43回国民体育大会ハンドボール競技会開催。
- 平成元（1989）年 4月、北部住民センター開所。5月、田辺公園テニスコート全天候化リニューアルオープン、田辺中央体育館トレーニングルームオープン。
- 平成3（1991）年 町立中央図書館完成。6月、田辺公園プール開所。
- 平成4（1992）年 8月、外国人英語指導助手（AET）設置。大住中学校コンピュータ教室設置工事完了。9月、学校週5日制（第2土曜のみ）実施。スポーツ振興審議会設置諮問。
- 平成5（1993）年 5月、「京たなべ・同志社ヒューマンカレッジ」開講。12月、大住中学校、第1回全国中学生駅伝大会（熊本）出場。
- 平成6（1994）年 12月、スポーツ振興審議会答申。
- 平成7（1995）年 4月、幼稚園3歳児保育実施。「スクールカウンセラー」設置。10月29日、大住中学校、第43回全日本吹奏楽コンクールに出場。10月、国勢調査、町人口53,040人。
- 平成8（1996）年 「ふるさと体験学習」全小学校区で実施。生涯学習推進基本計画の策定。9月17日、薪小学校、インターネット上にホームページ開設。
- 平成9（1997）年 4月1日、市制施行により「京田辺市」となり、各学校などは京田辺市立となる。京田辺市生涯学習推進本部設置。推進協議会委員・推進協力員委嘱。5月、「京田辺市スポーツ賞」制定。6月、京田辺市野外活動センター拡張工事完成。全国高等学校総合体育大会ハンドボール競技開催。
- 平成10（1998）年 培良中学校グラウンド夜間照明施設設置。適応指導教室「ポットラック」開設。11月、文化祭、くらしのフェアなどを「京田辺市民まつり」として合同実施。

- 平成 11 (1999) 年 田辺中学校、文部省より、スクールカウンセラー活用調査研究「心の教室」コンピュータ活用調査研究指定校となる。
- 平成 12 (2000) 年 4 月、市立普賢寺幼稚園開園。
- 平成 13 (2001) 年 松井ヶ丘小学校増築工事完成。松井ヶ丘・大住小学校にエレベーター設置（以降児童生徒の受入れに対応してエレベーター等バリアフリー対策実施）。大住中学校グラウンド夜間照明施設設置。
- 平成 14 (2002) 年 3 月、草内幼稚園増築工事完成。小学校生活介助補助職員配置。10 月、中部住民センター開所。北部・中部住民センターの図書室を中央図書館分室に変更。
- 平成 15 (2003) 年 4 月、田辺・大住・薪幼稚園で預かり保育試行。田辺幼稚園増築工事完成。薪小学校・大住中学校にエレベーター設置。小中学校に扇風機設置（3 年計画）。田辺公園野球場・草内木津川運動公園野球場リニューアルオープン。8 月、大住中学校ハンドボール部女子、全国中学校ハンドボール大会で 3 位入賞。
- 平成 16 (2004) 年 3 月、田辺中学校トイレ棟完成。学校安全対策事業実施（フェンス、門扉）。幼稚園全園で預かり保育試行（平成 17 年から本実施）。田辺公園テニスコート照明設備リニューアルオープン。10 月、学校安全ボランティア募集開始。12 月、田辺東小学校にエレベーター設置。
- 平成 17 (2005) 年 1 月、京田辺市と同志社大学、同志社女子大学、同志社国際中学校・高校との包括協定締結。3 月、松井ヶ丘幼稚園増築工事完成。学校安全対策事業実施（門扉等）。8 月、松井ヶ丘小学校女子ハンドボールチーム、第 18 回全国小学生ハンドボール大会で優勝。9 月、薪幼稚園増築工事完成。10 月、学校安全ボランティア事業実施開始。11 月、市民文化祭を同志社大学との連携事業として実施。
- 平成 18 (2006) 年 1 月、同志社との連携の中で学生による学校支援ボランティア募集・受入開始。3 月、田辺小学校にエレベーター設置。一丁田池多目的運動広場造成工事。学校安全対策事業（校門オートロック、防犯備品配備、緊急通報システム等）。第 2 次生涯学習推進基本計画の策定。4 月、子どもの居場所づくり開設事業補助金制度創設。社会教育委員と公民館運営審議会が統合し社会教育委員に一元化。中央図書館の一部祝日開館実施。田辺公園プール土曜日「夜間の部」開設。文部科学省指定で、京田辺市と市内全小中学校が豊かな体験活動推進地域・推進校となる（平成 18・19 年度）。田辺中学校、文部科学省より心に響く道德教育推進事業の指定校となる（平成 18・19 年度）。5 月、京田辺市と同志社大学との連携による「総合型地域スポーツクラブ」の取組開始。7 月、田辺中央体育館に AED 設置。8 月、培良中学校ハンドボール部女子、全国中学校ハンドボール大会で 3 位入賞。10 月、子ども安心・安全連絡網実施開始。
- 平成 19 (2007) 年 1 月、情報教育推進室を庁舎内に移転。田辺中学校エレベーター設置。一丁田池多目的運動広場整備。三山木・薪留守家庭児童会、各専用施設整備。京田辺市教育委員会人権教育の指針の策定。4 月、小規模特認校制度を普賢寺小学校で開始。適応指導教室「ポットラック」を拡充（統合と開設時間の充実）。留守家庭児童会の受入を 4 年生まで拡大。10 月、文化施設利用助成金制度の制定。桃園

留守家庭児童会施設整備。

- 平成 20 (2008) 年 3 月、田辺東小学校北校舎棟耐震補強・大規模改修工事完成。大住中学校管理棟・便所西棟・体育館耐震補強工事完成。田辺小学校北便所増改築・南校舎棟便所改修工事完成。一町田多目的運動広場完成。4 月、適応指導教室「ポットラック」へ大学教授等を招聘してスーパーバイズを実施。8 月、培良中学校ハンドボール部女子、全国中学校ハンドボール大会で 3 位入賞。9 月、市内幼稚園で「幼稚園キ・ラ・ラ体験事業」を実施。放課後子どもプラン（大住・田辺東・普賢寺小学校・野外活動センター）実施。10 月、田辺中学校南校舎棟改築工事着工（平成 20・21・22 年度継続）。11 月、田辺中学校南側グラウンド整備工事完成。
- 平成 21 (2009) 年 3 月、薪小学校管理棟・体育館耐震補強工事完成。草内小学校給食棟・体育館耐震補強工事完成。三山木小学校体育館耐震補強工事完成。田辺東小学校管理棟耐震・大規模改修工事完成。4 月、小学校専任 AET 配置。5 月、田辺留守家庭児童会施設整備。9 月、草内留守家庭児童会施設整備。放課後子どもプラン（三山木・薪・桃園小学校）拡充。10 月、田辺東小学校中校舎棟改築工事着工（平成 21・22 年度継続）。草内小学校中校舎棟耐震補強等工事完成。松井ヶ丘小学校管理棟耐震補強工事完成。大住中学校北校舎棟・南校舎棟（西側）耐震補強工事完成。薪幼稚園連絡通路完成。
- 平成 22 (2010) 年 3 月、田辺小学校南校舎棟（東側）耐震補強・大規模改修工事完成。4 月、大住・三山木小学校で給食調理業務の民間委託を実施。8 月、田辺中学校南校舎棟改築工事完成。9 月、薪小学校南校舎棟耐震補強工事完成。10 月、大住小学校管理棟耐震補強工事完成。12 月、放課後子どもプラン（田辺・草内・松井ヶ丘小学校）を拡充し、全小学校で実施。
- 平成 23 (2011) 年 1 月、薪留守家庭児童会施設の増築。3 月、田辺小学校南校舎棟（西側）耐震補強工事等完成、田辺東小学校中校舎棟改築工事完成。4 月、田辺東・桃園小学校で給食調理業務の民間委託を実施。有料運動公園施設等の指定管理者制度導入。田辺東・桃園小学校で給食調理業務の民間委託を実施。7 月、田辺東小学校男子ハンドボールチーム、第 24 回全国小学生ハンドボール大会で優勝。9 月、スポーツ振興法の改正によりスポーツ基本法施行。スポーツ振興審議会をスポーツ推進審議会に、体育指導委員をスポーツ推進委員に名称変更。10 月、田辺小学校給食室棟・中校舎棟耐震補強工事完成。
- 平成 24 (2012) 年 3 月、松井ヶ丘小学校屋内体育館耐震補強等工事完成。4 月、草内・松井ヶ丘小学校で給食調理業務の民間委託を実施。6 月、市内 9 小学校区において通学路一斉調査を実施。10 月、大住中学校、培良中学校に空調設備設置。草内小学校北校舎、南校舎東側耐震補強工事完成。
- 平成 25 (2013) 年 3 月、市内 31 箇所に通学路安全啓発標識を設置。田辺中学校新管理棟完成。桃園小学校・普賢寺小学校・培良中学校屋内運動場耐震補強等工事完成。4 月、臨床心理士を学校教育課へ配置。7 月、普賢寺小学校コミュニティ・スクール推進

- 委員会を設置。１０月、通学路踏査事業において学校安全ボランティアにベスト配布。
- 平成 26 (2014) 年 １月、市立中学校でデリバリー方式による選択式注文弁当提供事業開始。３月、田辺中学校既設管理棟大規模改修工事完成。竣工式典実施。京田辺市子ども読書活動推進計画の策定。京田辺市スポーツ推進計画の策定。中央公民館玄関点字ブロック・触知板の設置。４月、松井ヶ丘幼稚園で預かり保育の実施日・実施時間の拡大を試行。５月、京都府立大学地域貢献型特別研究「京都歴史資料の調査・活用・公開」を実施。三山木小学校増築事業造成工事完了。８月、培良中学校ハンドボール部男子、全国中学校ハンドボール大会で優勝。１０月、三山木留守家庭児童会施設整備。１１月、全小学校（三山木小学校を除く）に空調設備設置。１２月、三山木小学校増築事業に伴う橋梁工事完了。
- 平成 27 (2015) 年 １月、「京田辺市文化振興シンポジウム」を開催。２月、中央公民館クラック補修。３月、三山木小学校「三山木っ子橋」完成を祝う会実施。市内１４箇所に通学路安全啓発標識を追加設置。同志社山手南公民館完成。中央公民館玄関自動ドア設置。４月、留守家庭児童会の受入を６年生まで拡大。市立幼稚園全園で預かり保育の実施日・実施時間を拡大。５月、京都府立大学地域貢献型特別研究「京都歴史資料の調査・活用・公開」を実施。８月、図書館電算システム機器更新。１２月、京田辺市文化振興計画の策定。
- 平成 28 (2016) 年 ３月、教育大綱の策定。三山木小学校、西校舎棟・給食室棟完成。「西校舎」完成を祝う会を実施。中央図書館障害者トイレ等バリアフリー対応工事完成。松井ヶ丘留守家庭児童会施設整備。４月、適応指導教室の「ポットラック」移転。文化コーディネーター配置。１１月、京田辺市文化振興ロゴマーク製作。
- 平成 29 (2017) 年 ３月、三山木小学校東校舎棟大規模改修工事完成・低学年用プール完成。中央公民館南駐車場整備。留守家庭児童会の年度当初の平日の開級。４月、市史編さん室設置。業務改善加速化事業開始。５月、市制２０周年お祝い給食（幼稚園、小学校）。７月、京都府立大学と市史編さんに係る連携協力に関する覚書を締結。三山木小学校西校舎棟新築等工事完了。８月、桃園ハンドボールクラブ男子、京田辺市制２０周年記念第３０回全国小学生ハンドボール記念大会で優勝。１０月、市史編さん記念講演会を開催。１２月、第１回京田辺市展を開催。
- 平成 30 (2018) 年 １月、小中学校ノー残業デー、ノー部活動デー（水曜日）試行開始。４月、京田辺市中学校昼食等検討委員会答申。中央図書館「駅ナカ案内所」返却スポットサービス開始。５月、京田辺市中学校給食実施の基本方針策定。８月、薪小学校ハンドボールクラブ男子、第３１回全国小学生ハンドボール大会で優勝。１０月、小・中学校教職員の出退勤記録システム試行開始。
- 平成 31 (2019) 年 １月、京田辺市立中学校部活動指導指針試行開始。３月、三山木キッズプレイス（プレ）事業の実施。
- 令和元(2019)年 ８月、桃園ハンドボールクラブ男子、薪小学校ハンドボールクラブ女子、第３２回全国小学生ハンドボール大会で優勝。１２月、教育大綱の策定。

- 令和2(2020)年 2月、京田辺市立大住幼稚園改築・こども園化基本構想の策定。図書館電算システム機器更新。4月、文化、スポーツに関する事務を市長部局へ移管。11月、京田辺市中学校給食基本計画の策定。
- 令和3(2021)年 2月、小学校ハンドボールクラブをクラブチーム化、3月、京田辺市学校教育審議会条例施行。市立小中学校のGIGAスクール構想促進事業完了。京田辺市学校施設長寿命化計画の策定。田辺中央体育館大規模改修工事完成・空調設備設置。4月、三山木留守家庭児童会の運営の一部を民間事業者へ委託。7月、第1期京田辺市立幼稚園・保育所再編整備計画の策定。8月、市立学校施設等機械警備導入。
- 令和4(2022)年 2月、京田辺市学校教育審議会答申。3月、学校図書館システム導入完了。田辺小学校長寿命化改良事業基本計画の策定。第3次京田辺市生涯学習推進基本計画の策定。4月、適応指導教室(別室)開設。松井家文書を市指定文化財に指定。8月、松井ヶ丘ハンドボールクラブ男子、T-SQUARE京都女子、第35回全国小学生ハンドボール大会で優勝。10月、三山木幼稚園防水改修等環境改善工事完了。11月、綴喜古墳群が国指定史跡に指定。12月、京田辺市医療的ケア児ガイドラインの策定。
- 令和5(2023)年 2月、京田辺市立小学校及び中学校における医療的ケア児支援事業実施要綱の策定。薪幼稚園長寿命化改修工事完了。幼保連携型認定こども園大住こども園新築工事完了。3月、京田辺市学校教育審議会中間答申。大住こども園開園式。天神社本殿を市指定文化財に指定。4月、田辺小学校で給食調理業務の民間委託を実施。7月、京田辺市教育大綱の策定。8月、京田辺市教育支援センター(アイリス)開所。11月、京田辺市幼稚園・保育所再編整備計画に基づく草内幼稚園のこども園化計画の見直し表明。12月、京田辺市小中学校共同学校事務室の設置。
- 令和6(2024)年 2月、培良中学校身障者用エレベーター棟完成。3月、京田辺市教育振興基本計画の策定。田辺小学校北校舎棟長寿命化改修工事完了。4月、学校給食センター開所。薪小学校で給食調理業務の民間委託を実施。民間プール施設における小学校水泳授業を開始。学校施設包括管理業務委託を開始。

2. 教育委員会

(1) 事務局所在地

〒610-0393
 住所 京都府京田辺市田辺80番地
 TEL 0774 (62) 9550
 FAX 0774 (64) 1390

(2) 教育長 R6.5.1現在

職 名	氏 名	教 育 長 歴
教 育 長	山 岡 弘 高	R1.6.7～

(3) 教育委員 R6.5.1現在

職 名	氏 名	委 員 歴
教育長職務代理	西 村 和 巳	H28.10.1～ (H30.10.1～職務代理)
委 員	藤 原 孝 章	H25.10.1～
委 員	上 村 真 代	H29.10.1～
委 員	伊 東 明 子	H31.1.1～

(参考) 歴代教育委員長

氏 名	就 任 退 任	年 月 数
伊 東 義 純	S27.11.1 ～ 不明	—
国 田 兼 次	不明 ～ S32.9.30	—
村 田 太 平	S32.10.1 ～ S34.9.30	2.0
木 口 耕 治	S34.10.1 ～ S45.9.30	11.0
橋 本 岩 松	S45.10.1 ～ S47.9.30	2.0
奥 西 幸 夫	S47.10.1 ～ S52.9.30	5.0
田 宮 宏 悦	S52.10.1 ～ H8.9.30	19.0
小 泉 茂	H8.10.1 ～ H10.9.30	2.0
杉 本 典 彦	H10.10.1 ～ H13.9.30	3.0
辻 尾 仁 郎	H13.10.1 ～ H20.9.30	7.0
奥 西 尚 子	H20.10.1 ～ H28.3.31	7.5

※地方教育行政の組織及び運営に関する法律の一部を改正する法律の施行(H27.4.1)により、教育長(新「教育長」)に統合。

(参考) 歴代教育長

氏 名	就 任 退 任	年 月 数
森 田 新 三	S28.4.1 ～ S31.9.30	3.6
村 雲 喜 一 郎	S31.10.1 ～ S41.9.30	10.0
小 泉 渉	S41.10.1 ～ S45.9.30	4.0
藪 下 徹 一	S45.10.1 ～ S60.9.30	15.0
吉 山 勝 平	S60.10.1 ～ H8.12.31	11.3
村 田 新 之 昇	H9.1.1 ～ H22.6.30	13.6
藤 原 陽	H22.7.1 ～ H23.9.30	1.3
山 口 恭 一	H24.4.1 ～ H31.3.31 ※H28.4.1より新教育長に移行	7.0

(参考)歴代教育委員

氏 名	就 任	退 任
川 島 正 男	S27.10.1	～ S31.9.30
国 田 兼 次	S27.10.1	～ S32.9.30
堤 伊 三 次	S27.10.1	～ S31.9.30
伊 東 義 純	S27.10.1	～ S31.9.30
山 村 正 一	S27.10.1	～ S31.9.30
村 田 太 平	S31.10.1	～ S34.9.30
村 上 美 代	S31.10.1	～ S41.9.30
堀 口 豊 富	S31.10.1	～ S35.9.30
村雲喜一郎	S31.10.1	～ S41.9.30
奥 西 幸 夫	S32.10.1	～ S52.9.30
中村長三郎	S35.10.1	～ S39.9.30
下 田 治 雄	S39.10.1	～ S43.9.30
小 泉 渉	S41.10.1	～ S45.9.30
田 中 幸 雄	S41.10.1	～ S47.9.30
橋 本 岩 松	S43.10.1	～ S47.9.30
村 上 重	S45.10.1	～ S53.9.30
藪 下 徹 一	S45.10.1	～ S60.9.30
田 宮 宏 悦	S47.10.1	～ H8.9.30
伊 藤 正 和	S47.10.1	～ S59.9.30
宮 島 忠 男	S52.10.1	～ H1.9.30
今村志乃武	S53.10.1	～ S61.9.30
橋 本 弘 三	S59.10.1	～ H8.9.30
吉 山 勝 平	S60.10.1	～ H8.12.31
小 泉 茂	S61.10.1	～ H10.9.30
杉 本 典 彦	H1.10.1	～ H13.9.30
辻 尾 仁 郎	H8.10.1	～ H20.9.30
小 田 壽 樹	H8.10.1	～ H20.9.30
村田新之昇	H9.1.1	～ H22.6.30
山田八洲子	H10.10.1	～ H18.9.30
北 村 昌 子	H13.10.1	～ H21.9.30
岡 本 悦 子	H18.10.1	～ H19.3.12
藤 原 陽	H22.7.1	～ H23.9.30
北 川 則 政	H20.10.1	～ H24.9.30
西 川 雅 信	H21.10.1	～ H25.9.30
樋 口 容 子	H19.6.8	～ H30.9.30
奥 西 尚 子	H20.10.1	～ H28.9.30
山 口 恭 一	H24.4.1	～ H28.3.31
今 村 真	H25.3.1	～ H29.2.28

(4) 教育委員会会議開催状況

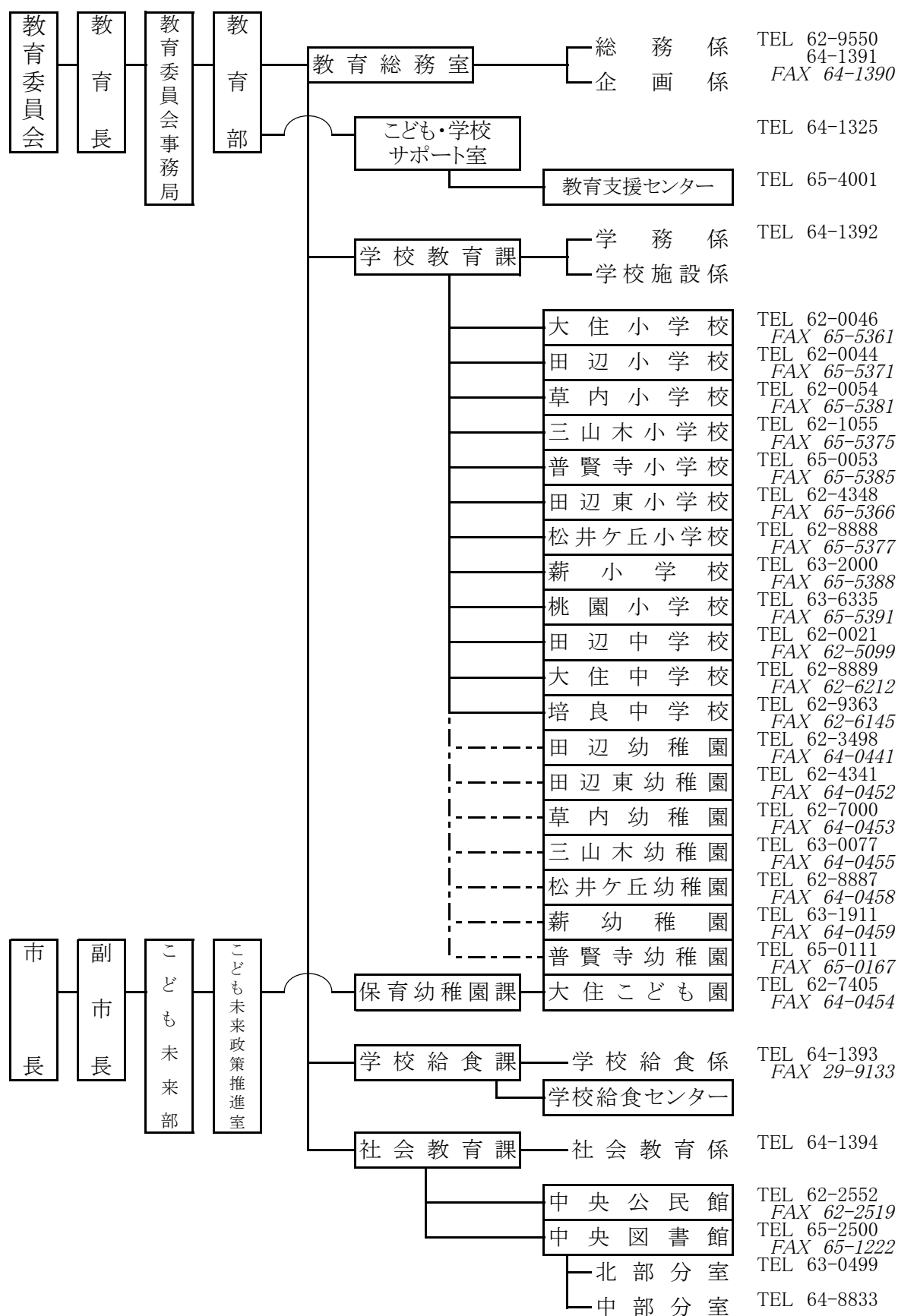
会議種別及び開催日時	案 件		議決結果
令和5年第4回定例会 令和5年4月19日(水)		教育行政報告	
	報 告 9 号	京田辺市教育委員会事務決裁規程の一部を改正する訓令について	報告
令和5年第2回臨時会 令和5年4月26日(水)	議 案 第 2 7 号	児童生徒数の偏在解消に向けて短期的に解決すべき課題への基本的な方針について	可決
令和5年第5回定例会 令和5年5月17日(水)		教育行政報告	
	報 告 第 1 0 号	京田辺市立学校の児童生徒数推計について	報告
	報 告 第 1 1 号	第1期京田辺市立幼稚園・保育所再編整備計画に基づく市立保育所の統合について	報告
	議 案 第 2 8 号	京田辺市共同学校事務室設置方針について	可決
	議 案 第 2 9 号	学校評議員の委嘱について	可決
	議 案 第 3 0 号	京田辺市就学相談委員会委員の委嘱等について	可決
	議 案 第 3 1 号	京田辺市教育委員会ハラスメント苦情処理委員会委員の委嘱等について	可決
	議 案 第 3 2 号	学校運営協議会委員の委嘱等について	可決
	議 案 第 3 3 号	京田辺市社会教育委員の委嘱について	可決
	議 案 第 3 4 号	京田辺市生涯学習推進協議会委員の委嘱について	可決
	議 案 第 3 5 号	京田辺市立図書館協議会委員の委嘱について	可決
	議 案 第 3 6 号	京田辺市教育委員会が保有する個人情報の保護に関する規則の制定について	可決
	協 議	令和5年度田辺小学校北校舎棟長寿命化改修工事請負契約について	
	協 議	令和5年度京田辺市一般会計補正予算(第3号)について	
令和5年第6回定例会 令和5年6月21日(水)		教育行政報告	
	報 告 第 1 2 号	第1期京田辺市立幼稚園・保育所再編整備計画に基づく聖愛幼稚園との連携協定の締結について	報告
	議 案 第 3 7 号	京田辺市学校教育審議会運営規則の一部改正について	可決
	議 案 第 3 8 号	京田辺市いじめ防止対策推進委員会規則の一部改正について	可決
	議 案 第 3 9 号	京田辺市学校教育審議会委員の委嘱について	可決
	議 案 第 4 0 号	京田辺市いじめ防止対策推進委員会委員の委嘱について	可決
	議 案 第 4 1 号	京田辺市生涯学習推進協議会委員の委嘱について	可決

会議種別及び開催日時	案 件		議決結果
令和5年第7回定例会		教育行政報告	
令和5年7月19日(水)	報 告 第 1 3 号	令和5年度京田辺市一般会計補正予算(第3号)について	報告
令和5年第8回定例会		教育行政報告	
令和5年8月17日(木)	議 案 第 4 2 号	京田辺市教育支援センター設置要綱の制定について	可決
	議 案 第 4 3 号	京田辺市立図書館協議会委員の委嘱について	可決
	協 議	令和4・5年度継続施行(仮称)学校給食センター新築等工事請負契約の一部変更契約について	
	協 議	令和5年度京田辺市一般会計補正予算(第4号)(案)について	
令和5年第3回臨時会	議 案 第 4 4 号	令和6年度以降に京田辺市立小学校において使用する教科用図書の採択について	可決
令和5年8月29日(火)	議 案 第 4 5 号	令和5年度京田辺市立学校教職員(管理職)の人事異動について	可決
令和5年第9回定例会		教育行政報告	
令和5年9月20日(水)	議 案 第 4 6 号	京田辺市内に在住する児童生徒が入学する学校を指定する規則の一部改正について	可決
	議 案 第 4 7 号	令和5年度京田辺市教育委員会表彰について	可決
令和5年第10回定例会		教育行政報告	
令和5年10月27日(金)	報 告 第 1 4 号	令和6年度京田辺市立幼稚園・こども園(幼稚園枠)の募集結果について	報告
	報 告 第 1 5 号	令和5年度小学校水泳授業民間委託の試行結果について	報告
	報 告 第 1 6 号	令和5年度京田辺市一般会計補正予算(第4号)について	報告
	議 案 第 4 8 号	京田辺市立小学校及び中学校の管理運営に関する規則の一部改正について	可決
	協 議	京田辺市学校給食センターの設置及び管理に関する条例の制定について	
	協 議	京田辺市学校給食費の徴収に関する条例の制定について	
令和5年第11回定例会		教育行政報告	
令和5年11月15日(水)	報 告 第 1 7 号	市立保育所・こども園における副食費の引上げについて	報告
	議 案 第 4 9 号	京田辺市立小中学校共同学校事務室の室長等の任命について	可決
	協 議	第1期京田辺市立幼稚園・保育所再編整備計画の見直しについて	
	協 議	令和5年度京田辺市一般会計補正予算(第5号)(案)について	
令和5年第12回定例会		教育行政報告	
令和5年12月22日(金)	議 案 第 5 0 号	京田辺市教育委員会事務事業点検・評価について	可決

会議種別及び開催日時	案 件		議決結果
令和6年第1回定例会		教育行政報告	
令和6年1月24日(水)	報 告 第 1 号	令和5年度京田辺市一般会計補正予算(第5号)について	報告
	報 告 第 2 号	京田辺市学校給食費の徴収に関する条例施行規則の公布について	報告
	議 案 第 1 号	京田辺市学校給食センターの設置及び管理に関する条例施行規則の制定について	可決
	協 議	京田辺市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の改正内容について	
令和6年第2回定例会		教育行政報告	
令和6年2月21日(水)	報 告 第 3 号	令和6年度京田辺市立幼稚園・保育所等の園児数について	報告
	報 告 第 4 号	令和6年度留守家庭児童会入会申込者数について	報告
	報 告 第 5 号	小学校プールのあり方検討結果について	報告
	議 案 第 2 号	京田辺市通学費補助金交付要綱の一部改正について	可決
	議 案 第 3 号	京田辺市教育支援センター設置要綱の一部改正について	可決
	議 案 第 4 号	令和6年度京田辺市立学校医の委嘱について	可決
	議 案 第 5 号	令和6年度京田辺市立学校歯科医の委嘱について	可決
	議 案 第 6 号	令和6年度京田辺市立学校薬剤師の委嘱について	可決
	協 議	令和5年度京田辺市一般会計補正予算(第9号)(案)について	
	協 議	令和6年度京田辺市一般会計当初予算(案)について	
	議 案 第 7 号	令和6年度京田辺市立学校教職員(管理職)の人事異動について	可決
令和6年第1回臨時会 令和6年2月27日(火)			

会議種別及び開催日時	案 件		議決結果
令和6年第3回定例会		教育行政報告	
令和6年3月15日(金)	議案第8号	京田辺市教育振興基本計画の策定について	可決
	議案第9号	教育財産の取得申出について	可決
	議案第10号	京田辺市教育委員会事務局組織規則の一部改正について	可決
	議案第11号	京田辺市教育委員会の権限に属する事務の補助執行に関する規則の一部改正について	可決
	議案第12号	京田辺市教育委員会職員の職の設置に関する規則の一部改正について	可決
	議案第13号	京田辺市教育委員会会計年度任用職員の任用に関する規則の全部改正について	可決
	議案第14号	京田辺市教育委員会会計年度任用職員の給与に関する規則の全部改正について	可決
	議案第15号	京田辺市教育委員会会計年度任用職員の勤務時間、休暇等に関する規則の全部改正について	可決
	議案第16号	京田辺市人権・生涯学習指導主事設置等に関する規程の一部改正について	可決
	議案第17号	京田辺市立小・中学校教材審議委員会規程の一部改正について	可決
	議案第18号	京田辺市立小学校及び中学校ハラスメントの防止に関する要綱の一部改正について	可決
	議案第19号	京田辺市就学援助規則の一部改正について	可決
	議案第20号	京田辺市特別支援教育就学奨励費支給要綱の一部改正について	可決
	議案第21号	京田辺市立小・中学校、幼稚園の災害対策要綱の一部改正について	可決
	議案第22号	京田辺市生涯学習推進本部設置要綱の一部改正について	可決
	議案第23号	京田辺市中学校給食運営協議会設置要綱の制定について	可決
	議案第24号	令和6年度京田辺市教育委員会事務局管理職職員等の人事異動（幼稚園）について	可決
	協 議	いじめ問題に係る対応について	
令和6年第2回臨時会	報告第6号	京田辺市教育委員会事務決裁規程の一部改正について	報告
令和6年3月22日(金)	報告第7号	京田辺市教育委員会公印規程の一部改正について	報告
	報告第8号	京田辺市民設放課後児童クラブ施設整備費補助金交付要綱の一部改正について	報告
	報告第9号	京田辺市令和5年度いじめ調査（2回目）の結果について	報告
	議案第25号	京田辺市立小中学校共同学校事務室の室長等の任命について	可決
	議案第26号	令和6年度京田辺市教育委員会事務局管理職職員等の人事異動（幼稚園以外）について	可決

(5) 教育委員会事務局・教育機関組織図



(6) 教育委員会の事務分掌

教育総務室

総務係

- (1) 教育委員会の会議に関すること。
- (2) 教育長及び教育委員に関すること。
- (3) 秘書に関すること。
- (4) 表彰及び寄附受納に関すること。
- (5) 後援申請に関すること。
- (6) 教育委員会の職員(府費負担教職員を除く。)の人事、給与、福利厚生等に関すること。
- (7) 教育委員会規則等の制定、改廃及び公布等に関すること。
- (8) 公印の保管に関すること。
- (9) 京都府教育委員会その他関係機関との連絡調整に関すること。
- (10) 叙勲に関すること。
- (11) 教育委員会所掌事務に係る教育行政の相談に関すること。
- (12) 前各号に掲げるもののほか、他の課及び係の所掌に属しない事項に関すること。
- (13) 室の庶務に関すること。

企画係

- (1) 教育部に属する課等に関する施策及び事業の企画、立案、調査及び調整に関すること。
- (2) 教育部に属する課等の総合計画の総合調整、進行管理及び推進に関すること。
- (3) 教育部に属する課等の財務(予算、決算等)に係る総合調整及び総括に関すること。
- (4) 教育部の行政評価制度、目標管理等に関すること。
- (5) 教育部に属する課等の連絡調整に関すること。
- (6) 教育振興基本計画に関すること。
- (7) 学校教育審議会に関すること。
- (8) 教育費の調査及び統計に関すること。
- (9) 教育委員会に係る事務の管理及び執行の状況の点検及び評価並びにその公表に関すること。
- (10) 教育長の特命事項に関すること。

こども・学校サポート室

- (1) 教育課程及び学習指導に関すること。
- (2) 教科書採択及び教科書無償給与に関すること。
- (3) 人権教育、特別支援教育及び情報教育等に関すること。
- (4) 就学相談委員会に関すること。
- (5) 生徒指導に関すること。
- (6) 教育相談に関すること。
- (7) 教育支援センターに関すること。
- (8) 不登校児童生徒に関すること。
- (9) いじめ防止対策に関すること。
- (10) 外国語指導助手に関すること。
- (11) 校務支援システムに関すること。
- (12) 教職員研修に関すること。
- (13) 教育調査・研究に関すること。
- (14) その他教育(就学前教育を含む。)に関する専門的事項の指導に関すること。
- (15) 室の庶務に関すること。

学校教育課

学務係

- (1) 学校の組織編制に関すること。
- (2) 通学区域に関すること。
- (3) 府費負担教職員の人事、服務、労働安全等に関すること。
- (4) 児童生徒の就学並びに就学の猶予、免除に関すること。
- (5) 就学支援に関すること。
- (6) 児童生徒の保健及び健康診断に関すること。
- (7) 学校医、学校歯科医及び学校薬剤師に関すること。
- (8) 通学安全に関すること。
- (9) 市立小学校及び中学校の教育用備品及び教材備品に関すること。
- (10) 市立小学校及び中学校に係る配分予算の執行管理及び決算に関すること。
- (11) 所掌に係る調査及び基幹統計に関すること。
- (12) こども・学校サポート室の分掌事務に係る市長の権限に属する事務の補助執行等に関すること。
- (13) 課の庶務に関すること。

学校施設係

- (1) 市立小学校及び中学校の設置及び廃止に関すること。
- (2) 市立小学校及び中学校の財産管理に関すること。
- (3) 市立小学校及び中学校に関する国庫、府補助及び起債に関すること。
- (4) 市立小学校及び中学校の施設整備に関すること。
- (5) 市立小学校及び中学校の使用許可に関すること。
- (6) 市立小学校及び中学校の備品管理に関すること。
- (7) 市立小学校及び中学校施設の保守管理及び営繕に関すること。

学校給食課

学校給食係

- (1) 小学校給食に関すること。
- (2) 中学校給食に関すること。
- (3) 学校給食センターに関すること。
- (4) 課の庶務に関すること。

社会教育課

社会教育係

- (1) 社会教育行政の推進に関すること。
- (2) 社会教育委員に関すること。
- (3) 社会教育施設(公民館、図書館等)に関すること。
- (4) 生涯学習の推進に関すること。
- (5) 京田辺市生涯学習推進協議会に関すること。
- (6) 青少年の健全育成に関すること。
- (7) 家庭教育の推進に関すること。
- (8) 人権教育等の推進に関すること。
- (9) 留守家庭児童会に関すること。
- (10) 課の庶務に関すること。

(7) 教育委員会委嘱委員等

(令和6年3月31日現在)

① 社会教育委員

任期 令和4年6月1日～令和6年5月31日

職 名	氏 名	委員の区分・団体名等
委員長	田 中 正 和	市青少年問題連絡協議会
副委員長	姫 路 桂 子	市スポーツ推進委員
委員	潮 義 行	一般社団法人京田辺市文化協会
委員	寺 西 章 郎	区・自治会長連絡協議会
委員	井 上 晃 志	NPO法人京田辺市スポーツ協会
委員	林 孝 二	公民館利用者
委員	永 島 章 宏	小・中学校校長会(R5.5.17～)
委員	朝 田 邦 裕	同志社大学(R5.5.17～)
委員	小 山 洋 子	京田辺ネットワークの会かがやき
委員	國 生 壽	学識経験者
委員	沖 田 行 司	学識経験者
委員	久 保 佳 子	市民生児童委員協議会(R5.1.18～)

② 学校教育審議会委員

任期 令和5年6月29日～令和7年6月28日

職 名	氏 名	委員の区分・団体名等
会 長	沖 田 行 司	学識経験者
副 会 長	河 村 豊 和	学識経験者
委員	村 山 久 昭	区・自治会長連絡協議会委員
委員	奥 出 芽 由	市PTA連絡協議会委員
委員	佐 藤 り ん	市PTA連絡協議会委員
委員	片 山 義 弘	市立小学校長
委員	森 本 克 美	市立中学校長
委員	鐘 築 栄 滋	市立小学校教頭
委員	鳴 海 真 平	市立中学校教頭
委員	島 谷 千 織	市民生児童委員協議会委員
委員	浅 山 貴 宏	公募委員
委員	浦 田 ヒロ子	公募委員
委員	岩 井 秀 世	公認心理師

③ 生涯学習推進協議会委員

任期 令和5年6月1日～令和7年5月31日

職 名	氏 名	委員の区分・団体名等
会 長	國 生 壽	学識経験者
副 会 長	柳 田 昌 彦	市健康づくり推進協議会
委 員	有 田 幸 平	文教福祉常任委員会(R5.6.21～)
委 員	細 川 貴 子	市スポーツ推進委員
委 員	村 山 久 昭	区・自治会長連絡協議会 (R5.6.21～)
委 員	香 村 和 雄	市身体障害者協会
委 員	北 尾 高 亨	市社会福祉協議会
委 員	香 村 毅	市老人クラブ連合会
委 員	溝 渕 久美子	市民生児童委員協議会
委 員	林 田 仁 美	市商工会
委 員	家 村 隆 宏	小・中学校校長会
委 員	朝 田 邦 裕	同志社大学
委 員	吉 村 尊 成	公募委員
委 員	木 下 静 子	前社会教育委員副委員長(R4.12.21～)

④ いじめ防止対策推進委員会委員

任期 令和5年7月1日～令和7年6月30日

職 名	氏 名	委員の区分・団体名等
委 員 長	河 村 豊 和	学識経験者
副 委 員 長	加 福 雅 和	弁護士
委 員	岩 井 秀 世	臨床心理士
委 員	迫 間 勝 樹	京都府宇治児童相談所長
委 員	岡 田 真 澄	主任児童委員
委 員	大 西 智 子	京田辺市PTA連絡協議会
委 員	森 本 克 美	中学校長
委 員	佐々木みゆき	小学校長

⑤ 就学相談委員会委員

任期 令和5年4月1日～令和7年3月31日

職 名	氏 名	委員の区分・団体名等
会 長	佐々木みゆき	市立幼稚園、小学校及び中学校の教職員
副 会 長	酒井 由美子	〃
副 会 長	眞 下 佐 織	〃
委 員	上 原 正 章	〃
委 員	草野 謙太郎	〃
委 員	谷 友 香	〃
委 員	谷 口 ちあき	〃
委 員	後 藤 裕 美	〃
委 員	西 澤 洋 子	〃
委 員	杉 本 仁 美	〃
委 員	福岡 みどり	〃
委 員	吉 村 伸 也	〃
委 員	岡 田 友 美	〃
委 員	谷 口 欣 穂	〃
委 員	杉山 世津子	〃
委 員	更 井 富 子	〃
委 員	松 田 京 子	〃
委 員	柴田 結可子	〃
委 員	知 念 智 子	〃
委 員	眞 部 容 一	〃
委 員	中 島 明 美	〃
委 員	平 野 愛	〃
委 員	東地井 弓子	〃
委 員	下 川 正 美	〃
委 員	川 瀬 智 恵	〃
委 員	中 谷 恵 子	〃
委 員	田 中 幸 美	〃
委 員	三 好 有 紀	〃
委 員	松 井 美 穂	〃
委 員	三 好 洋 子	〃
委 員	浅川 美智子	〃
委 員	本田 扶佐子	〃
委 員	田 中 知 子	〃
委 員	高 倉 恭 子	〃
委 員	加藤 恵里佳	〃
委 員	上出 真理子	〃
委 員	井 内 多 美	〃
委 員	沼田 かおり	〃
委 員	村 井 佳 代	〃
委 員	武 籐 伸 子	〃

委 員	宮 本 明 美	児童福祉施設の職員
委 員	漆 畑 乃 梨 英	〃
委 員	鬼 頭 敦 子	市職員
委 員	古 坂 喜 子	市PTA連絡協議会
委 員	森 西 進	市民生児童委員協議会
委 員	岡 本 祐 之	京田辺医師会
委 員	青 山 三 智 子	京都府立こども発達支援センター
委 員	遠 藤 み き	京都府立こども発達支援センター
委 員	山 崎 篤 史	京都府立井手やまぶき支援学校総括主事

⑥ 図書館協議会委員

任期 令和5年4月1日～令和7年3月31日

職 名	氏 名	委員の区分・団体名等
会 長	原 田 隆 史	学識経験者
副 会 長	島 谷 千 織	家庭教育
委 員	木 崎 房	小・中学校校長会
委 員	久 保 佳 子	社会教育委員
委 員	村 木 美 紀	学識経験者
委 員	森 崎 亮 子	学識経験者
委 員	古 田 直 樹	公募委員

⑦ 学校医・学校歯科医・学校薬剤師

任期 令和6年4月1日～令和7年3月31日

校 園 名		学校医	学校歯科医	学校薬剤師
幼稚園	田 辺	八 木 公美代	石 田 光 輔	神 尾 倫 子
	田辺東	上 村 学	吉 田 幸 雄	相 原 紀 章
	草 内	吉 田 大 輔	青 木 伸 二	山 崎 博 章
	三山木	三 村 良 明	米 田 正 彦	木 原 裕 子
	松井ヶ丘	伊 原 隆 史	福 嶋 英 夫	茨 木 まどか
	薪	田畑 眞佐子	池 田 昌 弘	小 西 めぐみ
	普賢寺	濱 口 賢 子	古 市 知 之	西村 小英子
幼保連携型 認定こども園	大住	濱 口 賢 子	奥 野 博 茂	相 原 統
小学校	大 住	澤 井 公 和	奥 野 博 茂	相 原 統
	田 辺	飴 野 弘 之	石 田 光 輔	神 尾 倫 子
	草 内	上 村 学	服 部 哲 夫	山 崎 博 章
	三山木	高 橋 隆 宏 吉 田 大 輔	米 田 正 彦 秋 田 吉 輝	諸 美弥子
	普賢寺	岡 本 祐 之	青 木 伸 二	福 本 育 子
	田辺東	中 所 英 樹	吉 田 幸 雄	相 原 紀 章
	松井ヶ丘	濱 口 賢 子 伊 原 隆 史	福 嶋 英 夫	茨 木 まどか
	薪	新 田 昌 稔	池 田 昌 弘	小 西 めぐみ
	桃 園	八 木 公美代	河 村 裕 行	羽 渕 友 哉
中学校	田 辺	山 田 栄 治 松 前 宏 信	織 田 晴 彦	牟 田 靖 子
	大 住	芳 野 二 郎 寺 島 隆 平	立 本 充 志	相 原 統
	培 良	石 丸 寿美子	坂 上 京 子	山 崎 博 章

3. 教育財政

一般会計当初予算

(単位:千円、%)

区 分	令和6年度(A)		令和5年度(B)		比 較	
	予算額	構成比	予算額	構成比	(A)－(B)	増減率
議 会 費	245,937	0.8	229,487	0.7	16,450	7.2
総 務 費	2,986,508	9.3	4,064,217	12.5	△ 1,077,709	△ 26.5
民 生 費	13,214,379	41.3	11,789,734	36.3	1,424,645	12.1
衛 生 費	2,462,120	7.7	2,194,072	6.7	268,048	12.2
労 働 費	13,276	0.0	11,830	0.0	1,446	12.2
農林水産業費	585,781	1.8	507,176	1.6	78,605	15.5
商 工 費	256,659	0.8	207,617	0.6	49,042	23.6
土 木 費	3,282,420	10.3	2,543,277	7.8	739,143	29.1
消 防 費	2,192,013	6.9	1,570,652	4.8	621,361	39.6
教 育 費	4,415,375	13.8	7,061,964	21.7	△ 2,646,589	△ 37.5
公 債 費	2,295,496	7.2	2,289,968	7.0	5,528	0.2
諸 支 出 金	36	0.0	6	0.0	30	500.0
予 備 費	40,000	0.1	40,000	0.1	0	0.0
合 計	31,990,000	100.0	32,510,000	100.0	△ 520,000	△ 1.6

教育費内訳

(単位:千円、%)

区 分	令和6年度(A)	令和5年度(B)	(A)－(B)	増減率
一般会計総額	31,990,000	32,510,000	△ 520,000	△ 1.6
教 育 費	4,415,375	7,061,964	△ 2,646,589	△ 37.5
教育総務費	704,701	494,284	210,417	42.6
小 学 校 費	1,584,840	1,651,609	△ 66,769	△ 4.0
中 学 校 費	617,139	3,405,577	△ 2,788,438	△ 81.9
幼 稚 園 費	922,754	909,599	13,155	1.4
社会教育費	585,941	600,895	△ 14,954	△ 2.5

IV 学校教育

1. 幼稚園・認定こども園・小学校・中学校の教職員数

(1) 幼稚園

(単位:人)

幼稚園名	園長名	園長	教頭	教諭等	教育補助員	教育補助員 (週30時間未満)	事務職員			用務員	合計
田 辺	浅川 美智子	1	1	5	1	6	1			1	16
田 辺 東	本田 扶佐子	1	1	2	0	1	1			1	7
草 内	田 中 知子	1	1	4	0	3	1			1	11
三 山 木	高 倉 恭子	1	1	6	1	12	1			1	23
松井ヶ丘	加藤 恵理佳	1	1	4	0	2	1			1	10
薪	眞下 佐織	1	1	4	0	9	1			1	17
普賢寺	上出 真理子	1	1	4	0	6	1			1	14
合 計		7	7	29	2	39	7			7	98

(2) 幼保連携型認定こども園

(単位:人)

こども園名	園長名	園長	副園長	主幹 保育 教諭	保育 教諭	保育 教諭 補助	看護 師	事務 職員		用務員	合計
大 住	井内 多美	1	1	2	48	7	1	1		2	63

(3) 小学校

(単位:人)

学校名	校長名	校長	教頭	教諭等	養護 教諭	栄養 教諭	事務 職員	管理 栄養士	調理師	用務員	合計
大 住	木 崎 房	1	1	10	1	0	1	1	0	1	16
田 辺	伊家 京子	1	1	44	1	1	1	0	0	1	50
草 内	上原 正章	1	1	19	1	0	1	1	0	1	25
三 山 木	芹澤 雄一	1	2	71	2	1	2	0	0	1	80
普賢寺	佐々木みゆき	1	1	11	1	1	1	0	0	1	17
田 辺 東	山口 美智俊	1	1	11	1	0	1	1	0	1	17
松井ヶ丘	草野 謙太郎	1	1	31	1	1	1	0	0	1	37
薪	辻村 登喜男	1	1	36	1	0	1	1	0	1	42
桃 園	北村 忠浩	1	1	23	1	0	2	1	0	1	30
合 計		9	10	256	10	4	11	5	0	9	314

※教諭等の欄には、指導主事、講師を含む。

(4) 中学校

(単位:人)

学校名	校長名	校長	教頭	教諭等	養護 教諭	栄養 教諭	事務 職員	管理 栄養士	調理師	用務員	合計
田 辺	中 井 達	1	2	64	2	1	1	0	0	1	72
大 住	森本 克美	1	1	39	1	1	1	0	0	1	45
培 良	家村 隆宏	1	1	27	1	0	1	0	0	1	32
合 計		3	4	130	4	2	3	0	0	3	149

※教諭等の欄には、指導主事、講師を含む。

(5) 教職員の男女比

(単位:人)

	男	女	合計
幼稚園	2	96	98
こども園	2	61	63
小学校	105	209	314
中学校	78	70	148
合計	187	436	623

2. 園児数・児童数・生徒数、学級数

(1) 幼稚園

幼稚園名	年齢	3歳		4歳		5歳		計		合 計
田 辺	学級数	男 女		1		1		2		2
	幼児数			男	女	男	女	男	女	
				11	11	5	8	16	19	35
田辺東	学級数	1		1		1		3		3
	幼児数	男	女	男	女	男	女	男	女	
		4	1	2	2	1	4	7	7	14
草 内	学級数	1		1		1		3		3
	幼児数	男	女	男	女	男	女	男	女	
		8	9	13	11	9	9	30	29	59
三山木	学級数	2		1		1		4		4
	幼児数	男	女	男	女	男	女	男	女	
		18	13	22	12	10	15	50	40	90
松井ヶ丘	学級数	1		1		1		3		3
	幼児数	男	女	男	女	男	女	男	女	
		3	5	3	1	8	3	14	9	23
薪	学級数	1		1		1		3		3
	幼児数	男	女	男	女	男	女	男	女	
		4	6	6	18	12	6	22	30	52
普賢寺	学級数	1		1		1		3		3
	幼児数	男	女	男	女	男	女	男	女	
		3	3	2	6	7	4	12	13	25
合 計	学級数	7		7		7		21		21
	幼児数	男	女	男	女	男	女	男	女	
		40	37	59	61	52	49	151	147	298

(2) 幼保連携型認定こども園

こども園名	年齢	0歳		1歳		2歳		3歳	4歳	5歳	計	合 計
大住	学級数	1		1		1		3	2	1	9	9
	乳・	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	
	幼児数	3	2	6	7	11	4	14	12	21	14	116

(3) 小学校

学校名	学 年	1 年		2 年		3 年		4 年		5 年		6 年		計	合 計
大 住	学級数	1		1		1		1		1		1		6	8 (2)
	児童数	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
		12	15	15	19	15	16	23	12	18	18	16	13	99	93
	特別支援	(2)				(3)				(1)		(1)		(7)	
田 辺	学級数	4		3		4		3		4		3		21	24 (3)
	児童数	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
		66	50	53	53	63	45	52	56	59	51	51	58	344	313
	特別支援	(2)		(1)		(1)		(6)		(4)		(4)		(18)	
草 内	学級数	2		2		2		2		2		2		12	14 (2)
	児童数	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
		39	24	13	28	26	24	29	25	26	18	28	19	161	138
	特別支援	(1)						(4)		(2)		(1)		(8)	
三山木	学級数	5		7		6		6		6		6		36	41 (5)
	児童数	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
		99	80	110	111	102	94	100	89	91	97	93	93	595	564
	特別支援	(5)		(2)		(8)		(4)		(3)		(2)		(24)	
普賢寺	学級数	1		1		1		1		1		1		6	7 (1)
	児童数	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
		4	5	3	13	9	10	10	9	7	12	10	12	43	61
	特別支援											(1)		(1)	
田辺東	学級数	1		1		1		1		1		1		6	9 (3)
	児童数	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
		10	8	12	11	13	11	14	12	22	13	18	9	89	64
	特別支援	(1)		(1)		(2)		(1)		(3)		(6)		(14)	
松井ヶ丘	学級数	3		3		3		3		3		4		19	23 (4)
	児童数	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
		42	47	61	37	46	49	45	59	45	57	61	43	300	292
	特別支援	(2)		(5)		(1)		(2)		(2)		(1)		(13)	
薪	学級数	3		3		3		3		4		4		20	24 (4)
	児童数	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
		44	46	53	47	55	50	52	51	52	55	57	45	313	294
	特別支援	(7)		(2)		(5)				(3)		(2)		(19)	
桃 園	学級数	2		3		2		3		3		3		16	18 (2)
	児童数	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
		27	27	42	34	29	37	43	41	29	41	37	43	207	223
	特別支援	(2)		(2)		(2)		(1)		(1)		(1)		(9)	
合 計	学級数	22		24		23		23		25		25		142	168 (26)
	児童数	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
		343	302	362	353	358	336	368	354	349	362	371	335	2,151	2,042
	特別支援	(22)		(13)		(22)		(18)		(19)		(19)		(113)	

(注) 特別支援の()内の数字は、特別支援学級の児童数(内数)。

(注) 学級数の合計は、普通学級と特別支援学級の合計。()内の数字は、特別支援学級数。

(注) 児童数はフリースクール等、1年以上欠席者は含まない。

(4) 中学校

学校名	学 年	1 年		2 年		3 年		計		合 計
田 辺	学級数	8		9		8		25		28 (3)
	生徒数	男	女	男	女	男	女	男	女	
		160	161	175	166	171	128	506	455	961
	特別支援	(5)		(7)		(2)		(14)		
大 住	学級数	6		6		6		18		20 (2)
	生徒数	男	女	男	女	男	女	男	女	
		134	104	118	103	130	114	382	321	703
	特別支援	(3)		(2)		(6)		(11)		
培 良	学級数	3		2		3		8		10 (2)
	生徒数	男	女	男	女	男	女	男	女	
		59	57	40	32	39	46	138	135	273
	特別支援	(3)		(4)		(2)		(9)		
合 計	学級数	17		17		17		51		58 (7)
	生徒数	男	女	男	女	男	女	男	女	
		353	322	333	301	340	288	1,026	911	1,937
	特別支援	(11)		(13)		(10)		(34)		

(注) 特別支援の()内の数字は、特別支援学級の生徒数(内数)。

(注) 学級数の合計は、普通学級と特別支援学級の合計。()内の数字は、特別支援学級数。

(注) 生徒数はフリースクール等、1年以上欠席者は含まない。

3. 園児数・児童数・生徒数の推移

(1) 幼稚園

	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
学級数	36	36	30	26	25	21
園児数	684	614	511	434	351	298

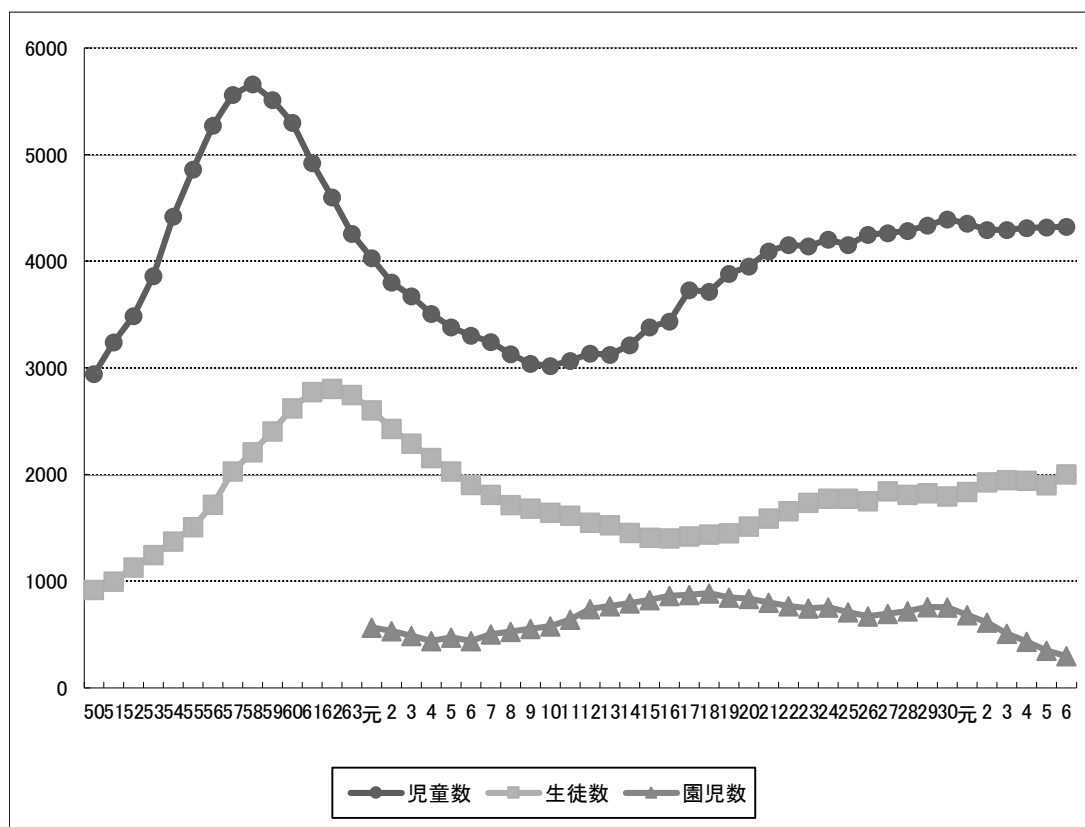
(2) 小学校

	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
学級数	175	173	167	167	172	168
児童数	4,355	4,293	4,293	4,312	4,319	4,193

(3) 中学校

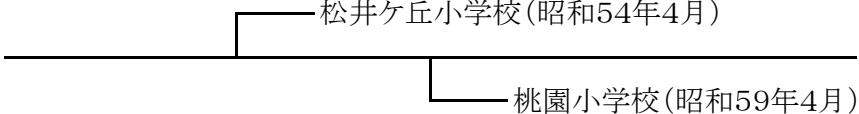
	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
学級数	57	60	62	62	59	58
生徒数	1,840	1,929	1,949	1,943	1,903	1,937

(4) 推移グラフ



4. 小学校・中学校の変遷

① 大住小学校

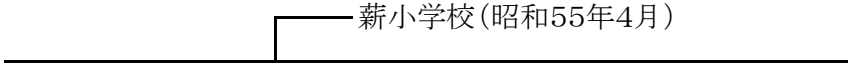


A horizontal timeline line with two vertical tick marks. The first tick mark is connected to the text '松井ヶ丘小学校(昭和54年4月)' (Matsuiyama Elementary School, April 1979). The second tick mark is connected to the text '桃園小学校(昭和59年4月)' (Tama Elementary School, April 1984).

松井ヶ丘小学校(昭和54年4月)

桃園小学校(昭和59年4月)

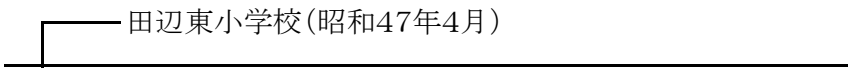
② 田辺小学校



A horizontal timeline line with one vertical tick mark connected to the text '薪小学校(昭和55年4月)' (Shin Elementary School, April 1980).

薪小学校(昭和55年4月)

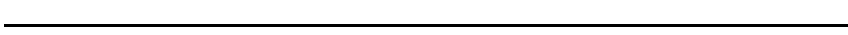
③ 草内小学校



A horizontal timeline line with one vertical tick mark connected to the text '田辺東小学校(昭和47年4月)' (Tanabe Higashi Elementary School, April 1972).


田辺東小学校(昭和47年4月)

④ 三山木小学校



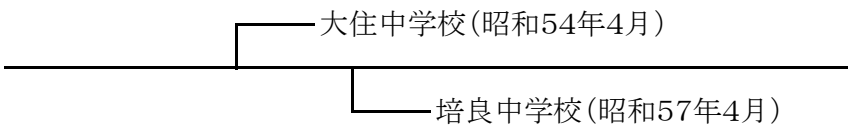
A horizontal timeline line with no tick marks.

⑤ 普賢寺小学校



A horizontal timeline line with no tick marks.

⑥ 田辺中学校



A horizontal timeline line with two vertical tick marks. The first tick mark is connected to the text '大住中学校(昭和54年4月)' (Daizumi Junior High School, April 1979). The second tick mark is connected to the text '培良中学校(昭和57年4月)' (Hirao Junior High School, April 1982).

大住中学校(昭和54年4月)

培良中学校(昭和57年4月)

5. 幼稚園・認定こども園・小学校・中学等の施設の状況

(1) 幼稚園

(単位:室、㎡)

幼稚園名	教室数		校舎面積	体育館 面積	プール 面積	敷地面積	内運動場
	普通教室	特別教室					
田 辺	5	1	668	-	-	2,976	1,117
田 辺 東	4	1	855	-	-	3,458	1,094
草 内	3	1	887	-	-	1,675	613
三 山 木	4	1	646	-	-	2,042	701
松 井ヶ丘	3	1	1,082	-	-	2,388	978
薪	6	1	698	-	-	3,326	800
普 賢 寺	3	2	491	-	-	1,273	405
計	28	8	5,327	-	-	17,138	5,708

(2) 幼保連携型認定こども園

(単位:室、㎡)

こども園名	教室数		校舎面積	体育館 面積	プール 面積	敷地面積	内運動場
	普通教室	特別教室					
大住	11	2	2,377	-	-	2,787	786

(3) 小学校

(単位:室、㎡)

小学校名	教室数		校舎面積	体育館 面積	プール 面積	敷地面積	内運動場
	普通教室	特別教室					
大 住	20	13	5,520	668	628	15,927	6,182
田 辺	21	13	4,782	860	575	14,414	6,567
草 内	14	8	3,649	740	633	14,550	7,286
三 山 木	43	9	9,324	649	663	17,327	6,091
普 賢 寺	7	6	2,023	631	609	10,255	4,415
田 辺 東	10	10	4,563	808	651	18,378	8,919
松 井ヶ丘	23	13	4,811	703	737	22,464	6,590
薪	24	6	4,007	716	760	23,365	8,589
桃 園	21	7	4,228	717	704	18,251	6,878
計	183	85	42,907	6,492	5,960	154,931	61,517

(4) 中学校

(単位:室、㎡)

中学校名	教室数		校舎面積	体育館 面積	プール 面積	敷地面積	内運動場
	普通教室	特別教室					
田 辺	38	21	7,623	1,179	-	26,077	17,320
大 住	24	23	7,670.24	1,035	-	23,921	11,500
培 良	10	22	5,422.91	1,070	-	27,051	12,627
計	72	66	20,716	3,284	-	77,049	41,447

(5) 京田辺市学校給食センター「はぐくみ」

住所 〒610-0311京都府京田辺市草内禅定寺1番地1

TEL 0774 (64) 1393 FAX 0774 (29) 9133

施設概要	敷地面積 3,083㎡ 延べ床面積 2,192.31㎡
施設区分	共同調理場方式
受配校	田辺中学校・大住中学校・培良中学校
調理数	最大3, 000食

6. 幼稚園・認定こども園・小学校・中学校の教育目標

(1) 幼稚園

【市立幼稚園教育目標】

幼児期の特性を踏まえ、環境を通して行うものであることを基本とし、幼児の自発的な活動である遊びを中心とした総合的な指導を通して、生涯にわたる人格形成の基礎を培う。

幼稚園名	教育目標	目指す幼児像
田 辺	幼児自ら身近な環境に関わり、健康で心豊かにたくましく生きる力を育てる。	<ul style="list-style-type: none"> ・健康で明るい子ども ・友達となかよくする子ども ・意欲をもって遊ぶ子ども ・よく考える子ども ・豊かな美しい心をもっている子ども
田辺東	幼児自ら身近な環境に関わり、健康で心豊かにたくましく生きる力を育てる。	<ul style="list-style-type: none"> ・健康で明るく元気な子ども ・友達と一緒に楽しい子ども ・自分から進んで遊ぶ子ども ・よく話しよく聞く子ども ・豊かな心をもつ子ども
草 内	幼児自ら身近な環境に関わり、健康で心豊かにたくましく生きる力を育てる。	<ul style="list-style-type: none"> ・健康で明るい子ども ・友達となかよくする子ども ・自分から進んで遊ぶ子ども ・よく考える子ども ・豊かな心をもつ子ども
三山木	幼児自ら身近な環境に関わり、健康で心豊かにたくましく生きる力を育てる。	<ul style="list-style-type: none"> ・健康で明るい子ども ・人との関わりを楽しむ子ども ・意欲をもって遊ぶ子ども ・よく考える子ども ・豊かな心をもつ子ども
松井ヶ丘	幼児自ら身近な環境に関わり、健康で心豊かにたくましく生きる力を育てる。	<ul style="list-style-type: none"> ・健康で明るい子ども ・友達となかよくする子ども ・豊かな心をもつ子ども ・自分から進んで遊ぶ子ども ・よく考える子ども
薪	幼児自ら身近な環境に関わり、健康で心豊かにたくましく生きる力を育てる。	<ul style="list-style-type: none"> ・健康で明るい子ども ・友達となかよくする子ども ・自分から進んで遊ぶ子ども ・よく考える子ども ・豊かな心をもつ子ども
普賢寺	幼児自ら身近な環境に関わり、健康で心豊かにたくましく生きる力を育てる。	<ul style="list-style-type: none"> ・健康で明るい子ども ・人との関わりを楽しむ子ども ・進んで遊ぶことができる子ども ・よく考える子ども ・豊かな心をもつ子ども

(2) 幼保連携型認定こども園

こども園名	教 育 目 標	目 指 す 幼 児 像
大 住	一人一人が輝き 共に育ち合う こども園ー豊かな体験を通して 生きる力を育むー	よく考え 意欲をもって たのしむ子 健康で明るく げんきな子 豊かな心を持ち やさしい子

(3) 小学校

小 学 校 名	教 育 目 標	目 指 す 児 童 像
大 住	生き生き はつらつ 命かがやく 大住っ子の育成	<ul style="list-style-type: none"> ・ 進んで学び深く考える子 ・ 心豊かに仲良く助け合う子 ・ ねばり強くがんばる子 ・ 明朗で健康な子
田 辺	一人一人の個性を伸ばし、ひとり立ちできる子どもの育成	<ul style="list-style-type: none"> ・ じょうぶな子(体、心) — からだづくり (自立・共生) (健康や体力) ・ かんがえる子 — 学力づくり (チャレンジ) (確かな学力) ・ やさしい子 (共生) — 生き方づくり ・ はたらく子 (豊かな人間性) (自立)
草 内	互いに学び合い、高め合う草内(くさじ)っ子の育成	<ul style="list-style-type: none"> ・ 深く考える子(探究:かしこさ) ・ 仲良く協力する子(共生:やさしさ) ・ 進んでやりぬく子(努力:たくましさ)
三山木	豊かに未来を創造する子	<ul style="list-style-type: none"> ・ 進んで学び、よく考える子 ・ よく聴き、人を大切にする子 ・ しなやかな心を持ち、体をきたえる子 ・ 夢に向かって、挑戦する子
普賢寺	人と豊かにかかわり 進んで学び合う 普賢寺っ子	<ul style="list-style-type: none"> ・ 学び合う子 知 ・ 助け合う子 徳 ・ きたえあう子 体 ・ 地域、学校を誇れる子 芯
田辺東	主体的に未来を切り拓く東っ子 〜かしこく ゆたかに たくましく〜	<ul style="list-style-type: none"> ・ 自ら学び、よく考える子(かしこく) ・ 心豊かに、人を思いやる子(ゆたかに) ・ 最後までやり抜く心身ともにたくましい子(たくましく)
松井ヶ丘	「夢と希望をもって輝く」松井っ子の育成	<ul style="list-style-type: none"> ・ 【ま】学(まな)ぶ子〔学び・主体的に学び考える力〕 ・ 【つ】つながる子〔共生・多様な人とつながる力〕 ・ 【い】たくましい子〔強い体と心・新たな価値を生み出す力〕

小学校名	教 育 目 標	目 指 す 児 童 像
薪	豊かな心と優れた知性を持ち、心身ともに健やかに、ひとり立ちできる児童の育成	『自らの可能性を信じ努力する子』 よく聴き、よく考え、自分の言葉で表現できる子<知> 相手の気持ちを考えて、仲良く協力し合える子<徳> 健康や安全に気を付けて生活できる子<体>
桃園	たくましく生きる力と豊かな心をもつ児童の育成 ～一人ひとりが輝く桃っ子～	・考える子(探求) ・優しい子(共生) ・元気な子(活力)

(4) 中学校

中学校名	教 育 目 標	目 指 す 生 徒 像
田 辺	『知性・情操・健康・友愛の調和のとれた発達を目指す』	・意欲的に自ら学ぶ生徒(知性) ・自主性に富み、心豊かな生徒(情操) ・心身ともに健康でたくましく生きる生徒(健康) ・自他を尊重し、共に高め合う生徒(友愛)
大 住	進んで学び合い 心豊かで たくましく生きる生徒の育成	・自ら進んで学び、よく考える生徒 ・他を思いやり、協力し合える生徒 ・目標に向かって、ねばり強く取り組む生徒
培 良	自己を磨き、人を大切にする生徒	・自ら学び、考える生徒(知) ・人間性豊かな生徒(徳) ・心身ともにたくましい生徒(体)

7. 幼稚園・認定こども園・小学校・中学校の研究主題

(1) 幼稚園

幼稚園名	研究主題
田 辺	遊ぶの大好き『やってみたい』 ～つながりの中で自己発揮する姿をめざして～
田辺東	ドキドキ・ワクワク・やってみよう ～主体的に遊べる環境をとおして～
草 内	いっぱい あそぼう ～自分らしさを発揮して共に育ち合う仲間～
三山木	つながろう みやまきっこ ～思いとことばをつなぐ環境や援助とは～
松井ヶ丘	わくわくでつながろう ～体を動かす遊びを通して～
薪	”もっと遊びたい”を目指して ～心も体も動かす経験から～
普賢寺	「いっぱい歩いて豊かな自然を感じよう」 ～子どもも親も先生も～

(2) 幼保連携型認定こども園

こども園名	研究主題
大住	一人一人の子どもの育ちを大切に

(3) 小学校

小学校名	研究主題	指定研究等
大 住	読みを楽しむ子どもを育てる国語教育 ～読み取って発信する力の育成～	
田 辺	共生社会の実現を目指した集団作り ～わかる授業とたのしい居場所～	不登校児童生徒支援システム構築事業 2年次【田辺中学校ブロック】
草 内	「お互いが つながり合い 楽しいと思える 草内っ子」 ～子どもたちが自ら議論し合う姿を目指して ～	
三山木	豊かに未来を創造する児童を育成するため に ～生徒指導の4つの視点を生かす授業づくり ～	不登校児童生徒支援システム構築事業 2年次【田辺中学校ブロック】
普賢寺	特別支援教育の視点に基づいた指導方法の 研究 ～ユニバーサルデザインを基盤とした、主体的・対話的で深い学びを実現する授業づくり ～	不登校児童生徒支援システム構築事業 2年次【田辺中学校ブロック】
田辺東	ことばの力を養い、学び合う児童の育成 ～考えを表現できる国語科(説明文)の授業づくりを通して～	
松井ヶ丘	自分の考えを持ち、伝えられる子どもの育成 ～国語科 読み物教材の学習を通して～	
薪	「やってみたい!」「仲間と共に!」「粘り強く!」 相手や目的、場面を明確に設定した「わくわくする」 単元デザインの下、言語活動を行うことで「生き 生きと表現する」児童の育成と心理的安全性のある 学級づくり	不登校児童生徒支援システム構築事業 2年次【田辺中学校ブロック】
桃 園	ふれて したしみ みがこう 感性 ～手がかりをもとに表現を工夫できる力の育成 ～	京都府小学校教育研究会音楽科部会 研究協力校 2年次

(4) 中学校

中学校名	研究主題	指定研究等
田 辺	「自律した学び」のできる生徒の育成 ～生徒も教師も主体性～	不登校児童生徒支援システム構築事業 2年次【田辺中学校ブロック】
大 住	①【対話・思考】対話を通じて考え方を広げ、 深める授業づくり ②【自己調整力】自己を客観的にみつめ、主 体的に学ぶ生徒の育成と評価の工夫	京都府教育委員会 「未来の担い手育成プログラム事業」 3年次
培 良	主体的に学習に取り組むことができる課題設 定および学力テスト分析を活かした指導の工 夫	

8. 小学校入学児童の経歴

(単位:人)

小学校名 \ 施設	幼稚園	保育所	こども園	その他	計
大住小学校	12	10	5	0	27
田辺小学校	58	54	2	11	125
草内小学校	34	27	1	5	67
三山木小学校	59	50	68	8	185
普賢寺小学校	6	1	2	0	9
田辺東小学校	2	16	0	0	18
松井ヶ丘小学校	21	2	66	0	89
薪小学校	35	39	16	2	92
桃園小学校	16	21	13	4	54
合 計	243	220	173	30	666

9. 中学校卒業生の進路状況

(単位:人)

中学校名 \ 区分	卒業生内訳				卒業生数	高等学校 等進学率	就職率
	高等学校 等進学	専修学校 各種学校	就職者	左記以外 (フリースクール 等)			
田辺中学校	305	1	0	14	320	95.3 %	0.00%
大住中学校	243	3	0	1	247	98.4 %	0.00%
培良中学校	93	1	0	5	99	93.9 %	0.00%
合 計	641	5	0	20	666	96.2 %	0.00%

10. 教育相談事業実施状況

(1) 京田辺市教育委員会「教育相談」事業(独自事業)

目的	子どもの育ちをめぐる課題を解決するための学校・保護者の教育相談支援										
場所	市内 7小学校	大住小	田辺小	三山木小							
		普賢寺小	松井ヶ丘小	薪小	桃園小						
	・相談希望者が、各会場の学校に予約連絡にて申込、直接来校する。										
相談日時	毎月1回～2回程度 13:00～17:00を原則に開催										
相談カウンセラー	臨床心理士 4名										

(2) 開催場所毎の実施回数と相談件数

	会場		4月	5月	6月	7月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
教 育 相 談	普賢寺小	実施回数								1	3	3	2	9
		相談件数								4	11	10	12	37
	大住小	実施回数									1	1	2	4
		相談件数									1	4	3	8
	松井ヶ丘小	実施回数										2	1	3
		相談件数										8	7	15
	桃園小	実施回数											1	1
		相談件数											5	5
	田辺小	実施回数										2	3	5
		相談件数										5	2	7
	薪小	実施回数										1	2	3
		相談件数										1	4	5
	三山木小	実施回数								1	2	2	2	7
		相談件数								4	11	10	7	32

*中学校及び田辺東小学校と草内小学校は、府の事業として実施。

11. 教育支援センター実施状況

(1) 「教育支援センター(アイリス)」事業(独自事業)

目 的	【不登校児童生徒支援】 市内小・中学校において不登校となっている児童・生徒の心の居場所づくりを大切に、一人一人が元気を回復し、児童・生徒が自らの進路を考え、社会の中で自立できるよう支援していくことを目的とする。 【教育相談】 当教育支援センターに通室する児童生徒の社会的自立及び学校復帰を目指すとともに、不登校や登校しぶりの状況にある児童生徒の再登校に向け、悩みや不安の解消のために本人及びその保護者の悩みや相談等を行うことにより適切な教育支援を行う。
場 所	京田辺市田辺中央4丁目3-3 CIKビル(京田辺市商工会館)3F・1F
開設日時	月曜日から金曜日まで 9:00～13:45 個別の学習支援については16:00(長期休業中:数日開室)
指導体制	・担当指導主事による指導 ・支援員5名による教室運営 *メンタルフレンド的役割も担当 ・支援ボランティアによる指導員の教室運営の補助・支援 ・支援員への市公認心理師によるスーパーバイズ

(2) 教育支援センターの開設回数及び出席児童・生徒数

	区 分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
適応指導教室	開設回数	16	20	21	13	4	20	21	20	16	17	19	15	202
	出席者数	23	60	99	67	17	133	189	165	133	129	147	145	1307

※学習支援のため夏季休業中は16日、冬季休業中は3日開室し、それぞれ26人、6人が出席した。

(2) 教育支援センターにおける教育相談者数

	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
通室生			15(4)	18(3)	11(4)	11(2)	16(6)	11	82(19)
通室生保護者			5	3	8(1)	8(4)	5(2)	5(1)	35(9)
児童生徒			2(1)		5(1)	5(2)	5(1)	6	23(5)
保護者			3(2)		5(1)	3(3)	0	4	12(3)
計	0	0	25(7)	21(3)	29(7)	25(9)	26(9)	26(1)	152(36)

※()はキャンセル者数(内数)

12. 教職員研修実施状況(独自研修)

京田辺市初任者・新規採用教諭及び教職経験2校目教諭「研修講座」		
第1回	日時・場所	8月7日(月) 13:30～16:00 オンライン
	研修内容	「デジタルシチズンシップ研修」(市夏季情報教育講座) 情報モラル、情報セキュリティ、貸与パソコン使用上の注意事項等
第2回	日時・場所	8月18日(金) 9:30～12:00 京田辺市立社会福祉センター
	研修内容	「カウンセリングマインド研修」 講義・演習 ・子ども理解と対応する基本的力量を高めるカウンセリングマインド 講師：公認心理師 岩井 秀世 氏

V 社会教育

1. 社会教育の事業計画と施設概要

(1) 社会教育事業計画

① 社会教育課事業

a. 生涯学習推進・支援事業

No.	事業名
1	京たなべ・同志社ヒューマンカレッジ
2	生涯学習だより発行
3	子どもの居場所づくり
4	生涯学習人材バンク

b. 青少年健全育成事業

No.	事業名
5	地域学校パートナーシップ事業
6	放課後子ども教室(地域学校協働活動)
7	二十歳のつどい

c. 家庭教育推進事業

No.	事業名
8	地域子育てセミナー
9	地域子育て井戸端会議
10	中学生を対象にした子育て理解講座

d. 人権教育推進事業

No.	事業名
11	ハートフルフェスタ講演会・作品展
12	人権教育研究会
13	視覚障害者指導者研修会
14	聴覚障害者指導者研修会

e. 留守家庭児童会運営事業

No.	事業名
15	留守家庭児童会育成事業

② 講座等開設事業

a. 中央公民館

No.	事業名	No.	事業名
1	中央市民大学	11	夏休み子ども体験教室(陶芸)
2	いきいきチャレンジド教室	12	夏休み子ども体験教室(工作)
3	日本語教室	13	子ども将棋教室
4	韓国語教室	14	菊づくり教室
5	書道教室	15	フラワーアレンジメント教室
6	水彩画教室	16	庭木の剪定教室
7	旬の野菜を使った家庭料理教室	17	手芸(編み物)教室
8	お手軽スイーツ教室	18	スマホ教室
9	英語であそぼう	19	カメラマンが教えるスマホ写真教室
10	夏休み親子料理教室	20	はじめての資産運用講座

b. 北部住民センター

No.	事業名	No.	事業名
1	ふれあいセミナー	9	マクラメ編み教室
2	茶道教室(裏千家)	10	フラワーリース教室
3	書道教室(かな)	11	はじめてのそば打ち教室
4	着付け教室	12	登録サークル人材活用講座
5	手づくりパン教室	13	花と緑の教室
6	街の和菓子屋さんが教える和菓子教室(前期)	14	植木草花盆栽講習会
7	街の和菓子屋さんが教える和菓子教室(後期)	15	北部ふれあい祭
8	10歳若返りを実践! 自分を変える教室		

c. 中部住民センター

No.	事業名	No.	事業名
1	スイーツ教室	9	夏休み親子ケーキ教室
2	とんぼ玉教室	10	親子クリスマスケーキ教室
3	アロマセラピー教室	11	親子ガラスツリーづくり教室
4	創作料理教室	12	ガラス干支かざり教室
5	手づくりパン教室	13	親子バレンタインスイーツ教室
6	ハーバリウム教室	14	作品展
7	夏休み親子ガラス教室		
8	夏休み子どもクラフト教室		

③ 図書館事業

a. 中央図書館

No.	事業名	No.	事業名
1	館内奉仕	7	おはなし会
2	館外奉仕	8	映画会
3	移動図書館	9	書庫公開DAY
4	障がい者奉仕	10	リサイクルコーナー
5	図書館文化講座	11	資料展示
6	子どもの本の講座		

(2) 社会教育施設概要

① 中央公民館

住所 〒610-0331京都府京田辺市田辺丸山214番地 TEL 0774(62)2552 FAX 0774(62)2519

施設概要		敷地面積 6968.6㎡	建築面積 1598.0㎡	延べ床面積 2160.1㎡
1階	第1研修室	収容人数60名。水道設備を備えている。		
	調理室	40名の料理実習が可能。		
	大ホール	収容人数450名。講演、映画、研修等多目的に利用可能。		
	ロビー	利用者の交流と憩いの場等に利用可能。		
	展示室	郷土資料を展示。		
2階	会議室	収容人数16名。		
	第2研修室	収容人数24名。		
	第3・4研修室	収容人数60名。スクリーンを備えている。暗幕が使用可能。		
	和室	24畳の和室と、6畳の茶室。		
	多目的ルーム	収容人数90名。		
	プレイルーム	18畳の和室で、研修や講座等の開催時に、幼児等の保育ができるように、おもちゃ等を備えている。		

② 分館公民館

No.	名 称	所 在 地	No.	名 称	所 在 地
1	田辺公民館	田辺沓脱14	22	天王公民館	天王下垣内48
2	薪公民館	薪東沢1	23	打田公民館	打田宮本4-1
3	興戸公民館	興戸東垣内81-2/81-5	24	高船公民館	高船里57
4	河原公民館	河原里ノ内27-1	25	新興戸公民館	興戸北落延2-10
5	松井公民館	松井里ケ市63-6	26	新田辺東住宅公民館	河原平田13-74
6	西八公民館	大住八小路1-1	27	一休ヶ丘公民館	田辺狐川122
7	東林公民館	大住東村16-1	28	松井ヶ丘公民館	松井ヶ丘三丁目10-2
8	岡村公民館	大住北角38-1	29	多々羅公民館	多々羅住建寺12-3
9	三野公民館	大住三野10-3	30	健康ヶ丘公民館	大住仲ノ谷12-8
10	健康村公民館	大住関屋15-4	31	同志社住宅地公民館	三山木七瀬川3-53
11	東田辺公民館	東古森21-2	32	大住ヶ丘第1公民館	大住ヶ丘三丁目3-16
12	草内公民館	草内南垣内25	33	新田辺西住宅公民館	河原平田23-9
13	飯岡公民館	飯岡東原44	34	大住ヶ丘第2公民館	大住ヶ丘四丁目23-1
14	高木公民館	三山木野神19-1	35	花住坂公民館	花住坂一丁目44
15	二又公民館	三山木中央六丁目5-2	36	普賢寺公民館	普賢寺御所ノ内8-3
16	山本公民館	三山木塔ノ島16-1	37	山手東公民館	山手東一丁目14-2
17	出垣内公民館	三山木北垣内15	38	山手南公民館	山手南四丁目11-1
18	南山西公民館	三山木南山8-1	39	山崎公民館	三山木山崎48-1
19	江津公民館	宮津佐牙垣内99-1	40	山手西公民館	山手西二丁目12-4
20	宮ノ口公民館	宮津白山4	41	同志社山手北公民館	同志社山手一丁目145
21	水取公民館	水取地藏講32	42	同志社山手南公民館	同志社山手二丁目109

③ 中央図書館

所在地

住所 〒610-0331 京都府京田辺市田辺辻40番地

TEL 0774 (65) 2500

FAX 0774 (65) 1222

施設概要		敷地面積4,159.68㎡ 延べ床面積2,649.16㎡
1階	開 架 室	約8万冊の本、雑誌、視聴覚資料等を配架。映像ブースを設置。
	おはなし室	定期的なおはなし会を開催。
	対面朗読室	障がいのある方に朗読を実施。
	ギャラリー	美術工芸等創作活動の発表の場として利用可能。
	車 庫	約3,200冊の本等を積載した移動図書館車を格納。
2階	集 会 室	収容人数100名。各種視聴覚機器を備える。
	会 議 室	収容人数20名。
	書 庫	約13万冊の資料を収納。
地下	倉 庫	

④ 北部分室

所在地

住所 〒610-0343 京都府京田辺市大住内山1番地の1(北部住民センター内)

TEL 0774 (63) 0499

FAX 0774 (63) 7956

施設概要		延べ床面積329㎡
1階	開 架 室	約4万冊の本・雑誌・視聴覚資料等を配架。
	おはなし室	定期的なおはなし会を開催。
	書 庫	約1万5千冊の資料を収納。

⑤ 中部分室

所在地

住所 〒610-0311 京都府京田辺市草内美泥22番地の2(中部住民センター内)

TEL 0774 (64) 8833

FAX 0774 (64) 8820

施設概要		延べ床面積191㎡
1階	開 架 室	約1万5千冊の本・雑誌等を配架。
	書 庫	約1万冊の資料を収納。

2. 社会教育の事業実績と施設利用状況

(1) 社会教育課事業実績

① 社会教育課事業

a. 生涯学習推進・支援事業

No.	事業名	事業内容	主な対象	実施場所	実施時期	参加人数
1	京たなべ・同志社ヒューマンカレッジ	同志社大学と協力しながら公開講座等を通して、市民の生涯学習を支援するとともに、生き生きとした文化的な地域づくりをめざす。	市内外の申込者	田辺中央体育館		
		①「山の正倉院」 －高野山の文化財と現在－ 講師:同志社大学 文化情報学部 准教授 中安 真理氏			5月13日	177人
		②社会とつながるスポーツ －スポーツとSDGsの未来－ 講師:同志社大学 スポーツ健康科学部 助教 遠藤 華英 氏			5月27日	148人
		③ロシア、ウクライナの歴史とアイデンティティ 講師:同志社大学 グローバル地域文化学部 准教授 立石 洋子氏			6月10日	182人
		④和歌を正しく「深読み」する 講師:同志社大学 文学部 助教 大山 和哉 氏			6月24日	141人
		⑤有人宇宙開発から始める地球のサステナブル化 講師:同志社大学 理工学部 教授 後藤 琢也 氏			7月8日	132人
2	生涯学習だよりの発行	生涯学習情報の提供を通して市民の生涯学習の振興を図る。	市民	各戸配布	4・6・8・10・12・2月	

No.	事業名	事業内容	主な対象	実施場所	実施時期	参加人数
3	子どもの居場所づくり事業	地域の公民館等を利用して地域の大人と子どもがふれあう場「子どもの居場所」を開設し、異年齢・異世代の交流を図る。	区・自治会			
		・同志社山手自治連合会 秋まつり		同志社山手さくらの丘公園	10月22日	3,000人
		・興戸区 子育てひろば“さくらんぼ”		興戸公民館	4～3月	261人
		・山手東自治会 ローズクラブさんと遊ぼう		山手東公民館	7月20日	49人
		・高木区 お楽しみ会		高木公民館他	3月16日	34人
		・新田辺西住宅自治会 西住宅自治会夏まつり等		新田辺西住宅公民館他	4～3月	358人
		・飯岡区 ものづくり・世代間交流、自然体験等		飯岡公民館他	4～3月	147人
		・大住ヶ丘連合自治会 大住ヶ丘子ども夏まつり		大住ヶ丘第1公民館他	8月5日	600人
		・東林区 地藏盆、夏祭り		東林公民館	8月14日	30人
4	生涯学習人材バンク	生涯学習指導者の登録・指導者の派遣を行う。	市民・登録指導者等	市内	4～3月	登録数81人(団体含む。)

b. 青少年健全育成事業

No.	事業名	事業内容	主な対象	実施場所	実施時期	参加人数	
5	地域・学校パートナーシップ事業	青少年が学校など身近な場所で、地域の優れた指導者から地域の自然や歴史、文化・伝統、スポーツ等を学び、体験を行う。	幼児・児童・生徒・地域住民		4～3月		
		大住小学校					
		①しめ縄体験学習	大住小学校区の児童	大住小学校	12月11日	28人	
		②左義長		大住小学校	1月13日	250人	
		③大住中学校演奏会		大住小学校	1月13日	250人	
		田辺小学校					
		①しめ縄づくり	田辺小学校区の児童	田辺小学校	12月20日	105人	
		②とんど		田辺小学校	1月13日	100人	
		草内小学校					
		①米づくり体験	草内小学校区の児童	草内小学校周辺	5月30日 10月10日	48人	
		②古代文字で遊ぼう		草内小学校	1月29日 1月30日	217人	
		三山木小学校					
		①米作り(田植え、稲刈り)	三山木小学校区の児童	三山木小学校周辺	6月13日 10月10日	196人	
		②しめ縄づくり		三山木小学校	12月5日	196人	
		③とんど		三山木小学校	1月12日	1,200人	
		普賢寺小学校					
		①じゃがいも収穫体験(草引き、収穫、植え付け)	普賢寺小学校区の児童	普賢寺小学校周辺	5月2日 6月9日 3月4日	150人	
		②書道教室		普賢寺小学校周辺	5月10日 9月13日 1月24日	20人	
		③雲上大遠足		普賢寺小学校周辺	11月23日	150人	
		④竹送り		普賢寺小学校周辺	2月11日	40人	

No.	事業名	事業内容	主な対象	実施場所	実施時期	参加人数
5	(つづき) 地域・学校パートナーシップ事業	田辺東小学校				
		とんど(左義長)	田辺東小学校校区の児童	田辺東小学校	1月12日	195人
		松井ヶ丘小学校				
		左義長	松井ヶ丘小学校校区の児童	松井ヶ丘小学校	1月12日	710人
		薪小学校				
		①体づくりチャレンジ	薪小学校校区の児童	薪小学校	11月15日	15人
		②地域の農調査		薪小学校周辺	10月26日 11月8日	104人
		桃園小学校				
		①米づくり	桃園小学校校区の児童	桃園小学校周辺	6月6日 10月11日	81人
		②とんど		桃園小学校	10月14日 1月9日 1月10日	605人
6	放課後子ども教室(地域学校協働活動)	大住小学校				
		思いっきり遊ぼう	大住小学校校区の児童・地域の協力者	大住小学校	10月18日 11月15日 1月24日 3月6日	314人
		桃園小学校				
		①カローリング	桃園小学校校区の児童・地域の協力者	桃園小学校	9月20日 9月27日	90人
		②むかしあそび	桃園小学校校区の児童・地域の協力者	桃園小学校	11月29日 12月6日	105人
		田辺小学校				
		①ストリートダンス	田辺小学校校区の児童・地域の協力者	田辺小学校	1月17日	18人
		②ドッジビー			3月6日	100人

6	(つづき)放課後 子ども教室(地域 学校協働活動)	三山木小学校				
		ストリートダンス	三山木小学 校区の児童・ 地域の協力 者	三山木小 学校	11月1日 11月8日	65人
		田辺東小学校				
		ダブルダッチ	田辺東小学 校区の児童・ 地域の協力 者	田辺東小 学校	2月28日	13人
		草内小学校				
		スクエアボッチャ	草内小学校 区の児童・地 域の協力者	草内小学 校	2月7日	15人
		松井ヶ丘小学校				
		ダブルダッチ	松井ヶ丘小 学校区の児 童・地域の協 力者	松井ヶ丘小 学校	9月13日	74人
		スクエアボッチャ			12月13日	81人
		薪小学校				
		ドッジビー	薪小学校 区の児童・ 地域の協力 者	薪小学校	1月31日 2月21日	191人
		普賢寺小学校				
		紙ヒコーキをとばそう！	普賢寺小 学校区の児 童・地域の 協力者	普賢寺小 学校	9月20日	18人
		ソフトバレーボールやるよ ～！			10月25日	26人
		グラウンドゴルフをたのしもう			11月29日	14人
		かみしばいのおじさんがやってくる			12月13日	7人
		アフリカンダンスにちょうせん			1月31日	11人
		おやつクッキング			2月21日	29人
		野球しようぜ in 普賢寺			3月13日	19人

No.	事業名	事業内容	主な対象	実施場所	実施時期	参加人数
7	二十歳のつどい	記念式典・二十歳のつどいスタッフによるイベント	H15.4.2～ H16.4.1 生まれの人	田辺中央 体育館	1月7日	対象者
		令和5年度中に20歳になる 人を祝福するため実施				949人
						出席者
						581人
		スタッフ会議	企画・進行 スタッフ	中央公民 館	10～12月	13人
二十歳のつどいスタッフによるイベントに係る企画・運営等 意見交流会、企画・進行スタッフ会議及び準備作業						

c. 家庭教育推進事業

No.	事業名	事業内容	主な対象	実施場所	実施時期	参加人数
8	地域子育てセミナー	たしかめよう、あいてのきもち、 つたえようじぶんのきもち 講師:廣澤 真奈巳 氏	市青少年 問題連絡 協議会委 員・PTA会 員・教職 員・市民等	三山木小 学校	2月9日	35人
		親も子も自分自身を大切にす る方法 講師:井山 里美 氏		田辺小学 校	3月1日	27人
		子どもと考える性 講師:廣澤 真奈巳 氏		普賢寺小 学校	3月5日	29人
9	地域子育て井戸 端会議	ヨガで心身ともにリラックス 講師:曾根 明子 氏	PTA会員・ 園児・教職 員等	普賢寺幼 稚園	12月20日	9人
		アロマクラフト 講師:今井 ちはる 氏		薪幼稚園	10月24日	24人
		アイシングクッキーを作ろう 講師:吉野 倫子 氏		松井ヶ丘幼 稚園	9月29日	17人
		レジンアクセサリーワーク ショップ 講師:清水 幸恵 氏		三山木幼 稚園	9月19日	20人
		オリジナルアロマ作り 講師:今井 ちはる 氏		大住こども 園	2月22日	7人
		親子で音楽に楽しもう 講師:臼井 奈緒 氏		田辺東幼 稚園	3月4日	17人

No.	事業名	事業内容	主な対象	実施場所	実施時期	参加人数
9	(つづき)地域子育て井戸端会議	音楽コンサート 講師:音楽アンサンブル mama MUSE	PTA会員・ 園児・教職 員等	田辺幼稚園	11月6日	20人
10	中学生を対象とした子育て理解講座	子育てと命についての学習 講師:京都府助産師会 西 ゆたか 氏	培良中学校 3年生	培良中学校	7月11日	94人
		わが子を育てる親の思いー命との出会い、その大切さ、かけがえのない自他の生命を大切にー 講師:助産師 小西 朋子 氏	大住中学校 3年生	大住中学校	1月10日	245人
		生命誕生といのちの大切さ 講師:助産師 小西 朋子 氏	田辺中学校 3年生	田辺中学校	3月1日	273人

d. 人権教育推進事業

No.	事業名	事業内容	主な対象	実施場所	実施時期	参加人数
11	ハートフルフェスタ講演会	演題: ガンが教えてくれたこと ～自分に向き合ってみた夢～ 講師: 木山 裕策 氏	市民・関係 団体役員 等	中央公民 館	11月25日	180人
	ハートフルフェスタ人権に関する 子どもの作品展	人権に係る幼稚園・小学校・ 中学校の園児・児童・生徒の 絵画・習字・標語・作文等の 展示	幼稚園児・ 小学生・ 中学生	中央図書 館	11月28日 ～12月3日	展示 446点
12	人権教育研究会	研究活動内容報告 講演会 演題: へこたれへん ～人はきつとつながる～ 講師: 松村 智広 氏	市立保・ 幼・小・中 教職員、 市・市教委 関係者	中央公民 館	8月22日	300人
13	視覚障害者指導 者研修会	京都府視覚障害者社会教育 指導者研修会参加 (講演、体験、交流)	視覚障害 者協会会 員・ボラン ティア・関係 職員	木津川市 立上狛小学 校	11月16日	80人
14	聴覚障害者指導 者研修会	京都府聴覚障害者社会教育 指導者研修会参加 (講演、講習)	聴覚障害 者協会会 員・ボラン ティア・関係 職員	大山崎町 立中央公民 館	11月26日	35人

e. 留守家庭児童会運営事業

No.	事業名	事業内容	主な対象	実施場所	実施時期	参加人数
15	留守家庭児童会 育成事業（令和 6年3月31日）	保護者が労働等により昼間家 庭にいない留守家庭の児童 を保護し、集団生活の中で遊 びや生活を通じて協調し合 い、豊かな人間性を身に付け るよう健全な育成を図るため 実施				
		田辺東留守家庭児童会	小学1～6 年生	各留守家 庭児童会	日曜日・祝 日・年末年 始の休日・ お盆の休 日を除く日	35人
		田辺留守家庭児童会				113人
		草内留守家庭児童会				58人
		大住留守家庭児童会				30人
		桃園留守家庭児童会				96人
		薪留守家庭児童会				152人
		三山木留守家庭児童会				200人
		松井ヶ丘留守家庭児童会				134人

② 講座等開設事業実績

a. 中央公民館

No.	事業名	事業内容	主な対象	実施場所	実施時期	参加人数
1	中央市民大学	一般市民を対象に幅広い生涯学習を行い、教養を高めることを目的として開催する。	市民	中央公民館	8～12月 5回 7.5時間	定員30人 登録24人 延べ82人
		①初めての資産形成 ～NISA・iDeCoを学ぼう～			8月23日	18人
		②近年の災害の傾向とダムの役割について			9月20日	16人
		③ダムにおける環境保全と地域振興等の取組み			10月18日	18人
		④体の不調の原因を知る ～コリや痛みを予防しよう～			11月15日	17人
		⑤ストレスと上手に向き合う			12月20日	13人
2	いきいきチャレンジ教室	障がいのある人の社会参加支援と、障がいのある人同士の交流や仲間づくり、障害のない人との相互理解を目指し、ともに学ぶ機会を提供することを目的として開催する。	聴覚障害者・市民	中央公民館	6～3月 9回 20時間	定員20人 延105人
		①スポーツ 椅子を使った体操			6月17日	13人
		②料理 胃に優しい晩ご飯・夏			7月19日	11人
		③学習 救命救急			8月24日	11人
		④手芸 伊勢型紙1			9月16日	10人
		⑤手芸 伊勢型紙2			10月21日	8人
		⑥正月用生け花			12月27日	8人
		⑦料理 胃に優しい晩ご飯・冬			1月24日	10人
		⑧学習 京田辺市の史跡			2月14日	12人
		⑨スポーツ やさしいストレッチ			3月16日	22人
3	書道教室	初歩的な毛筆書を学び、書道の基本を学習し、豊かな暮らしと生きがいを手に入れることを目的として開催する。	市民	中央公民館	6～12月 火曜日 20回 40時間	定員16人 登録16人 延べ240人

No.	事業名	事業内容	主な対象	実施場所	実施時期	参加人数
4	水彩画教室	初心者を対象に、水彩画の描き方の基礎技術を学習し、水彩画の楽しさを体験することを目的として開催する。	市民	中央公民館	6月～10月 火曜日 10回 25時間	定員15人 登録13人 延べ122人
5	日本語教室	初歩的な日常会話を学習するとともに、日本文化の理解や日本で生活するための知識を習得することを目的として開催する。	外国出身の方	中央公民館	4月～3月 火曜日 40回 140時間	延べ482人
6	子ども将棋教室	文化に親しむ子どもを育成するため、伝統文化である将棋の知的なおもしろさを伝えていくとともに、集中力や礼儀を大切にする心を培うことを目的として開催する。	市内在住・通学する小(3年生以上)中学生	中央公民館	10月～12月 土曜日 10回 20時間	定員20人 登録20人 延べ128人
7	お手軽スイーツ教室	手軽に家庭でも作れるお菓子作りを学習することを目的として開催する。	市民	中央公民館	12月～2月 土曜日 3回 9時間	定員12人 登録12人 延べ31人
		①ブッシュ・ド・ノエル			12月9日	11人
		②シフォンケーキ			1月13日	10人
		③シュークリーム			2月10日	10人
8	韓国語教室	国際化に対応し、国際理解を深めるため、語学を中心とした学習を行い、初歩的な会話ができるようになることを目的として開催する。	市民	中央公民館	6～8月 土曜日 10回 15時間	定員15人 登録15人 延べ110人
9	旬の野菜を使った家庭料理教室	料理の実習をとおして、毎日の家庭料理に役立つ基本を学習することを目的として開催する。	市民	中央公民館	10月～1月 木曜日 4回 12時間	定員12人 登録12人 延べ43人
10	英語であそぼう！	幼少期から、外国人・外国語に接することにより国際色豊かな人間に育つ機会を提供することを目的として開催する。	市内在住・通園の方で4歳～6歳の小学校就学前の幼児と保護者	中央公民館	8月4日 18日・25日 金曜日 3回 1.5時間	定員7組(14人) 登録7組(13人) 延べ32人
11	夏休み子ども体験教室【陶芸】	土に親しみ、自分で制作する楽しさを体験し、創造する喜びを味わうことを目的として開催する。	市内在住の小学生(1年生は保護者同伴)	中央公民館	7月26日 ①午前 ②午後 3時間	定員各18人 午前登録18人 午後登録18人 午前18人・午後18人

No.	事業名	事業内容	主な対象	実施場所	実施時期	参加人数
12	夏休み子ども体験教室【工作】	工作に親しみ、楽しみ、創造する喜びを味わうことを目的として開催する。	市内在住の小学生	中央公民館	7月28日 ①10時の部 ②11時の部 2時間	定員各16人 ①登録16人 ②登録16人 ①16人・②15人
13	夏休み子ども体験教室【料理】	毎日食する給食メニューを調理することで、食事の大切さを知ることが目的として開催する。	市内在住の小学生	中央公民館	7月22日 3時間	定員16人 登録16人 15人
14	菊づくり教室	初心者を対象に菊づくり(三本立て他)の基礎を学習することを目的として開催する。	市民	中央公民館	5月～10月 水曜日 5回 7.5時間	定員15人 登録13人 延べ57人
15	フラワーアレンジメント教室	初心者を対象にフラワーアレンジメントの基礎を学習することを目的として開催する。	市民	中央公民館	9月～1月 金曜日 5回 10時間	定員10人 登録8人 延べ37人
16	庭木のお手入れ教室	切るべき枝の見極めや剪定の方法など、庭木の基本について学ぶことを目的として開催する。	市民	中央公民館	11月 土曜日 2回 4時間	定員12人 登録12人 延べ24人
17	手芸(編み物)教室	初心者を対象に編み物の基本的な技術を習得し、作品の創作を目的として開催する。	市民	中央公民館	10月～11月 土曜日 4回 8時間	定員10人 登録10人 延べ37人
18	スマホ教室	「誰一人取り残さないデジタル社会」の実現を目指し、市民の誰もがスマートフォンを使いこなし、オンライン等で行政サービスを活用できるなど、多様な知識の習得を目的として開催する。	市民	中央公民館	【前期】 9月 水曜日 4回 6時間 【後期】 2月 木曜日 2回 4時間 【後期写真編】 2月 土曜日 1回 1.5時間	【前期】 定員各10人 登録1回目4人 2回目10人 3回目6人 4回目7人 延べ27人 【後期】 定員各6人 登録1回目6人 2回目5人 延べ11人 【後期 写真編】 定員12人 登録12人 延べ12人
19	退職後の地域デビュー講座	退職を控えた方や既に退職している方を対象に、地域で活躍する講師を招き、充実したセカンドライフを送るためのきっかけを見つける機会づくりとすることを目的として開催する。	市民	中央公民館	8月～11月 木曜日 4回 6時間	定員30人 登録27人 延べ49人

No.	事業名	事業内容	主な対象	実施場所	実施時期	参加人数
20	はじめての資産運用講座	ライフステージに応じたお金や資産運用に関する知識を養うことを目的として開催する。	市民	中央公民館	<p>【シニア世代】 前期8月・9月 後期11月・12月 水曜日 各2回 6時間</p> <p>【子育て世代】 前期8月・9月 後期11月・12月 土曜日 各2回 6時間</p>	<p>【シニア世代前期】 定員30人 登録13人 延べ23人</p> <p>【シニア世代後期】 定員30人 登録21人 延べ40人</p> <p>【子育て世代前期】 定員30人 登録10人 延べ18人</p> <p>【子育て世代後期】 定員30人 登録11人 延べ13人</p>

b. 北部住民センター

No.	事業名	事業内容	主な対象	実施場所	実施時期	参加人数
1	ふれあいセミナー	豊かな生活を築くために、お互いがよきパートナーとして、男女共同参画社会を目指し、生涯学習を通じて人と人との生き方について見聞を広める。	市民	北部住民センター 他	6～10月 5回 7.5時間	定員40人 登録25人 延べ104人
2	茶道教室	初心者を対象に初歩的な作法を取得するとともに、茶道を通じて住民の親睦を図る。	市民	北部住民センター	6～3月 20回 50時間	定員 10人 登録 7人 延べ121人
3	書道教室	書道のかな文字を中心に学習し、毛筆書の美しさや歴史について学習する。	市民	北部住民センター 他	6～3月 20回 40時間	定員20人 登録12人 延べ194人
4	着付け教室	着付けの基礎・基本の学習を通じて住民の親睦を図る。	市民	北部住民センター	6～12月 7回 14時間	定員25人 登録24人 延べ137人
5	手作りパン教室	初心者を対象にパンづくりの基礎から学習する。	市民	北部住民センター	6～10月 5回 15時間	定員25人 登録16人 延べ73人
6	コックさんの料理教室	初心者を対象に家庭料理に役立つ基本を学習する。	市民	北部住民センター	6～11月 5回 15時間	定員20人 登録12人 延べ50人

No.	事業名	事業内容	主な対象	実施場所	実施時期	参加人数
7	ヨガ教室(前期)	初心者を対象にヨガ体操の基礎から学び、基本的な技術を習得する。	市民	北部住民センター	6～7月 5回 7.5時間	定員35人 登録30人 延べ114人
8	ヨガ教室(後期)	初心者を対象にヨガ体操の基礎から学び、基本的な技術を習得する。	市民	北部住民センター	1～2月 5回 7.5時間	定員35人 登録22人 延べ87人
9	フラワーリース	初心者を中心に、さまざまな素材を使い季節に合わせたリース作りを楽しく学ぶ。	市民	北部住民センター 他	11～12月 3回 6時間	定員15人 登録15人 延べ41人
10	板前さんの料理教室	日常の食卓を豊かにするため、家庭料理に役立つ基本的な調理方法を習得する。	市民	北部住民センター	11～12月 2回 6時間	定員15人 登録12人 延べ24人
11	登録サークル等人材活用講座	センターで活動しているサークル等の人材をセンター事業の講師として活用する。	市民 (小中学生)	北部住民センター	茶道 1月4日	定員15人 登録10人 延べ10人
12	第33回北部夏まつり	地域のクラブ・サークル等で培った文化活動を生かし、発表する機会を与え、地域の文化の向上と住民の交流親睦を図る。	市民	大住中学校体育館	8月27日	1,310人
13	園芸展	北部地域で趣味や愛好家が育てた盆栽や花などを展示し、花を鑑賞する機会を設けるとともに、花を通じて地域の交流を図る。	市民	北部住民センター	5月20・21日 10月21・22日	(春)208人 (秋)200人
14	お茶会	クラブ・サークルの特技を生かし、地域の文化の向上を図る催しを開催する。	市民	北部住民センター	7月29日 11月19日	70人 100人
15	社交ダンスパーティ	クラブ・サークルの特技を生かし、地域の文化の向上を図る催しを開催する。	市民	北部住民センター	3月8日	61人
16	第34回北部ふれあい祭	地域の個人、クラブ・サークル等で培った文化活動を生かし、作品展示する機会を与え、地域の文化の向上を図る。	市民	北部住民センター	3月9・10日	1,249人

c. 中部住民センター

No.	事業名	事業内容	主な対象	実施場所	実施時期	参加人数
1	お菓子づくり教室(前期)	初心者の市民等を対象にケーキを中心としたデザート類の調理方法を学習し、受講生相互の親睦を図る。	市民	中部住民センター	6～10月 4回 8時間	定員16人 登録12人 延べ43人
2	スイーツ教室(後期)	初心者の市民等を対象にケーキを中心としたデザート類の調理方法を学習し、受講生相互の親睦を図る。	市民	中部住民センター	11～3月 5回 10時間	定員16人 登録16人 延べ72人
3	ガラスアクセサリー教室	初心者を対象にフュージング等のガラス工芸について学習し、創作の楽しさを体験し、受講生相互の親睦を図る。	市民	中部住民センター	6～10月 5回 10時間	定員10人 登録8人 延べ36人
4	とんぼ玉教室	初心者を対象にとんぼ玉を中心としたガラス工芸について学習し、創作の楽しさを体験し、受講生相互の親睦を図る。	市民	中部住民センター	11～2月 3回 6時間	定員5人 登録5人 延べ15人
5	おうちごはん教室(前期)	市民等を対象に幅広いジャンルの家庭料理を学習し、メニューに応じた調理法・盛り付けをマスターする。また受講生相互の親睦を図る。	市民	中部住民センター	6～10月 4回 8時間	定員16人 登録14人 延べ48人
6	創作料理教室(後期)	市民等を対象に幅広いジャンルの家庭料理を学習し、メニューに応じた調理法・盛り付けをマスターする。また受講生相互の親睦を図る。	市民	中部住民センター	11～2月 4回 8時間	定員16人 登録10人 延べ38人
7	手作りパン教室	初心者を対象にパン作りを基礎から学習し、受講生相互の親睦を図る。登録サークル等人材育成講座として、センター登録サークルが講師・助手を担当する。	市民	中部住民センター	11～3月 5回 12.5時間	定員16人 登録16人 延べ76人
8	ホームケアアロマセラピー教室(前期)	健康に役立つアロマセラピーについて基礎から学習し、受講生相互の親睦を図る。	市民	中部住民センター	6～10月 5回 10時間	定員12人 登録12人 延べ50人
9	ホームケアアロマセラピー教室(後期)	健康に役立つアロマセラピーについて基礎から学習し、受講生相互の親睦を図る。	市民	中部住民センター	11～3月 5回 10時間	定員12人 登録5人 延べ24人
10	フラワーと手作り雑貨教室	市民等を対象にアーティフィシャルフラワーやプリザーブドフラワーを使用した雑貨作りを学習し、受講生相互の親睦を図る。	市民	中部住民センター	12月8日 2時間	定員16人 登録11人 延べ11人
11	お正月かざり教室	市民等を対象にアーティフィシャルフラワー等を使用したお正月かざり作りを学習し、受講生相互の親睦を図る。	市民	中部住民センター	12月8日 2時間	定員16人 登録11人 延べ11人

No.	事業名	事業内容	主な対象	実施場所	実施時期	参加人数
12	夏休み子どもクラフト教室	小学生を対象に、クラフト体験を通して創ることの楽しさや喜びを感じ、受講生相互の親睦を図る。	市小学生	中部住民センター	8月1日 8月2日 午前・午後 8時間	定員40人 登録48人 延べ48人
13	夏休み親子クッキング教室	親子を対象に、デザート類の調理方法を楽しく学習し、ふれあいの機会を作る。	市民親子	中部住民センター	7月29日 午前・午後 4時間	定員16組 登録20組 延べ43人
14	親子クリスマスケーキ講習会	市民の親子を対象に、家庭で簡単にできる季節の焼き菓子作りを学習する。	市民親子	中部住民センター	12月22日 12月23日 午前・午後 8時間	定員40組 登録40組 延べ82人
15	親子ガラスツリー教室	市民の親子を対象に、季節のガラス細工制作を学習し、ふれあいの機会を作る。	市民親子	中部住民センター	11月25日 午前・午後 4時間	定員20組 登録20組 延べ39人
16	野菜ソムリエによる野菜話とベジバル教室	市民等を対象に野菜ソムリエによる野菜の講義と野菜をつかった料理作りを学習する。また受講生相互の親睦を図る。	市民	中部住民センター	3月5日 2時間	定員12人 登録9人 延べ9人
17	花と緑の教室	初歩的な園芸植物の手入れや寄せ植えの実技を学び、花と緑によるうるおいとやすらぎのある生活を目指す。	市民	中部住民センター	12月2日 1月27日 4時間	定員20人 登録20人 延べ25人
18	植木草花盆栽講習会	園芸初心者の市民等を対象に、お正月の寄せ植えを体験、学習する。	市民	中部住民センター	12月2日 2時間	定員20人 登録20人 延べ20人
19	作品展	培良中学校区の保・幼・小学校の児童生徒の絵画、習字、版画等の作品展を行い子供の作品を通じて学校と地域の交流を行う。	保育所園児 幼稚園児 小学校児童	中部住民センター	7月16日 ～7月23日	作品 展示数 109点

③ 図書館事業実績

No.	事業名	事業内容	主な対象	実施場所	実施時期	参加人数
1	館内奉仕	・図書等の個人貸出 ・予約・リクエストサービス ・相互協力 (府内公立図書館・他府県 公立図書館等)	市民	中央図書館	開館日数 280日	貸出冊数 490,074冊
		・複写サービス ・読書相談 ・レファレンスサービス (参考業務)		北部分室	開館日数 280日	貸出冊数 189,324冊
		・DVD・ビデオテープ・CD等 の視聴サービス<5月より再開>		中部分室	280日	貸出冊数 59,501冊
2	館外奉仕	・南部まちづくりセンターでの 予約資料の受け渡し	市民			貸出冊数 3,053冊
		・地域、家庭文庫への図書 の長期団体貸出(3文庫)	子ども	各地域		
		・留守家庭児童会への図書 の団体貸出(10学級)		各留守家庭 児童会		貸出冊数 18,767冊
3	移動図書館	・図書の個人貸出 ・読書相談 ・予約・リクエストサービス	市民	巡回地区 23か所	466回	3,339人 23,856冊
				市民まつり	1回	164冊
4	障がい者奉仕	・大活字図書の貸出	市民	中央図書館 北部分室 中部分室		3,236冊
		・点字資料の貸出				1,101冊
		・録音図書・CDの貸出				518点
		・宅配サービス			115回	1,355点
		・視覚障がい者向け 郵送貸出サービス				144点

No.	事業名	事業内容	主な対象	実施場所	実施時期	参加人数
5	図書館文学講座	俳句の基本を学び、良質の文学作品を鑑賞することで、創作意欲を深め、生涯学習のきっかけとすることを目的とする。 テーマ 「俳句入門」 講師：高見 美代子 氏 ①俳句を鑑賞してみよう ②俳句の楽しみ ③俳句を作ってみよう	市民	中央図書館	10月19日 10月26日 11月 2日	延べ 29人
6	絵本読み聞かせ講座	子どもの読書体験の原点である、家庭における豊かな読書活動の支援を目的とする。 講師：村上 郁 氏 ①絵本を楽しもう ②子どもと楽しもう ③読んでみよう1(実習) ④子どもと楽しもう ⑤読んでみよう2(実習)	市民	中央図書館	9月15日 9月22日 10月 6日 10月13日 10月20日	延べ 43人
7	おはなし会	おはなしや絵本の読み聞かせなどの体験を通し、本や図書館に親しむ機会となることを目的とする。	子ども		4～3月	
		・パネルシアター、絵本の読み聞かせ等		中央図書館		9回57人
				中部分室		2回4人
		ボランティア主催によるおはなし会の開催 ・ストーリーテリング等	子ども	中央図書館	4～3月	38回 668人
				北部分室		37回 237人
				中部分室		11回 58人

No.	事業名	事業内容	主な対象	実施場所	実施時期	参加人数
8	映画会	余暇の時間に映画を鑑賞することにより、図書館を身近な施設とし、より一層の利用の促進を図ることを目的とする。	市民	中央図書館	第1・3週 土曜日 4～3月	24回 345人
9	書庫公開DAY	利用者が、書庫の資料を直接手に取り閲覧することで、利用貸出の促進、資料の有効活用を図る。	市民	中央図書館	12月8日 12月15日	23人 245冊
10	リサイクルコーナー	除籍された図書館資料(図書、雑誌)や受け入れなかった寄贈資料を情報と資源のリサイクルの観点から、必要とする市民に無償で譲り渡し、有効活用を図ることを目的とする。	市立小中学校文庫等	中央図書館	3月1日	19団体 814冊
			市民		通年	自由 持ち帰り
11	資料展示等	七夕飾り	子ども	中央図書館 北部分室 中部分室	7月1日～ 7月7日	中央:458枚 北部: 86枚 中部: 89枚
		夏休み図書館おすすめの本 おたのしみ袋	子ども	中央図書館	7月22日 ～	50袋
		平和図書展 「広島・長崎からのメッセージ」	市民	中央図書館	7月29日～ 8月15日	展示冊数 約250冊
		クリスマス図書展	市民	中央図書館 北部分室 中部分室	11月25日 ～ 12月24日	展示冊数 約1,600冊
		子ども向け冬のお楽しみ 映画会	子ども	中央図書館	12月9日	17人 (保護者 含む。)
		図書館新春福袋	市民	中央図書館	1月4日～	50袋
		おしえて！ みんなのおすすめの本 2023年度版	子ども	中央図書館 北部分室 中部分室	2月1日～ 3月10日	131枚 26枚 29枚

各種指標

	項 目	令和5年度	令和4年度
A	人 口 [4月1日現在]	71,464人	70,838人
B	登 録 者 数	11,918人	11,608人
B′	市 民 登 録 者 数	11,698人	11,367人
C	職 員 数 [うち会計年度任用職員9人] [うち派遣職員4人]	20人 [うち会計年度任用職員9人] [うち派遣職員4人]	19人 [うち会計年度任用職員12人]
D	貸 出 冊 数	784,575冊	803,587冊
E	蔵 書 冊 数	359,659冊	369,764冊
F	年 間 購 入 冊 数	11,204冊	12,140冊
G	図 書 館 費	184,444千円	167,073千円
H	資 料 購 入 費	23,214千円	22,866千円
I	うち備品購入資料費	18,880千円	18,757千円

			令和5年度	(令和4年度)
●登録率	$B' / A \times 100$	=	16.4%	(16.0%)
●市民1人当たりの貸出冊数	D / A	=	10.98冊	(11.34冊)
●登録者1人当たりの貸出冊数	D / B	=	65.8冊	(69.2冊)
●市民1人当たりの蔵書冊数	E / A	=	5.03冊	(5.22冊)
●市民千人当たりの年間購入冊数	$F / A \times 1,000$	=	157冊	(171冊)
●市民1人当たりの資料購入費	H / A	=	325円	(324円)
●1冊当たりの平均単価	I / F	=	1,685円	(1,545円)
●市民1人当たりの図書館費	G / A	=	2,581円	(2,358円)
●職員1人当たりの奉仕人口	A / C	=	3,573人	(3,728人)
●職員1人当たりの貸出冊数	D / C	=	39,229冊	(42,294冊)
●蔵書回転率	D / E	=	2.18回	(2.17回)
●市民1人当たりのサービス効果	$\frac{\text{図書平均単価}(I/F) \times D - G}{A}$	=	15,919円	(15,168円)

図書館蔵書冊数(令和5年度末現在)

(単位:冊、点)

		前年度蔵書冊数	受 入 冊 数			蔵書移管冊数	年間除籍冊数	本年度末蔵書冊数
			購入冊数	寄贈冊数	合計			
中央図書館	成人書	182,383	4,489	209	4,698	3,730	-7,382	183,429
	児童書	93,229	1,936	103	2,039	1,554	-2,736	94,086
	視聴覚	10,240	129	3	132	71	-7	10,436
	合 計	285,852	6,554	315	6,869	5,355	-10,125	287,951
北部分室	成人書	36,878	2,362	394	2,756	-2,790	-63	36,781
	児童書	18,858	893	123	1,016	-814	-40	19,020
	視聴覚	1,118	65	0	65	-70	0	1,113
	合 計	56,854	3,320	517	3,837	-3,674	-103	56,914
中部分室	成人書	15,155	864	226	1,090	-940	-27	15,278
	児童書	11,281	423	132	555	-740	-31	11,065
	視聴覚	622	43	0	43	-1	0	664
	合 計	27,058	1,330	358	1,688	-1,681	-58	27,007
合 計	成人書	234,416	7,715	829	8,544	0	-7,472	235,488
	児童書	123,368	3,252	358	3,610	0	-2,807	124,171
	視聴覚	11,980	237	3	240	0	-7	12,213
	合 計	369,764	11,204	1,190	12,394	0	-10,286	371,872

図書館貸出の状況

区 分		令和5年度	令和4年度	伸張率 (%)
中央図書館	成人図書	238,312 冊	242,454 冊	△ 1.7
	児童図書	219,663 冊	225,258 冊	△ 2.5
	視聴覚資料	6,245 点	7,164 点	△ 12.8
	雑 誌	25,854 冊	27,000 冊	△ 4.2
	小 計	490,074	501,876	△ 2.4
北 部 分 室	成人図書	113,827 冊	114,143 冊	△ 0.3
	児童図書	66,856 冊	67,538 冊	△ 1.0
	視聴覚資料	2,112 点	2,724 点	△ 22.5
	雑 誌	6,529 冊	6,699 冊	△ 2.5
	小 計	189,324	191,104	△ 0.9
中 部 分 室	成人図書	27,734 冊	29,152 冊	△ 4.9
	児童図書	28,043 冊	31,998 冊	△ 12.4
	視聴覚資料	1,300 点	1,195 点	8.8
	雑 誌	2,424 冊	2,884 冊	△ 16.0
	小 計	59,501	65,229	△ 8.8
移動図書館	成人図書	9,113 冊	9,824 冊	△ 7.2
	児童図書	32,472 冊	31,846 冊	2.0
	視聴覚資料	41 点	86 点	△ 52.3
	雑 誌	997 冊	1,173 冊	△ 15.0
	小 計	42,623	42,929	△ 0.7
南部まちづくり センター	成人図書	1,977 冊	1,573 冊	25.7
	児童図書	994 冊	756 冊	31.5
	視聴覚資料	9 点	13 点	△ 30.8
	雑 誌	73 冊	107 冊	△ 31.8
	小 計	3,053	2,449	24.7
総 合 計	成人図書	390,963 冊	397,146 冊	△ 1.6
	児童図書	348,028 冊	357,396 冊	△ 2.6
	視聴覚資料	9,707 点	11,182 点	△ 13.2
	雑 誌	35,877 冊	37,863 冊	△ 5.2
	小 計	784,575	803,587	△ 2.4

※南部まちづくりセンターは、予約資料の貸出しのみ

図書館団体貸出の状況

	団 体 数	貸出冊数（冊）
保・幼・小中学校	14	531
学 校 図 書 館	4	67
留守家庭児童会	10	18,767
そ の 他 施 設 等	23	2,570
合 計	51	21,935

図書館登録者数

地 域 名	登録者数（人）	人口（人）	登録率（％）
大 住 地 域	4,283	23,948	17.9
田 辺 地 域	4,031	23,778	17.0
草 内 地 域	1,457	9,664	15.1
三 山 木 地 域	1,806	12,737	14.2
普 賢 寺 地 域	121	1,337	9.1
小 計	11,698	71,464	16.4
市 外	220	—	—
合 計	11,918	—	—

※ 人口は、令和5年4月1日現在

※ 登録率・・・人口に対する1年間に利用した登録者の割合

図書館障がい者サービス実績

<資料状況>

資料種別	受入数	所蔵数
大活字図書	18タイトル(30冊)	1,716タイトル(2,986冊)
点字資料	26タイトル(95冊)	595タイトル(1,932冊)
録音図書 (ステーション貸出)	テープ図書	60タイトル(162点)
	デイジー図書	104タイトル(109点)
点字資料 (ステーション貸出)	点字図書	30タイトル(75冊)
※ステーション貸出:京都ライトハウスから借受け		

<利用状況>

貸出数	図書	大活字図書	3,236冊
		点字資料	1,101冊
	録音図書	テープ図書 (カセットテープを含む)	28点
		デイジー図書	407点
		C D	83点
宅配サービス	図書	図書	439冊
		大活字図書	0冊
		雑誌	0冊
		点字資料	554冊
	視聴覚資料・録音図書	C D	87点
		テープ図書 (カセットテープを含む)	15点
		デイジー図書	260点
	合計	115回(延べ1,355点)	
郵送貸出 サービス	図書	点字図書	31冊
		C D	0点
	視聴覚資料・録音図書	テープ図書	10点
		デイジー図書	103点
その他	対面朗読	0回(延べ0時間)	
	デイジー	2回(延べ7時間)	
	拡大読書器	自由利用	

移動図書館地区別利用状況

地区名	人口	貸出冊数(冊)					巡回回数(回)	利用者数(人)	1回当たりの貸出冊数(冊)
		成人	児童	視聴覚	雑誌	合計			
新興戸	2,067	1,223	80	0	130	1,433	19	234	75
飯岡	413	324	56	0	43	423	18	60	24
山本	1,670	190	334	0	15	539	18	112	30
同志社山手	4,935	1,404	2,427	0	46	3,877	21	408	185
同志社住宅地	330	602	1,119	0	160	1,881	19	255	99
普賢寺	246	21	61	0	0	82	19	20	4
多々羅	215	117	272	0	10	399	19	65	21
水取	304	32	12	0	7	51	17	12	3
天王	243	74	401	0	20	495	19	85	26
高船	108	39	268	0	0	307	19	35	16
打田	210	158	893	0	116	1,167	19	66	61
松井	708	8	0	0	0	8	21	5	0
山手西	1,756	821	775	17	21	1,634	21	153	78
山手東	3,008	831	1,707	9	48	2,595	21	370	124
山手南	3,183	1,336	967	12	164	2,479	19	388	130
三山木駅前	2,044	262	1,558	0	24	1,844	20	228	92
江津	977	476	640	0	33	1,149	19	154	60
宮ノ口	148	119	103	0	23	245	19	53	13
健康村	1,685	69	72	0	2	143	20	51	7
興戸	3,701	264	937	0	24	1,225	20	198	61
高木	1,183	53	449	0	13	515	18	80	29
南山東	875	145	407	0	20	572	18	68	32
洛南寮	161	424	130	3	72	629	12	185	52
市民まつり		30	134	0	0	164	1	54	164
留守家庭児童会		40	18,721	0	6	18,767	30	市内10学級に年3回巡回	
合計	30,170	9,062	32,523	41	997	42,623	466	3,339	91

※ 人口は、令和5年4月1日現在

図書館リクエスト利用状況

＜処理方法＞

(単位:冊)

	提 供 可 能				提供不能	合 計
	返却待ち	購 入	他館借用	期限切・取消		
中央図書館	43,229	2,550	540	1,542	12	47,873
(うちWeb予約)	(27,211)	—	—	(1,050)	(0)	(28,261)
(うちOPAC予約)	(1,724)	—	—	(86)	(0)	(1,810)
北部分室	27,139	1,864	354	643	10	30,010
(うちWeb予約)	(16,046)	—	—	(465)	(0)	(16,511)
(うちOPAC予約)	(395)	—	—	(5)	(0)	(400)
中部分室	7,950	699	86	174	23	8,932
(うちWeb予約)	(4,043)	—	—	(94)	(0)	(4,137)
(うちOPAC予約)	(507)	—	—	(5)	(0)	(512)
合 計	78,318	5,113	980	2,359	45	86,815
(うちWeb予約)	(47,300)	—	—	(1,609)	(0)	(48,909)
(うちOPAC予約)	(2,626)	—	—	(96)	(0)	(2,722)

※南部まちづくりセンター・移動図書館は、中央図書館に含む。

＜資料区分＞

(単位:冊)

	成人図書	児童図書	AV資料	雑 誌	合 計
中央図書館	32,076	11,339	893	3,565	47,873
北部分室	21,856	6,557	355	1,242	30,010
中部分室	6,194	1,547	606	585	8,932
合 計	60,126	19,443	1,854	5,392	86,815

図書館インターネット端末利用状況

(単位:件)

	中央図書館 4 台 利用回数	北部分室 2 台 利用回数	中部分室 1 台 利用回数	合 計 7台 利用回数
4 月	213	56	32	301
5 月	212	44	23	279
6 月	200	42	23	265
7 月	196	47	32	275
8 月	244	39	15	298
9 月	225	45	12	282
10 月	176	35	18	229
11 月	209	28	10	247
12 月	196	33	19	248
1 月	167	30	16	213
2 月	314	37	28	379
3 月	245	53	34	332
合 計	2,597	489	262	3,348

文献複写

(単位:枚)

中央図書館	北部分室	中部分室	合 計
5,577	555	109	6,241

相互協力

《 府内 》

(冊)

相 手 図 書 館	借 受	貸 出	相 手 図 書 館	借 受	貸 出
京都府立図書館	266	7	八幡市立図書館	54	12
京都府立京都学・歴彩館	3	0	井手町図書館	3	6
京都ライトハウス情報ステーション	0	0	伊根町立図書室	1	24
綾部市図書館	5	38	宇治田原町立図書館	17	2
宇治市図書館	26	44	大山崎町立中央公民館図書室	4	11
亀岡市立図書館	24	67	笠置町図書室	0	0
木津川市立図書館	35	16	京丹波町図書室	1	18
京丹後市立図書館	26	55	久御山町立図書館	10	4
京都市図書館	91	201	精華町立図書館	46	52
城陽市立図書館	20	21	与謝野町立図書館	13	1
長岡京市立図書館	23	3	和束町体験交流センター図書室	1	10
南丹市立図書館	20	12	南山城村図書室	0	5
福知山市立図書館	24	14	京都先端科学大学図書館	0	1
舞鶴市立図書館	20	45	京都橘大学図書館	0	1
宮津市立図書館	10	6	京都ノートルダム女子大学図書館情報センター	0	1
向日市立図書館	8	11	佛教大学図書館	0	1
			府内合計	751	689

《 府外 》

(冊)

相 手 図 書 館	借 受	貸 出	相 手 図 書 館	借 受	貸 出	相 手 図 書 館	借 受	貸 出
滋賀 滋賀県立図書館	57	8	東大阪市	5	0	神奈川 横須賀市	1	0
近江八幡市	1	1	枚方市	4	0	横浜市	2	0
大津市	0	9	松原市	0	1	福井 福井県立図書館	1	0
草津市	1	0	箕面市	2	0	長野 諏訪市	1	0
甲賀市	1	0	兵庫 兵庫県立図書館	2	0	岐阜 岐阜県立図書館	3	0
湖南市	0	3	あわじ市	1	0	各務原市	0	1
長浜市	5	0	高砂市	1	0	愛知 愛知県立図書館	3	0
米原市	2	0	宝塚市	3	0	刈谷市	3	1
守山市	4	3	姫路市	2	0	小牧市	2	0
栗東市	3	2	三木市	2	0	岡山 岡山県立図書館	3	0
愛荘町	1	0	奈良 奈良県立図書情報館	7	0	山口 防府市	1	0
大阪 大阪府立図書館	21	0	生駒市	1	0	香川 丸亀市	1	0
池田市	2	0	橿原市	0	3	福岡 福岡県立図書館	1	0
茨木市	8	1	桜井市	2	0	沖縄 沖縄県立図書館	4	0
大阪市	21	0	上牧町	1	0	浦添市	1	0
堺市	6	0	和歌山 和歌山県立図書館	4	0	国立国会図書館	1	0
吹田市	1	0	新宮市	1	0	大阪大学	1	0
大東市	2	0	田辺市	1	0	九州大学	1	0
高石市	1	0	岩手 岩手県立図書館	1	0	京都大学	1	0
高槻市	3	0	青森 青森県立図書館	1	0	神戸大学	1	0
豊中市	4	0	宮城 大河原町	1	0	法政大学	1	0
富田林市	0	1	福島 会津若松市	1	0	北星学園大学	1	0
羽曳野市	1	0	埼玉 さいたま市	1	0	北海道大学	1	0
			府外合計	224	34	府内・府外総合計	975	723

(2) 社会教育施設の利用状況

① 中央公民館

令和5年度利用状況

室 名	区 分	件 数	人 数	室 名	区 分	件 数	人 数
調理室	市関係主催事業	70	773	会議室	市関係主催事業	160	1,009
	社会教育関係団体	4	68		社会教育関係団体	97	662
	そ の 他	38	514		そ の 他	70	484
	計	112	1,355		計	327	2,155
第1 研修室	市関係主催事業	172	2,734	和 室	市関係主催事業	67	625
	社会教育関係団体	165	1,727		社会教育関係団体	29	351
	そ の 他	31	790		そ の 他	33	405
	計	368	5,251		計	129	1,381
大 ホール	市関係主催事業	143	8,519	多目的 ルーム	市関係主催事業	59	1,143
	社会教育関係団体	100	2,675		社会教育関係団体	237	2,151
	そ の 他	47	1,429		そ の 他	158	1,996
	計	290	12,623		計	454	5,290
第2 研修室	市関係主催事業	155	1,159	プレイ ルーム	市関係主催事業	81	369
	社会教育関係団体	128	1,107		社会教育関係団体	26	149
	そ の 他	87	667		そ の 他	58	381
	計	370	2,933		計	165	899
第3・4 研修室	市関係主催事業	181	2,738	合 計	市関係主催事業	1,088	19,069
	社会教育関係団体	102	1,362		社会教育関係団体	888	10,252
	そ の 他	47	914		そ の 他	569	7,580
	計	330	5,014		計	2,545	36,901

年度別利用状況

区 分	平成28年度		平成29年度		平成30年度		令和元年度	
	件 数	人 数	件 数	人 数	件 数	人 数	件 数	人 数
市関係主催事業	1,031	27,150	812	21,846	1,049	38,238	642	19,583
社会教育関係団体	1,162	23,163	1,317	23,246	979	14,751	1,172	17,432
そ の 他	802	12,081	796	12,856	752	10,731	619	10,955
合 計	2,995	62,394	2,925	57,948	2,780	63,720	2,433	47,970
1 か 月 平 均	250	5,200	244	4,829	232	5,310	203	3,998
1 日 平 均	10	203	10	189	8	175	8	156
区 分	令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度	
	件 数	人 数	件 数	人 数	件 数	人 数	件 数	人 数
市関係主催事業	532	7,785	513	12,291	872	16,184	1,088	19,069
社会教育関係団体	858	8,457	777	8,930	1,024	11,408	888	10,252
そ の 他	387	5,001	424	5,722	610	8,108	569	7,580
合 計	1,777	21,243	1,714	26,943	2,506	35,700	2,545	36,901
1 か 月 平 均	178	2,124	171	2,694	209	2,975	212	3,075
1 日 平 均	7	83	7	107	8	116	8	120

② 中央図書館

利用状況

室 名	件 数
集会室	95回
会議室	135回
おはなしのへや	0回

中央図書館ギャラリー「かなび」利用状況

No.	期 間	展 示 内 容	主 催 者
1	4月 25日 ～ 4月 30日	第18回京田辺石友会「かなび」水石展	京田辺石友会
2	5月 9日 ～ 5月 14日	山の仲間たちの写真展	山友会OBG会
3	5月 16日 ～ 5月 21日	フォトクラブ七味風景写真展	フォトクラブ七味
4	5月 24日 ～ 5月 28日	田辺中学校2年生「本のポップを作ろう」	田辺中学校
5	5月 30日 ～ 6月 4日	エポックノート展 「うごきからかたちへーかたちの中の美と心理ー」	京田辺シュタイナー学校
6	6月 6日 ～ 6月 11日	第20回自然を愛する2人展	自然を愛する2人の会
7	6月 13日 ～ 6月 18日	第10回JNP山城地区写真展	JNP山城地区
8	6月 20日 ～ 6月 25日	陶芸こねこねサークル&ろくろクラブ合同作品展	陶芸こねこねサークル・ろくろクラブ
9	6月 27日 ～ 7月 2日	第17回京田辺クラフトウェーブ作家展 酒井ちず子～ガラス絵・タイルモザイク展～	京田辺クラフトウェーブ
10	7月 11日 ～ 7月 16日	木津川ってどんな川？	木津川管内河川レンジャー
11	7月 19日 ～ 7月 23日	電車ワールド	奥西開斗氏
12	7月 25日 ～ 7月 30日	第33回京田辺芸術家協会選抜展(第1部) 藤原拓也(現代美術)	京田辺芸術家協会
13	8月 1日 ～ 8月 6日	第33回京田辺芸術家協会選抜展(第2部) 岡崎正枝(洋画)	京田辺芸術家協会
14	8月 8日 ～ 8月 13日	京田辺・綴喜戦争展	京田辺・綴喜戦争展実行委員会
15	8月 15日 ～ 8月 20日	絵画原画展作品展	糸井文彦氏
16	8月 22日 ～ 8月 27日	ぱくぱくサークル20周年記念～手づくり人形の世界～	ぱくぱく
17	8月 29日 ～ 9月 2日	いつまでもつながってこきょうたなべ作品展	高齢者支援課
18	9月 5日 ～ 9月 10日	第3回水彩画・日本画輪彩会展	輪彩会
19	9月 12日 ～ 9月 17日	第21回油絵渾渾会展	渾渾会
20	9月 20日 ～ 9月 24日	第13回みずえの会水彩画展	みずえの会
21	9月 26日 ～ 10月 1日	ランドとシー展	SAPみかげ
22	10月 3日 ～ 10月 8日	第26回なごみ写真クラブ作品展	なごみ写真クラブ
23	10月 11日 ～ 10月 15日	第13回いろゑの会水彩画展	いろゑの会
24	10月 17日 ～ 10月 22日	青いトマトかなび展	青いトマト洋画会
25	10月 24日 ～ 10月 29日	第5回オリーブの風水彩画展	オリーブの風
26	10月 31日 ～ 11月 5日	和本・俳句・俳画作品展	くらしにアクセント和綴じサークル
27	11月 7日 ～ 11月 12日	第11回彩の会水彩画展	彩の会
28	11月 14日 ～ 11月 19日	第5回桃彩会水彩画展	水彩画サークル桃彩会
29	11月 21日 ～ 11月 26日	シルバー人材センター会員作品展	市シルバー人材センター
30	11月 28日 ～ 12月 3日	人権に関する子どもの作品展	市・市教育委員会
31	12月 5日 ～ 12月 10日	次田哲治の絵手紙合同展	次田哲治氏

No.	期 間	展 示 内 容	主 催 者
32	12月 19日 ～ 12月 24日	小さな書道作品展	山西お習字教室
33	1月 16日 ～ 1月 21日	令和5年度中学校美術展	学校教育課
34	1月 27日 ～ 2月 4日	第12回子ども読書本のしおりコンテスト	中央図書館
35	2月 13日 ～ 2月 18日	第16回いきいき作品展	全日本年金者組合綴喜支部
36	2月 20日 ～ 2月 25日	「アントレプレナーチャレンジ ～起業家体験学習『持続可能な京田辺市を創る』～」	田辺中学校
37	2月 27日 ～ 3月 3日	第24回パレット油絵展	パレット
38	3月 5日 ～ 3月 10日	京田辺写友会写真展	京田辺写友会
39	3月 12日 ～ 3月 17日	里山の会総合展示会	NPO法人やましろ里山の会

Ⅵ 文化・スポーツの振興

社会体育施設の利用状況と事業実績

① 田辺中央体育館・屋外運動施設

利用状況

種 別	区 分	件 数	利用可能	利用率	人 数
田 辺 中 央 体 育 館	ア リ ー ナ	2,466	2,780	88.7%	67,029
	第 1 会 議 室	1,935	2,780	69.6%	15,169
	第 2 会 議 室	448	1,390	32.2%	2,956
	計	4,849	6,950	69.8%	85,154
田 辺 公 園	野 球 場	730	1,844	39.6%	19,761
	テ ニ ス コ ー ト	3,560	4,925	72.3%	19,314
	多目的運動広場	1,295	3,150	41.1%	22,273
	計	5,585	9,919	56.3%	61,348
田 辺 木 津 川 運 動 公 園	野 球 場	351	1,404	25.0%	9,390
	多目的運動広場	672	2,781	24.2%	10,210
	テ ニ ス コ ー ト	886	5,503	16.1%	5,629
	計	1,909	9,688	19.7%	25,229
草 内 木 津 川 運 動 公 園	野 球 場	474	1,517	31.2%	38,854
防 賀 川 公 園	第1コート(旧フットサル場)	875	1,956	44.7%	13,281
	第2コート(旧テニスコート)	2,668	3,824	69.8%	12,622
	計	3,543	5,780	61.3%	25,903
一町田多目的運動広場	多目的運動広場	1,199	3,119	38.4%	13,417

種 別	区 分	人数	月平均	日平均
田 辺 中 央 体 育 館	トレーニングルーム	18,309	1,526	52.5

令和5年5月8日より新型コロナウイルス感染症法上の位置づけが季節性インフルエンザと同じ5類に移行され、徐々に普段の生活を取り戻した1年となりました。田辺公園テニスコートは人工芝張替作業で約2か月間休業となりました。

年度別利用状況

区 分	平成28年度		平成29年度		平成30年度		令和元年度	
	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数
体育館アリーナ	2,394	89,168	2,449	94,459	2,423	92,594	2,415	85,714
体育館第1会議室	1,742	14,907	1,681	14,541	1,694	14,457	1,723	13,743
体育館第2会議室	388	3,461	472	4,320	460	4,136	431	3,128
トレーニング		22,676		24,683		26,256		22,810
田辺公園野球	850	19,809	904	33,826	845	32,349	801	18,198
田辺公園テニス	4,441	24,745	4,568	25,865	4,579	24,727	4,540	23,568
田辺公園多目的	1,584	30,347	1,580	42,014	1,576	37,961	1,570	24,399
田辺木津川野球	353	13,841	184	4,113	286	11,308	285	10,221
田辺木津川ソフト	1,014	21,416	533	8,485	729	17,281	841	18,622
田辺木津川テニス	1,335	11,378	547	3,187	1,226	12,667	1,119	11,877
草内木津川野球	483	22,353	407	26,054	478	26,828	407	25,402
防賀川第1コート (旧フットサル場)	945	16,682	829	12,773	843	12,858	812	12,887
防賀川第2コート (旧テニスコート)	2,987	15,369	2,893	13,550	2,787	11,869	2,531	11,155
一町田多目的	1,098	10,224	1,008	9,767	1,030	10,154	1,127	13,230
区 分	令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度	
	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数
体育館アリーナ	1,471	33,176	1,741	38,259	2,361	61,888	2,466	67,029
体育館第1会議室	1,206	8,188	1,303	8,349	1,809	13,071	1,935	15,169
体育館第2会議室	147	787	235	1,680	408	2,581	448	2,956
トレーニング		8,844		8,468		13,772		18,309
田辺公園野球	595	12,093	593	12,873	668	16,378	730	19,761
田辺公園テニス	3,927	19,311	3,593	19,226	4,071	21,518	3,560	19,314
田辺公園多目的	1,258	17,424	810	12,101	912	15,853	1,295	22,273
田辺木津川野球	291	5,230	304	6,308	395	12,784	351	9,390
田辺木津川ソフト	619	9,250	666	9,695	969	16,459	672	10,210
田辺木津川テニス	1,188	6,632	1,141	6,911	1,081	10,110	886	5,629
草内木津川野球	331	14,079	360	17,056	498	28,810	474	38,854
防賀川第1コート (旧フットサル場)	800	11,728	704	10,985	929	14,828	875	13,281
防賀川第2コート (旧テニスコート)	2,373	11,349	2,283	10,467	2,679	12,108	2,668	12,622
一町田多目的	859	11,844	1,205	13,218	1,418	16,123	1,199	13,417

② 野外活動センター

利用状況

種 別	区 分	件 数	人 数
センター主催事業	市 内	26	305
日 帰 り 使 用 者	市 内	192	1,779
	市 外	102	1,270
	計	294	3,049
管 理 棟 泊	市 内	0	4
	市 外	12	144
	計	12	148
バ ン ガ ロ ー 泊	市 内	6	50
	市 外	16	172
	計	22	222
テ ン ト 泊	市 内	1	8
	市 外	2	21
	計	3	29
合 計	市 内	225	2,146
	市 外	132	1,607
	計	357	3,753

年度別利用状況

区 分	平成28年度		平成29年度		平成30年度		令和元年度	
	件 数	人 数	件 数	人 数	件 数	人 数	件 数	人 数
市 内	308	6,689	290	5,820	237	6,474	309	6,029
市 外	165	4,434	243	4,664	181	3,759	198	3,654
合 計	473	11,123	533	10,484	418	10,233	507	9,683
1 か 月 平 均	39	927	44	874	35	853	42	807
1 日 平 均	1	35	2	33	1	32	2	31
区 分	令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度	
	件 数	人 数	件 数	人 数	件 数	人 数	件 数	人 数
市 内	163	1,311	211	1,469	317	2,409	225	2,146
市 外	111	604	98	605	125	1,018	132	1,607
合 計	274	1,915	309	2,074	442	3,427	357	3,753
1 か 月 平 均	23	160	26	173	37	286	30	313
1 日 平 均	1	6	1	9	1	11	1	12

※新型コロナウイルス感染症が5類感染症に移行してから、徐々に回復傾向となっている。

③ 田辺公園プール

利用状況

種 別	区 分	人 数	月 平 均	日 平 均
午 前・午 後	小 人	21,479	1,790	71
	大 人	39,811	3,318	131
	計	61,290	5,108	202
夜 間	小 人	1,609	134	6
	大 人	10,869	906	43
	計	12,478	1,040	49
合 計	小 人	23,088	1,924	76
	大 人	50,680	4,223	167
	計	73,768	6,147	243

年度別利用状況

区 分	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和 元 年度
	人 数	人 数	人 数	人 数
小 人	31,383	31,188	30,500	26,859
大 人	76,327	72,752	72,715	64,971
合 計	107,710	103,940	103,215	91,830
1 か 月 平 均	8,976	8,662	8,601	7,653
1 日 平 均	344	332	341	321
区 分	令和 2 年度	令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度
	人 数	人 数	人 数	人 数
小 人	11,059	11,687	21,385	23,088
大 人	32,155	31,210	47,914	50,680
合 計	43,214	42,897	69,299	73,768
1 か 月 平 均	3,601	3,575	5,775	6,147
1 日 平 均	179	178	229	243

令和5年5月8日よりの新型コロナウイルス感染症予防対策の緩和により入場制限の撤廃や、ロビーでの観覧ができるようになり、また採暖室の利用が再開され、さらに血圧計の使用が可能になるなど、利用者が快適に利用していただける環境となりました。7月、8月の屋外プールをオープンする夏期期間には、土曜、日曜の午前、午後の営業開始時には多くの方に利用していただき入場者数を増加させることができました。しかしながら目標入場者数の80,000人には及ばず73,768人で令和5年度が終了しました。

VII 教育事務の点検・評価

(1) 趣旨

地方教育行政の組織及び運営に関する法律に基づき、京田辺市教育委員会が所管する主要な事務事業について、点検・評価を行い、その結果を公表することによって、効率的な教育行政の推進を図るとともに、市民への説明責任を果たすことを目的として実施するもの。

点検・評価にあたっては、有識者として京都教育大学教授小長谷直樹氏から助言をいただいた。

(2) 対象年度

令和5年度

(3) 対象事業

27事業

所管※		
こども・学校サポート室(3)	学校教育における国際理解教育事業	教育相談事業
	教育支援教室(旧適応指導教室)充実事業	
学校教育課(10)	学校施設長寿命化改良事業	小学校運営事業
	小学校健康管理事業	情報教育推進事業
	小学校就学支援事業	コミュニティ・スクール推進事業
	通学路等安全対策事業	中学校運営事業
	中学校健康管理事業	中学校就学支援事業
学校給食課(2)	中学校給食施設整備事業	地産地消を推進する小学校給食運営事業
社会教育課(9)	人権教育推進事業	留守家庭児童会運営事業
	青少年健全育成事業	家庭教育推進事業
	生涯学習推進・支援事業	中央公民館の講座等開設事業
	社会教育関係団体等支援事業	図書館管理運営事業
	分館公民館維持管理事業	
輝くこども未来室(3)	就学前教育・保育充実事業	市立幼稚園運営事業
	幼稚園健康管理事業	

※所管名は令和5年度時点のもの

(4) 点検・評価の方法

京田辺市の行政評価システムを活用し、以下のとおり点検・評価を行った。

① 1次評価(事業評価)

各事務事業の実施状況に係る評価を行った。

達成度	事業数
A 目標を達成している (達成率100%以上)	16
B 概ね目標を達成している (達成率80%以上)	8
C 目標を達成していない (達成率80%未満)	3

② 2次評価(事業の方向性)

1次評価の結果を踏まえ、今後の事業の方向性に係る評価を行った。

事業の方向性	事業数
A. 拡充	6
B. 維持	20
C. 縮小	0
D. 休廃止	0
E. 統合	0
F. 完了	1

事務事業名		人権教育推進事業		No	1		
				所管部課	社会教育課		
事業概要		人権に関する学習活動、人権に関する講演会であるハートフルフェスタの開催、各幼稚園の園児、小・中学校の児童生徒が作成した人権に関する作品展の開催					
総合計画体系		章	節	分野	施策		重点プロジェクト
		1	<div></div>	6	1		
		【安全・安心】		人権尊重・男女共同参画	人権教育・啓発の推進		
総合計画・基本構想・基本方向		性別や障がいのあるなし、国籍などにとらわれず、お互いの人権を認め合い、多様性を受け入れながら、だれもが平和に安心して暮らせるまちを目指します。					
まちづくりプラン・基本方針		<div>・人権意識の高揚を図るとともに、生涯を通じて人権の大切さを学ぶ人権教育・啓発を推進します。また、新たに生じている様々な人権問題に対応する施策を推進します。</div> <div>・人権侵害をはじめとする様々な相談に、迅速に対応ができるよう、人権擁護体制を充実します。</div>					
事業実績		<div>○人権に関する学習活動</div> <div>・全ての市民が人権感覚を磨き、人権問題解決の実践力を身につけることを目的として、市民、職員を対象に「ハートフルフェスタ」を開催した。合わせて、幼稚園児、小中学生の人権に関する作品を中央図書館において6日間展示した。</div>					
予算費目		会計	款	項	目		大事業
		一般会計	教育費	社会教育費	社会教育総務費		社会教育活動費
事業費		決算額（千円）		決算額内訳（千円）			
				国庫支出金	府支出金	地方債	受益者負担
		155					
事業の成果							
指標		単位	目標	実績		達成率	指標設定の考え方
ハートフルフェスタの開催回数		回	1	1		100.0%	年1回開催する。
作品展の出品数		点	350	446		127.4%	過去の実績と同水準の出品数を目指す。
1次評価	達成度		選択理由				
	A. 目標を達成している（達成率100%以上）		第2次京田辺市人権教育・啓発推進計画に沿って人権教育・啓発事業に取り組み、人権意識の高揚を図ることができた。				
2次評価	事業の方向性		選択理由				
	B. 維持		第2次京田辺市人権教育・啓発推進計画に沿って、引き続き人権教育・啓発事業に取り組む必要がある。				

事務事業名		留守家庭児童会運営事業		No	2		
				所管部課	社会教育課		
事業概要		学校の放課後に就労などで、家庭での保護が適切に受けられない児童の健全な育成を図るため、留守家庭児童会を運営					
総合計画体系		章	節	分野	施策	重点プロジェクト	
		4	<div></div>	1	2		
		【文化・教育】		子ども・子育て	子どもが健やかに育つ環境づくり		
総合計画・基本構想・基本方向		子どもが生まれる前から子育てに寄り添い、仕事との両立を支援し、地域全体で子育てを支えるなど、安心して子どもを生み育てられ、すべての子どもが健やかに成長するまちを目指します。					
まちづくりプラン・基本方針		・子育て世代包括支援センターの機能向上や、気軽に地域子育て支援拠点施設を利用できる仕組みづくり、ファミリー・サポート・センター事業の援助会員の増員をはじめ、地域全体で子育てを支えながら、妊娠、出産、育児に対する切れ目のない支援を推進します。 ・各種保育サービスの充実や、子育て支援医療費助成、児童虐待未然防止など、子どもが健やかに育つ環境づくりに取り組みます。					
事業実績		○留守家庭児童会の開設(対象1～6年生) ・留守家庭児童会を、平日の放課後から午後6時30分まで開設した。 ・夏休みなど長期学校休業中においては、平日午前8時から午後6時30分まで開設し、田辺東で受け入れを行った。 ○民間事業者(Sola(空)・みんなのき倶楽部)による2学級に対し、運営補助を行った。 ○留守家庭児童会開設数等10児童会31学級在籍児童数：1,044人(令和5年5月1日現在)					
予算費目		会計	款	項	目	大事業	
		一般会計	教育費	社会教育費	留守家庭児童会育成事業費	留守家庭児童会育成費	
事業費		決算額（千円）		決算額内訳（千円）			
				国庫支出金	府支出金	地方債	受益者負担
		51,120		15,711	15,336		15,337
事業の成果							
指標		単位	目標	実績	達成率	指標設定の考え方	
児童会数		箇所	10	10	100.0%	現在の児童会数をもとに安定的に、児童の受入れ体制を確保する。	
1次評価	達成度		選択理由				
	A 目標を達成している(達成率100%以上)		入会希望が増加する中で、民間留守家庭児童会への運営補助等の支援を行い、児童の受入れ体制を確保した。				
2次評価	事業の方向性		選択理由				
	A. 拡充		京田辺市子ども子育て支援事業計画に基づき、重要事業として継続していく。更なるニーズに対応するため、施設整備及び民間委託を進める。				

事務事業名		学校施設長寿命化改良事業		No		3		
				所管部課		学校教育課		
事業概要		学校施設長寿命化計画に基づき、建物の耐久性を高めるとともに、省エネルギー化や多様な活動が可能な環境づくりを進め、施設の長寿命化と管理運営の効率化を図るなど、適切なマネジメントを推進						
総合計画体系		章	節	分野		施策		重点プロジェクト
		4	<div></div>	2		2		
		【文化・教育】		就学前～小・中学校教育		就学前教育・保育施設の整備		
総合計画・基本構想・基本方向		確かな学力と豊かな人間性、たくましく健やかな体を育むなど、質の高い教育により一人一人が輝く京田辺っ子が育つまちを目指します。						
まちづくりプラン・基本方針		<div>・地域の拠点となる市立幼保連携型認定こども園や民間保育園などの整備を進めるとともに、幼稚園・保育所施設の老朽化対策を幼保連携型認定こども園の整備などに併せて計画的に実施します。</div> <div>・子どもを取り巻く環境や人口動向などを踏まえた教育体制の充実や学校施設の長寿命化を進めるとともに、中学校給食について、早期実現を目指します。</div>						
事業実績		<div>○学校施設長寿命化改修の実施</div> <div>・田辺小学校北校舎棟長寿命化改良事業及び新小学校体育館大規模改修を実施した。</div> <div>・長寿命化改良事業に合わせて、田辺小学校北校舎棟普通教室の黒板をホワイトボードへ更新した。</div>						
予算費目		会計	款	項		目		大事業
		一般会計	教育費	小学校費		学校建設費		小学校長寿命化事業費
事業費		決算額（千円）		決算額内訳（千円）				
				国庫支出金	府支出金	地方債	受益者負担	その他
		763,512		81,303		489,300		130,000
事業の成果								
指標		単位	目標	実績		達成率		指標設定の考え方
長寿命化改良工事実施校舎数		棟	2	2		100.0%		学校施設長寿命化計画に基づき、R4以降目標値を設定し、長寿命化を進める。
1次評価	達成度		選択理由					
	A 目標を達成している（達成率100%以上）		田辺小学校北校舎棟長寿命化改良事業及び新小学校体育館大規模改修を実施した。					
2次評価	事業の方向性		選択理由					
	A. 拡充		田辺小学校中学校舎長寿命化改良事業を行うほか、京田辺市学校施設長寿命化計画を改定する。					

事務事業名		小学校運営事業		No		4									
				所管部課		学校教育課									
事業概要		小学校教育の充実を図るため、適正な人員配置、教材整備など、小学校の管理運営を行うもの													
総合計画体系		章		節		分野		施策		重点プロジェクト					
		4		<div></div>		2		3							
		【文化・教育】				就学前～小・中学校教育		知・徳・体の調和と個性を伸ばす小・中学校教育の推進							
総合計画・基本構想・基本方向		確かな学力と豊かな人間性、たくましく健やかな体を育むなど、質の高い教育により一人一人が輝く京田辺っ子が育つまちを目指します。													
まちづくりプラン・基本方針		<div>・豊かな人間性を持ち、多様なライフステージで活躍できる京田辺っ子を育むため、知・徳・体の調和と、個性を伸ばしながら学力を高める教育を基本として、社会の変化に柔軟に対応できる力を育む教育を推進します。</div> <div>・不登校やいじめ問題を解決するための支援体制を充実するとともに、地域と学校の連携による通学路の安全対策などを推進します。</div> <div>・子どもを取り巻く環境や人口動向などを踏まえた教育体制の充実や学校施設の長寿命化を進めるとともに、中学校給食について、早期実現を目指します。</div>													
事業実績		<div>〇市立小学校の管理運営</div> <div>・学校へ予算配分を行い、各小学校で管理運営に要した予算の効率的な執行を実施した。</div> <div>・学校生活を送る上で特に配慮を要する児童に対して、特別支援教育支援員を配置した。</div>													
予算費目		会計		款		項		目		大事業					
		一般会計		教育費		小学校費		学校管理費							
事業費		決算額（千円）				決算額内訳（千円）									
						国庫支出金		府支出金		地方債		受益者負担		その他	
		242,019				790									
事業の成果															
指標		単位		目標		実績		達成率		指標設定の考え方					
学校配分予算の執行率		%		95		94.6		99.6%		各小学校に配分した予算の執行率					
1次評価	達成度			選択理由											
	B 概ね目標を達成している（達成率80%以上）			各校に予算を配分し、必要な備品の整備、軽微な修繕等を適宜実施することができた。											
2次評価	事業の方向性			選択理由											
	A. 拡充			複雑多様化する学校運営に対し、更なる支援体制を整備する必要がある。											

事務事業名		小学校健康管理事業		No		5									
				所管部課		学校教育課									
事業概要		児童の健康を保持するため、内科、歯科、眼科、耳鼻科、心臓健診などの健診を実施													
総合計画体系		章		節		分野		施策		重点プロジェクト					
		4		<div></div>		2		3							
		【文化・教育】				就学前～小・中学校教育		知・徳・体の調和と個性を伸ばす小・中学校教育の推進							
総合計画・基本構想・基本方向		確かな学力と豊かな人間性、たくましく健やかな体を育むなど、質の高い教育により一人一人が輝く京田辺っ子が育つまちを目指します。													
まちづくりプラン・基本方針		・豊かな人間性を持ち、多様なライフステージで活躍できる京田辺っ子を育むため、知・徳・体の調和と、個性を伸ばしながら学力を高める教育を基本として、社会の変化に柔軟に対応できる力を育む教育を推進します。													
事業実績		○児童の内科、歯科、眼科及び耳鼻科検診実施し、健康管理を行った。 小学生 検診延べ実施数 16,942回 受診率 98.1% ○児童の心臓検診を実施し、健康管理を行った。 ○就学予定者を対象に、就学時健康診断を実施した。													
予算費目		会計		款		項		目		大事業					
		一般会計		教育費		小学校費		学校管理費		小学校健康管理費					
事業費		決算額（千円）				決算額内訳（千円）									
						国庫支出金		府支出金		地方債		受益者負担		その他	
		27,780													
事業の成果															
指標		単位		目標		実績		達成率		指標設定の考え方					
小学校・健康診断受診率		%		100		98.1		98.1%		法律に照らし実施される健康診断であるため全児童の受診を目標とする。					
1次評価	達成度			選択理由											
	B 概ね目標を達成している（達成率80%以上）			健康診断について、学校での受診勧奨に努めるとともに、当日の欠席児童が他の小学校で受診できるよう複数の健診日程を調整した。											
2次評価	事業の方向性			選択理由											
	B. 維持			引き続き児童の健康管理及び適切な保健指導を行う。											

事務事業名		学校教育における国際理解教育事業		No	6			
				所管部課	こども・学校サポート室			
事業概要		国際化社会に対応した教育施策の一環として、外国人の外国語指導助手を導入することにより、生きた外国語（英語）や外国文化・生活に触れる機会を提供し、コミュニケーション能力の向上と国際感覚を養成						
総合計画体系		章	節	分野	施策	重点プロジェクト		
		4	<div></div>	2	4			
		【文化・教育】		就学前～小・中学校教育	社会の変化に対応する教育の推進			
総合計画・基本構想・基本方向		確かな学力と豊かな人間性、たくましく健やかな体を育むなど、質の高い教育により一人一人が輝く京田辺っ子が育つまちを目指します。						
まちづくりプラン・基本方針		・豊かな人間性をもち、多様なライフステージで活躍できる京田辺っ子を育むため、知・徳・体の調和と、個性を伸ばしながら学力を高める教育を基本として、社会の変化に柔軟に対応できる力を育む教育を推進します。						
事業実績		○外国語指導助手（ALT）の配置 ・計5名の外国語指導助手について、3名を3中学校を中心に配置し、うち1名は培良中学校の専任、1名は田辺中学校に週2日配置した。英語授業の補助、課外活動や英語検定に向けた学習等で指導を行い、語学力の向上や国際文化の理解等を深めた。また、1名が4小学校を、上記の中学校主担当及び小中兼務の4名が他の小学校を巡回し、外国語活動や外国語科等（1～6年生）の授業補助や協力を通して英語での対応力の向上や異文化への理解を深めた。 ・市内各公立幼稚園に年間3回派遣し、国際理解教育の一環として園児との交流を図った。 ・中央公民館を訪問し、幼児を対象とした英語に親しむための「えいごであそぼう」を実施、異文化への親しみを深めた。						
予算費目		会計	款	項	目	大事業		
		一般会計	教育費	教育総務費	事務局費	外国青年招致事業費		
事業費		決算額（千円）			決算額内訳（千円）			
					国庫支出金	府支出金	地方債	受益者負担
		2,764						
事業の成果								
指標		単位	目標	実績	達成率	指標設定の考え方		
中学校への派遣日数（延べ）		日	420	511	121.7%	年間週4日×35週×3校		
小学校・幼稚園への派遣日数（延べ）		日	270	329	121.9%	過去の実績（R1：275日）に照らし、同水準である小学校・幼稚園への派遣日数270日を目指す。		
中央公民館・図書館への派遣日数（延べ）		日	3	3	100.0%	R4まで：これまで過去の実績（R1：33日）に照らし、目標設定した。 R5：コロナ明けの体制の中で、各校の配置に重点を置きながら、R4年度以上の実績を目指す。		
1次評価	達成度		選択理由					
	A. 目標を達成している（達成率100%以上）		ALTの入れ替わりがあるが、その中で小中学校への派遣は計画通り実施することができた。さらに、より効果的な国際理解教育の推進に向け、ALT間で研修を行い資質能力の向上に努めた。					
2次評価	事業の方向性		選択理由					
	B. 維持		引き続き、コミュニケーション能力の向上と国際感覚の養成のため、ALTを小中幼等に派遣する。					

事務事業名		情報教育推進事業		No		7		
				所管部課		学校教育課		
事業概要		学校のＩＣＴ環境を整備し活用を進め、より効果的な授業を実現し、子どもたちが情報社会に主体的に対応できる「情報活用能力」を育成。また、増加し複雑化する小・中学校の校務の情報化を推進						
総合計画体系		章	節	分野		施策		重点プロジェクト
		4	<div></div>	2		4		
		【文化・教育】		就学前～小・中学校教育		社会の変化に対応する教育の推進		
総合計画・基本構想・基本方向		確かな学力と豊かな人間性、たくましく健やかな体を育むなど、質の高い教育により一人一人が輝く京田辺っ子が育つまちを目指します。						
まちづくりプラン・基本方針		・豊かな人間性を持ち、多様なライフステージで活躍できる京田辺っ子を育むため、知・徳・体の調和と、個性を伸ばしながら学力を高める教育を基本として、社会の変化に柔軟に対応できる力を育む教育を推進します。						
事業実績		○情報教育の推進 ・京田辺市立小・中学校仮想化サーバ等機器更新として、教育系の情報通信ネットワーク機器等の更新を行った。 ・故障タブレットの修理・再設定や年度更新対応を行った。 ・デジタルシチズンシップ研修（情報モラル）を行った。						
予算費目		会計	款	項		目		大事業
		一般会計	教育費	教育総務費		情報教育推進費		情報教育推進費
事業費		決算額（千円）		決算額内訳（千円）				
				国庫支出金	府支出金	地方債	受益者負担	その他
		127,565		3,150				
事業の成果								
指標		単位	目標	実績		達成率		指標設定の考え方
児童・生徒用端末保有数		台	7,420	7,420		100.0%		京田辺市学校ＩＣＴ整備計画に基づき児童・生徒用端末を整備する。
情報教育研修参加教職員数		人	110	74		67.3%		過去の実績に照らし、同水準の参加教職員延べ人数110人を目指す。
1次評価	達成度		選択理由					
	B 概ね目標を達成している（達成率80%以上）		授業でのタブレット端末の使用は定着し、全ての授業で利用されている。情報教育研修対象者（初任者教諭や本市で初めて勤務する教員）が年々減少していることにより、参加教職員数が減少したが、悉皆研修として実施した。					
2次評価	事業の方向性		選択理由					
	B. 維持		G I G Aスクール構想に基づく1人1台端末の利活用及び情報教育環境の整備を進める。					

事務事業名		教育相談事業		No	8		
				所管部課	こども・学校サポート室		
事業概要		臨床心理士やスクールカウンセラーの配置による教育相談活動の充実					
総合計画体系		章	節	分野	施策	重点プロジェクト	
		4	<div></div>	2	5		
		【文化・教育】		就学前～小・中学校教育	教育支援の充実と地域と学校の連携推進		
総合計画・基本構想・基本方向		確かな学力と豊かな人間性、たくましく健やかな体を育むなど、質の高い教育により一人一人が輝く京田辺っ子が育つまちを目指します。					
まちづくりプラン・基本方針		<div>・豊かな人間性を持ち、多様なライフステージで活躍できる京田辺っ子を育むため、知・徳・体の調和と、個性を伸ばしながら学力を高める教育を基本として、社会の変化に柔軟に対応できる力を育む教育を推進します。</div> <div>・不登校やいじめ問題を解決するための支援体制を充実するとともに、地域と学校の連携による通学路の安全対策などを推進します。</div>					
事業実績		○教育相談回数136回（市費スクールカウンセラー：相談回数31回、相談者延べ人数159人　府費スクールカウンセラー：相談回数105回、相談者延べ人数701人）					
予算費目		会計	款	項	目	大事業	
		一般会計	教育費	教育総務費	事務局費	学校教育支援費	
事業費		決算額（千円）		決算額内訳（千円）			
				国庫支出金	府支出金	地方債	受益者負担
		3,278					
事業の成果							
指標		単位	目標	実績	達成率	指標設定の考え方	
教育相談実施回数		回	77	136	176.6%	過去の実績（H30：77回）に照らし、同水準である年間77回を目指す。	
1次評価	達成度		選択理由				
	A. 目標を達成している（達成率100%以上）		教育相談のニーズが年々増加する中で、京都府のスクールカウンセラー等活用事業を有効に活用し、多くの教育相談に対応することができた。				
2次評価	事業の方向性		選択理由				
	A. 拡充		児童生徒や保護者からの要望が増加しており、不登校防止や学校への適応等児童生徒の心のケアの必要性が更に高くなっている。教育支援センターと連携し、さらに不登校未然防止に努める必要がある。				

事務事業名		教育支援教室（旧適応指導教室）充実事業		No	9		
				所管部課	こども・学校サポート室		
事業概要		不登校児童生徒の適応指導を進める教育支援教室（旧適応指導教室）の機能の充実					
総合計画体系		章	節	分野	施策	重点プロジェクト	
		4		2	5		
		【文化・教育】		就学前～小・中学校教育	教育支援の充実と地域と学校の連携推進		
総合計画・基本構想・基本方向		確かな学力と豊かな人間性、たくましく健やかな体を育むなど、質の高い教育により一人一人が輝く京田辺っ子が育つまちを目指します。					
まちづくりプラン・基本方針		・豊かな人間性を持ち、多様なライフステージで活躍できる京田辺っ子を育むため、知・徳・体の調和と、個性を伸ばしながら学力を高める教育を基本として、社会の変化に柔軟に対応できる力を育む教育を推進します。 ・不登校やいじめ問題を解決するための支援体制を充実するとともに、地域と学校の連携による通学路の安全対策などを推進します。					
事業実績		○教育支援センターにおける通室児童生徒への支援 ・年間開室日数202日、通室延べ人数1307人 ・長期休業中の開室日数19日、通室延べ人数32人 ・通室児童生徒への適切な支援を行うため、公認心理師による専門的な助言を受けた。 ○教育支援センターにおける教育相談事業：教育相談延べ人数116人					
予算費目		会計	款	項	目	大事業	
		一般会計	教育費	教育総務費	事務局費	学校教育支援費	
事業費		決算額（千円）		決算額内訳（千円）			
				国庫支出金	府支出金	地方債	受益者負担
		21,180			890		
事業の成果							
指標		単位	目標	実績	達成率	指標設定の考え方	
開室日数		日	191	202	105.8%	過去の実績（H30：191日）に照らし、同水準の191日の開室を目指す。	
1次評価	達成度		選択理由				
	A 目標を達成している（達成率100%以上）		令和5年8月より教育支援センターを開所し、不登校児童生徒の居場所として、社会的自立を目指し、体験活動や学習などに取り組むことができた。また、よりよい支援に繋げるため、専門のカウンセラーによる教育相談を行った。				
2次評価	事業の方向性		選択理由				
	A. 拡充		教育支援センターの開所に伴い、不登校の未然防止に努めるため、センターを拠点とした機能拡充を進める。				

事務事業名		小学校就学支援事業		No		10		
				所管部課		学校教育課		
事業概要		経済的理由により就学困難と認められる児童の保護者に就学援助事業（学用品費、修学旅行費、学校給食費、医療費などの支給）を実施						
総合計画体系		章	節	分野		施策		重点プロジェクト
		4	<div></div>	2		5		
		【文化・教育】		就学前～小・中学校教育		教育支援の充実と地域と学校の連携推進		
総合計画・基本構想・基本方向		確かな学力と豊かな人間性、たくましく健やかな体を育むなど、質の高い教育により一人一人が輝く京田辺っ子が育つまちを目指します。						
まちづくりプラン・基本方針		・豊かな人間性を持ち、多様なライフステージで活躍できる京田辺っ子を育むため、知・徳・体の調和と、個性を伸ばしながら学力を高める教育を基本として、社会の変化に柔軟に対応できる力を育む教育を推進します。						
事業実績		○就学援助（要保護児童数 11 人・準要保護児童数 620 人） ・就学困難な児童に対して、学用品費、修学旅行費、学校給食費、医療費等の支給によって就学を援助し、児童の学習意欲の向上及び保護者の負担軽減を図った。新入学学用品費については、3月初旬に支給を行った。						
予算費目		会計	款	項		目		大事業
		一般会計	教育費	小学校費		教育振興費		要準要保護児童援助費
事業費		決算額（千円）		決算額内訳（千円）				
				国庫支出金	府支出金	地方債	受益者負担	その他
		45,770		46				
事業の成果								
指標		単位	目標	実績		達成率		指標設定の考え方
適正な就学援助費対象者への支給		%	100	100		100.0%		対象者への支給を適正に実施する。
1 次評価	達成度		選択理由					
	A. 目標を達成している（達成率100%以上）		学校を通じて制度を周知するとともに、申請に基づいて経済的理由により就学困難な児童の保護者に対し遅滞なく就学援助を行い、負担軽減と教育の機会均等に寄与した。					
2 次評価	事業の方向性		選択理由					
	B. 維持		引き続き、就学援助費を適正に支給する。					

事務事業名		コミュニティ・スクール推進事業		No		11		
				所管部課		学校教育課		
事業概要		普賢寺小学校で小規模特認校制度による市内全域からの入学を受け入れるとともに、学校運営協議会の設置により、保護者及び地域住民の学校運営への参画を進め児童生徒を健全育成						
総合計画体系		章	節	分野		施策		重点プロジェクト
		4		2		5		
		【文化・教育】		就学前～小・中学校教育		教育支援の充実と地域と学校の連携推進		
総合計画・基本構想・基本方向		確かな学力と豊かな人間性、たくましく健やかな体を育むなど、質の高い教育により一人一人が輝く京田辺っ子が育つまちを目指します。						
まちづくりプラン・基本方針		・豊かな人間性を持ち、多様なライフステージで活躍できる京田辺っ子を育むため、知・徳・体の調和と、個性を伸ばしながら学力を高める教育を基本として、社会の変化に柔軟に対応できる力を育む教育を推進します。 ・不登校やいじめ問題を解決するための支援体制を充実するとともに、地域と学校の連携による通学路の安全対策などを推進します。 ・子どもを取り巻く環境や人口動向などを踏まえた教育体制の充実や学校施設の長寿命化を進めるとともに、中学校給食について、早期実現を目指します。						
事業実績		○学校運営協議会（愛称：なのはな委員会）の開催 ・学校運営協議会を2回開催し、学校経営方針などについて協議した。 ○小規模特認校制度 ・PRパンフレットの作成や学校説明会の開催などによって、小規模特認校制度をお知らせし、校区外から4名の児童が転入学した。						
予算費目		会計	款	項		目		大事業
		一般会計	教育費	教育総務費		事務局費		事務局運営費
事業費		決算額（千円）		決算額内訳（千円）				
				国庫支出金	府支出金	地方債	受益者負担	その他
		149						
事業の成果								
指標		単位	目標	実績		達成率		指標設定の考え方
学校運営協議会開催数		回	3	2		66.7%		過去の実績に照らし、同水準である年3回開催を維持する。
ふるさと体験学習開催回数		回	2	2		100.0%		過去の実績に照らし、同水準である年2回開催を維持する。
1次評価	達成度		選択理由					
	B 概ね目標を達成している（達成率80%以上）		学校運営協議会として、地域との連携により田んぼの学校（5年生）や総合的な学習「ふるさと普賢寺」（6年生）などを実施した。					
2次評価	事業の方向性		選択理由					
	B. 維持		引き続き、小規模特認校制度による児童の受け入れと学校運営協議会を中心とした「地域とともにある学校づくり」を進める。					

事務事業名		通学路等安全対策事業		No	12			
				所管部課	学校教育課			
事業概要		地域と学校、行政が協力し、児童が安全に安心して通学できるように、通学路の通学方法や危険箇所の把握と改善対策を実施するとともに、児童に対する防犯対策を推進						
総合計画体系		章	節	分野	施策		重点プロジェクト	
		4	<div></div>	2	5		○	
		【文化・教育】		就学前～小・中学校教育	教育支援の充実と地域と学校の連携推進		I-4	
総合計画・基本構想・基本方向		確かな学力と豊かな人間性、たくましく健やかな体を育むなど、質の高い教育により一人一人が輝く京田辺っ子が育つまちを目指します。						
まちづくりプラン・基本方針		・不登校やいじめ問題を解決するための支援体制を充実するとともに、地域と学校の連携による通学路の安全対策などを推進します。						
事業実績		○通学路安全推進会議の開催（2回） ○通学路安全点検踏査事業実施（1回） ○安全対策必要箇所 2箇所追加 ○平成24年度～令和5年度実施状況（完了137箇所・実施中8箇所・未定3箇所） OPTA通学路安全要望について対応						
予算費目		会計	款	項	目		大事業	
		一般会計	教育費	教育総務費	事務局費		学校教育支援費	
事業費		決算額（千円）		決算額内訳（千円）				
				国庫支出金	府支出金	地方債	受益者負担	その他
		114			76			
事業の成果								
指標		単位	目標	実績		達成率		指標設定の考え方
通学安全推進会議の開催		回	2	2		100.0%		過去の実績に照らし、同水準である年2回の開催を目指す
安全対策実施箇所数		回	9	10		111.1%		対策予定計画と実施状況
1次評価	達成度		選択理由					
	A 目標を達成している（達成率100%以上）		通学安全推進会議の定期開催に加え、通学路安全踏査を実施した。					
2次評価	事業の方向性		選択理由					
	B. 維持		通学路を取り巻く環境変化への対応のため、引き続き事業実施が必要である。					

事務事業名		中学校給食施設整備事業		No		13			
				所管部課		学校給食課			
事業概要		中学校完全給食の早期実現と、ゆとりを持った給食時間のなかで、地産地消などによる京田辺らしい食育を実現するため、施設整備と運営手法について、最も効率的、効果的な方法を検討し、受入中学校への搬入路、学校給食施設及び受入設備などを整備							
総合計画体系		章	節	分野		施策		重点プロジェクト	
		4	<div></div>	2		6		〇	
		【文化・教育】		就学前～小・中学校教育		学校施設の長寿命化と学校給食の充実		I-3	
総合計画・基本構想・基本方向		確かな学力と豊かな人間性、たくましく健やかな体を育むなど、質の高い教育により一人一人が輝く京田辺っ子が育つまちを目指します。							
まちづくりプラン・基本方針		<div>・豊かな人間性を持ち、多様なライフステージで活躍できる京田辺っ子を育むため、知・徳・体の調和と、個性を伸ばしながら学力を高める教育を基本として、社会の変化に柔軟に対応できる力を育む教育を推進します。</div> <div>・子どもを取り巻く環境や人口動向などを踏まえた教育体制の充実や学校施設の長寿命化を進めるとともに、中学校給食について、早期実現を目指します。</div>							
事業実績		<div>〇京田辺市学校給食センターを新築。</div> <div>〇田辺・大住・培良中学校配膳室及び培良中学校E V棟を新築。</div>							
予算費目		会計	款	項		目		大事業	
		一般会計	教育費	中学校費		学校建設費		中学校給食施設整備事業費	
事業費		決算額（千円）			決算額内訳（千円）				
					国庫支出金	府支出金	地方債	受益者負担	その他
		3,017,447			221,855	313	1,981,900		360,000
事業の成果									
指標		単位	目標	実績		達成率		指標設定の考え方	
学校給食センター等新築工事		%	100	100		100.0%		中学校給食施設の整備を進める。	
1次評価	達成度		選択理由						
	A 目標を達成している（達成率100%以上）		京田辺市学校給食センター及び各中学校における給食受入施設である配膳室等を整備した。						
2次評価	事業の方向性		選択理由						
	F. 完了		事業完了のため。						

事務事業名		地産地消を推進する小学校給食運営事業		No	14		
				所管部課	学校給食課		
事業概要		市立小学校の給食施設の適正な維持管理を行い、安全・安心で快適な食育環境の確保を図り、児童が安心できる学校給食を提供。地元産農産物を利用し地産地消を推進					
総合計画体系		章	節	分野	施策	重点プロジェクト	
		4	<div></div>	2	6		
		【文化・教育】		就学前～小・中学校教育	学校施設の長寿命化と学校給食の充実		
総合計画・基本構想・基本方向		確かな学力と豊かな人間性、たくましく健やかな体を育むなど、質の高い教育により一人一人が輝く京田辺っ子が育つまちを目指します。					
まちづくりプラン・基本方針		・豊かな人間性を持ち、多様なライフステージで活躍できる京田辺っ子を育むため、知・徳・体の調和と、個性を伸ばしながら学力を高める教育を基本として、社会の変化に柔軟に対応できる力を育む教育を推進します。					
事業実績		○市立小学校での学校給食 ○児童に安全で栄養バランスのとれた給食を提供した(1日約4,700食・年間給食実施回数186回) ○「まるごときょうとの日」の実施(9月・12月) ○地産地消給食の実施 ○お茶給食の実施(年10回) ○学校給食調理業務の民間委託(8校) ・民間委託校のうち契約更新業務(松井ヶ丘小、草内小) ・直営校を民間委託化(新小)					
予算費目		会計	款	項	目	大事業	
		一般会計	教育費	小学校費	学校管理費	学校給食費	
事業費		決算額(千円)		決算額内訳(千円)			
				国庫支出金	府支出金	地方債	受益者負担
		237,264		14,729	6,197		
事業の成果							
指標		単位	目標	実績	達成率	指標設定の考え方	
まるごときょうとの日実施回数		回	2	2	100.0%	前年度実績(2回)に照らし、同水準である年2回を目指す。	
お茶給食		回	10	10	100.0%	毎月食育の日献立でお茶給食を実施(6月、8月を除く)。	
1次評価	達成度		選択理由				
	A. 目標を達成している(達成率100%以上)		「まるごときょうとの日」や「お茶給食」などの地元農産物を活用した給食献立の策定に加え、物価高騰による学校給食費への影響が懸念される中、交付金を活用して、これまでどおりの栄養バランスのとれた給食の提供を行った。				
2次評価	事業の方向性		選択理由				
	B. 維持		地元産食材を活用した給食の推進に努めるとともに、小学校給食調理業務の民間委託による安定した給食供給体制を維持する。				

事務事業名		青少年健全育成事業		No	15				
				所管部課	社会教育課				
事業概要		地域・学校パートナーシップ事業、放課後子ども教室事業（放課後子どもプラン）、二十歳のつどいなどの実施							
総合計画体系		章	節	分野	施策		重点プロジェクト		
		4		4	1				
		【文化・教育】		社会教育	青少年の健全育成				
総合計画・基本構想・基本方向		市民が学びやスポーツに参加する機会を充実するなど、だれもが生きがいをもって学び続けるまちを目指します。							
まちづくりプラン・基本方針		・次代を担う青少年が、様々な立場の人々との交流を通じて社会への理解を深めることができるよう、社会貢献や社会参加に関わる機会の創出に努めます。また、家庭、地域、学校、事業者、行政などが連携して、悩みや相談に対応できる体制を整備するなど、青少年が明るく健全に育つ環境づくりを推進します。							
事業実績		○地域・学校パートナーシップ事業 ・地域に根ざした歴史、文化、自然、産業、スポーツなどを中心にした体験学習で子どもの自主性、創造性、協調性、責任感を育み、地域の世代間交流を目的とした「地域・学校パートナーシップ事業」を開催した。 ○放課後子ども教室事業 ・児童が放課後を安全で健やかに過ごせる居場所づくりと、地域の方々との世代間交流をねらいとし、市内9小学校で開催した。 ○二十歳のつどい ・式典と二十歳のスタッフが企画・進行をした二十歳のつどいを開催した。 ・新たに成人になる18歳を対象に成人メッセージを送付した。							
予算費目		会計	款	項	目		大事業		
		一般会計	教育費	社会教育費	社会教育総務費		社会教育活動費		
事業費		決算額（千円）			決算額内訳（千円）				
					国庫支出金	府支出金	地方債	受益者負担	その他
		4,189				589			
事業の成果									
指標		単位	目標	実績		達成率		指標設定の考え方	
地域・学校パートナーシップ事業開催回数		回	27	31		114.8%		各小学校（9校）で3回開催する。	
放課後子ども教室事業開催回数		回	9	9		100.0%		各小学校区（9校）で開催する	
1次評価	達成度		選択理由						
	A 目標を達成している（達成率100%以上）		新型コロナウイルス感染症の影響がなくなり、コロナ禍前の開催水準に戻すことができた。						
2次評価	事業の方向性		選択理由						
	B. 維持		引き続き、家庭、地域、学校、事業者、行政などの連携により、こどもの学びや成長を支える環境づくりを推進する。						

事務事業名		家庭教育推進事業		No	16		
				所管部課	社会教育課		
事業概要		地域子育てセミナー、子育て理解講座、地域子育て井戸端会議を実施					
総合計画体系		章	節	分野	施策	重点プロジェクト	
		4		4	1		
		【文化・教育】		社会教育	青少年の健全育成		
総合計画・基本構想・基本方向		市民が学びやスポーツに参加する機会を充実するなど、だれもが生きがいをもって学び続けるまちを目指します。					
まちづくりプラン・基本方針		・次代を担う青少年が、様々な立場の人々との交流を通じて社会への理解を深めることができるよう、社会貢献や社会参加に関わる機会の創出に努めます。また、家庭、地域、学校、事業者、行政などが連携して、悩みや相談に対応できる体制を整備するなど、青少年が明るく健全に育つ環境づくりを推進します。					
事業実績		○地域子育てセミナー ・小学校区において家庭の教育力の向上と保護者の交流を目指し「地域子育てセミナー」を開催した。 ○子育て理解講座 ・中学生を対象に、命の大切さや子どもを育てる親の気持ちを理解できるように、「子育て理解講座」を実施した。 ○地域子育て井戸端会議 ・市立幼稚園（市立認定こども園含む）において、家庭の教育力の向上と保護者の交流を目指し、「地域子育て井戸端会議」を実施した。					
予算費目		会計	款	項	目	大事業	
		一般会計	教育費	社会教育費	社会教育総務費	社会教育活動費	
事業費		決算額（千円）		決算額内訳（千円）			
				国庫支出金	府支出金	地方債	受益者負担
		212					
事業の成果							
指標		単位	目標	実績	達成率	指標設定の考え方	
地域子育てセミナー開催回数		回	9	3	33.3%	全小学校（9校）での年1回の開催を目指す。	
子育て理解講座開催回数		回	3	3	100.0%	全中学校（3校）での年1回の開催を目指す。	
地域子育て井戸端会議開催回数		回	8	7	87.5%	全幼稚園（市立認定こども園含む）（8園）での年1回の開催を目指す。	
1次評価	達成度		選択理由				
	C 目標を達成していない（達成率80%未満）		事業計画時期に新型コロナウイルス感染症の影響が残り、実施を見送った小学校が多かった。				
2次評価	事業の方向性		選択理由				
	B. 維持		引き続き、家庭教育の重要性とその役割について、子育て世代を中心に理解を深める事業に取り組む必要がある。				

事務事業名		生涯学習推進・支援事業		No	17			
				所管部課	社会教育課			
事業概要		生涯学習社会の実現を目指すため、子どもの居場所づくり事業、人材バンクの派遣登録、ヒューマンカレッジの実施など、学習環境の総合的な整備、充実及び心豊かな社会をつくる自発的な学習活動を推進						
総合計画体系		章	節	分野	施策	重点プロジェクト		
		4		4	2			
		【文化・教育】		社会教育	生涯学習の機会の充実・活動支援・人材育成			
総合計画・基本構想・基本方向		市民が学びやスポーツに参加する機会を充実するなど、だれもが生きがいをもって学び続けるまちを目指します。						
まちづくりプラン・基本方針		・市民が「いつでも、どこでも、だれでも、なんどでも、たのしく」学べる生涯学習の充実に向け、学習機会の充実や市民や団体による活動を支援し、その担い手となる人材の育成に努めるとともに、拠点機能の充実を図ります。						
事業実績		○子どもの居場所づくり事業 ・地域の分館公民館等を利用し、「子どもの居場所づくり」事業を実施している区・自治会に対して活動支援を行った。 ○生涯学習推進と情報提供 ・「生涯学習だより」を年6回発行し、全戸配布した。 ・人材バンク登録者の派遣を行った。 ○京たなべ・同志社ヒューマンカレッジの開催 ・同志社大学と連携した公開講座「京たなべ・同志社ヒューマンカレッジ」を開催した。						
予算費目		会計	款	項	目	大事業		
		一般会計	教育費	社会教育費	社会教育総務費	生涯学習推進費		
事業費		決算額（千円）		決算額内訳（千円）				
				国庫支出金	府支出金	地方債	受益者負担	その他
		4,227						109
事業の成果								
指標		単位	目標	実績	達成率	指標設定の考え方		
ヒューマンカレッジ開催回数		回	5	5	100.0%	時事的な内容を含めた講演を、必要回数を実施する。		
子どもの居場所づくり開設自治会数		箇所	15	8	53.3%	過去の実績（R1：15件）に照らし、同水準である15箇所の実施を目指す。		
1次評価	達成度		選択理由					
	C 目標を達成していない（達成率80%未満）		子どもの居場所づくり事業については、依然としてコロナ禍前の水準に戻らず、開設箇所数が少なかった。					
2次評価	事業の方向性		選択理由					
	B. 維持		第3次京田辺市生涯学習推進基本計画に沿って、引き続き多様なニーズに合わせた学習機会づくりを推進するとともに、子どもの居場所づくり事業の在り方について見直しを行う。					

事務事業名		中央公民館の講座等開設事業		No	18		
				所管部課	社会教育課		
事業概要		市民ニーズに即した講座や教室の開設及びサークル活動の活性化の担い手となる人材育成のための講座を開設					
総合計画体系		章	節	分野	施策	重点プロジェクト	
		4	<div></div>	4	2		
		【文化・教育】		社会教育	生涯学習の機会の充実・活動支援・人材育成		
総合計画・基本構想・基本方向		市民が学びやスポーツに参加する機会を充実するなど、だれもが生きがいをもって学び続けるまちを目指します。					
まちづくりプラン・基本方針		・市民が「いつでも、どこでも、だれでも、なんどでも、たのしく」学べる生涯学習の充実に向け、学習機会の充実や市民や団体による活動を支援し、その担い手となる人材の育成に努めるとともに、拠点機能の充実を図ります。					
事業実績		○市民ニーズに対応した講座や事業の実施 ・中央公民館において、各種講座・教室を開催し、延べ1,805人が参加した。(20講座154回) ※日本語教室、いきいきチャレンジ教室を含む。 ・住民センターにおいて、各種講座・教室を開催した。 北部：延べ955人参加(11講座78回) 中部：延べ670人参加(16講座57回)					
予算費目		会計	款	項	目	大事業	
		一般会計	教育費	社会教育費	公民館費	講座開設費	
事業費		決算額（千円）		決算額内訳（千円）			
				国庫支出金	府支出金	地方債	受益者負担
		2,839			140		119
事業の成果							
指標		単位	目標	実績	達成率	指標設定の考え方	
講座開催回数		回	141	154	109.2%	全ての講座・教室の延べ開催数を目標値として設定。	
1次評価	達成度		選択理由				
	A 目標を達成している (達成率100%以上)		多様なニーズに合わせた講座・教室を開催し、市民の生涯学習を支援した。				
2次評価	事業の方向性		選択理由				
	B. 維持		生涯学習の機会を設けるとともに市民や団体の活動を支援するため、市民ニーズの把握に努め、近年の社会状況の変化を踏まえたテーマに沿い、新規講座や中央市民大学など各種講座を開催する。				

事務事業名		社会教育関係団体等支援事業		No	19		
				所管部課	社会教育課		
事業概要		地域活動の活性化を図る上で重要な役割を果たしている社会教育関係団体について、団体の自主性を尊重しつつ、主体的な活動ができるよう育成と支援を実施					
総合計画体系		章	節	分野	施策	重点プロジェクト	
		4		4	2		
		【文化・教育】		社会教育	生涯学習の機会の充実・活動支援・人材育成		
総合計画・基本構想・基本方向		市民が学びやスポーツに参加する機会を充実するなど、だれもが生きがいをもって学び続けるまちを目指します。					
まちづくりプラン・基本方針		・市民が「いつでも、どこでも、だれでも、なんどでも、たのしく」学べる生涯学習の充実に向け、学習機会の充実や市民や団体による活動を支援し、その担い手となる人材の育成に努めるとともに、拠点機能の充実を図ります。					
事業実績		○社会教育関係団体の育成と支援 ・社会教育関係団体の学習活動や地域活動に対して補助金を交付し、生涯学習の促進を図るとともに、各団体が主体的に活動できるよう指導や援助を行った。					
予算費目		会計	款	項	目	大事業	
		一般会計	教育費	社会教育費	社会教育総務費	団体活動育成費	
事業費		決算額（千円）		決算額内訳（千円）			
				国庫支出金	府支出金	地方債	受益者負担
		1,659					
事業の成果							
指標		単位	目標	実績	達成率	指標設定の考え方	
補助金交付団体数		団体	8	7	87.5%	年間8団体の補助を目指す。	
1次評価	達成度		選択理由				
	B 概ね目標を達成している（達成率80%以上）		申請のあったすべての団体に補助金を交付できた。				
2次評価	事業の方向性		選択理由				
	B. 維持		地域活動の活性化を図る上で重要な役割を果たしている社会教育関係団体について、引き続き補助を行う。				

事務事業名		図書館管理運営事業		No	20			
				所管部課	社会教育課			
事業概要		中央図書館、分室及び移動図書館の運営を行い、図書館資料を収集、整理、保存して市民の利用に供し、その教養、調査研究、レクリエーションなどに資する事業を実施						
総合計画体系		章	節	分野	施策		重点プロジェクト	
		4		4	2			
		【文化・教育】		社会教育	生涯学習の機会の充実・活動支援・人材育成			
総合計画・基本構想・基本方向		市民が学びやスポーツに参加する機会を充実するなど、だれもが生きがいをもって学び続けるまちを目指します。						
まちづくりプラン・基本方針		・市民が「いつでも、どこでも、だれでも、なんどでも、たのしく」学べる生涯学習の充実に向け、学習機会の充実や市民や団体による活動を支援し、その担い手となる人材の育成に努めるとともに、拠点機能の充実を図ります。						
事業実績		○施設設備等の改修 ・空調設備の劣化箇所を計画的に更新するとともに、事務室等誘導灯のLED化及び高圧受電設備の改修を行った。 ○図書館活動 ・図書の充実に努め、図書10,967冊、視聴覚237点を購入。蔵書数は371,872冊(図書359,659冊、視聴覚12,213点)となった。 ・年間貸出数延べ784,575冊、貸出者延べ138,949人。 ・移動図書館は22箇所と洛南寮、留守家庭児童会10箇所を巡回。 ・資料宅配115回、郵送貸出144冊を行い、点字図書26タイトルを受入れ、1,102冊を貸出した。 ・講座を開催。(文学講座3回29人、絵本読み聞かせ入門講座5回43人、映画会24回345人参加) ・テーマ展示(平和図書展等計2回)を開催した。また、福袋を作成・貸出(2回)を行い、資料の有効活用を図った。 ・市民を対象にした本のリサイクルコーナーの常設と共に、教育関係施設への提供を行い、資料の再利用を図った。 ・おはなし会を再開し、子どもを対象にした映画会(1回)を行った。						
予算費目		会計	款	項	目		大事業	
		一般会計	教育費	社会教育費	図書館費		図書館活動費	
事業費		決算額(千円)		決算額内訳(千円)				
				国庫支出金	府支出金	地方債	受益者負担	その他
		76,205				600	96	
事業の成果								
指標		単位	目標	実績		達成率		指標設定の考え方
図書購入冊数		冊	12,000	11,204		93.4%		購入費予算18,885千円 平均単価1,570円として12,000冊(点)購入(視聴覚含む)
移動図書館(かなび号)の運営		箇所	33	33		100.0%		33箇所以上を維持する。
講座の開催回数		回	39	37		94.9%		各種教養講座(8回)映画会(24回)子ども映画会(3回)書庫公開DAY(4回)を開催
1次評価	達成度		選択理由					
	B 概ね目標を達成している(達成率80%以上)		おはなし会や映画会といった子ども向けの行事を再開し、参加募集人数を増やした。また、フリーWi-Fiを設置し、施設の利便性を高めた。					
2次評価	事業の方向性		選択理由					
	B. 維持		約3年続いた新型コロナウイルス感染症が、5類感染症へ移行し、中止していた行事の再開や制限していた募集人数を増やすなど、利用促進を図る必要がある。					

事務事業名		分館公民館維持管理事業		No	21		
				所管部課	社会教育課		
事業概要		分館公民館の新築、改築、増築、改造、敷地の造成工事及び外溝工事を行う場合、市の負担基準に基づき負担金を交付。市民にとって安全・快適な環境づくり及び地域活動拠点を充実					
総合計画体系		章	節	分野	施策	重点プロジェクト	
		4		4	3		
		【文化・教育】		社会教育	生涯学習拠点機能の充実		
総合計画・基本構想・基本方向		市民が学びやスポーツに参加する機会を充実するなど、だれもが生きがいをもって学び続けるまちを目指します。（再掲6-1-4 市民、事業者、大学、区・自治会、NPO、各種団体等と行政が市民生活やまちづくりに関わる情報を共有し、連携を深めることで、それぞれの役割と責任を果たしながら、参画と協働によるまちづくりを進めます。「まちづくりは人づくり」を基本に、だれもが郷土愛をもって、まちづくりの主體的な担い手となり、人と人のつながりを育みながら、お互いに支え合うまちを目指します。）					
まちづくりプラン・基本方針		・市民が「いつでも、どこでも、だれでも、なんどでも、たのしく」学べる生涯学習の充実に向け、学習機会の充実や市民や団体による活動を支援し、その担い手となる人材の育成に努めるとともに、拠点機能の充実を図ります。（・市民活動団体やコミュニティ組織などが持続して発展するための活動拠点の充実を進めます。）					
事業実績		○分館公民館の新築や補修等に伴う負担金等 ・花住坂公民館(誘導灯LED化) ・健康ヶ丘公民館(外部塗装工事) ・天王公民館(エアコン更新) ・江津公民館(階段手摺取付け工事・外壁塗装他) ・岡村公民館(消防設備点検不備改修工事) ・山手東公民館(雨漏り防水工事) ・同志社山手北公民館(ガラス修繕工事) ・新田辺西住宅公民館の敷地分筆に係る測量等委託料 ただし、江津公民館は、工事を2回実施。					
予算費目		会計	款	項	目	大事業	
		一般会計	教育費	社会教育費	公民館費	地区公民館整備費	
事業費		決算額（千円）		決算額内訳（千円）			
				国庫支出金	府支出金	地方債	受益者負担
		6,593					
事業の成果							
指標		単位	目標	実績	達成率	指標設定の考え方	
負担金の支給件数		件	9	9	100.0%	過去5年の平均より算出	
1次評価	達成度		選択理由				
	A 目標を達成している (達成率100%以上)		分館公民館として、必要な維持管理について支援することができた。				
2次評価	事業の方向性		選択理由				
	B. 維持		地域の市民活動拠点として、必要な維持管理については引き続き支援を実施していく必要がある。				

事務事業名		中学校運営事業		No		22	
				所管部課		学校教育課	
事業概要		学校教育の充実を図るため、適正な人員配置、教材整備など、中学校の管理運営を行うもの					
総合計画体系		章	節	分野	施策		重点プロジェクト
		4	<div></div>	2	3		
		【文化・教育】		就学前～小・中学校教育	知・徳・体の調和と個性を伸ばす小・中学校教育の推進		
総合計画・基本構想・基本方向		確かな学力と豊かな人間性、たくましく健やかな体を育むなど、質の高い教育により一人一人が輝く京田辺っ子が育つまちを目指します。					
まちづくりプラン・基本方針		・豊かな人間性を持ち、多様なライフステージで活躍できる京田辺っ子を育むため、知・徳・体の調和と、個性を伸ばしながら学力を高める教育を基本として、社会の変化に柔軟に対応できる力を育む教育を推進します。 ・不登校やいじめ問題を解決するための支援体制を充実するとともに、地域と学校の連携による通学路の安全対策などを推進します。 ・子どもを取り巻く環境や人口動向などを踏まえた教育体制の充実や学校施設の長寿命化を進めるとともに、中学校給食について、早期実現を目指します。					
事業実績		○市立中学校の管理運営 ・学校へ予算配分を行い、各中学校で管理運営に要した予算の効率的な執行を実施した。 ・学校生活を送る上で特に配慮を要する生徒に対して、特別支援教育支援員を配置した。					
予算費目		会計	款	項	目		大事業
		一般会計	教育費	中学校費	学校管理費		
事業費		決算額（千円）		決算額内訳（千円）			
				国庫支出金	府支出金	地方債	受益者負担
		101,349		171			
事業の成果							
指標		単位	目標	実績	達成率		指標設定の考え方
学校配分予算の執行率		%	95	91.9	96.7%		各中学校に配分した予算の執行率
1次評価	達成度		選択理由				
	B 概ね目標を達成している（達成率80%以上）		各校に予算を配分し、必要な備品の整備、軽微な修繕等を適宜実施することができた。				
2次評価	事業の方向性		選択理由				
	A. 拡充		複雑多様化する学校運営に対し、更なる支援体制を整備する必要がある。				

事務事業名		中学校健康管理事業		No		23									
				所管部課		学校教育課									
事業概要		生徒の健康を保持するため、内科、歯科、眼科、耳鼻科、心臓健診などの健診を実施													
総合計画体系		章		節		分野		施策		重点プロジェクト					
		4		<div></div>		2		3							
		【文化・教育】				就学前～小・中学校教育		知・徳・体の調和と個性を伸ばす小・中学校教育の推進							
総合計画・基本構想・基本方向		確かな学力と豊かな人間性、たくましく健やかな体を育むなど、質の高い教育により一人一人が輝く京田辺っ子が育つまちを目指します。													
まちづくりプラン・基本方針		・豊かな人間性を持ち、多様なライフステージで活躍できる京田辺っ子を育むため、知・徳・体の調和と、個性を伸ばしながら学力を高める教育を基本として、社会の変化に柔軟に対応できる力を育む教育を推進します。													
事業実績		○生徒の内科、歯科、眼科及び耳鼻科検診実施し、健康管理を行った。 中学生 検診延べ実施数 7,405回 受診率 97.3% ○生徒の心臓検診を実施し、健康管理を行った。													
予算費目		会計		款		項		目		大事業					
		一般会計		教育費		中学校費		学校管理費		中学校健康管理費					
事業費		決算額（千円）				決算額内訳（千円）									
						国庫支出金		府支出金		地方債		受益者負担		その他	
		11,284													
事業の成果															
指標		単位		目標		実績		達成率		指標設定の考え方					
中学校・健康診断受診率		%		100		97.3		97.3%		法律に照らし実施される健康診断であるため全生徒の受診を目標とする。					
1次評価	達成度			選択理由											
	B 概ね目標を達成している（達成率80%以上）			健康診断について、学校での受診勧奨に努めるとともに、当日の欠席生徒が他の中学校で受診できるよう複数の健診日程を調整した。											
2次評価	事業の方向性			選択理由											
	B. 維持			引き続き生徒の健康管理及び適切な保健指導を行う。											

事務事業名		中学校就学支援事業		No	24		
				所管部課	学校教育課		
事業概要		経済的理由により就学困難と認められる生徒の保護者に就学援助事業（学用品費、修学旅行費、学校給食費、医療費などの支給）を実施					
総合計画体系		章	節	分野	施策	重点プロジェクト	
		4	<div></div>	2	5		
		【文化・教育】		就学前～小・中学校教育	教育支援の充実と地域と学校の連携推進		
総合計画・基本構想・基本方向		確かな学力と豊かな人間性、たくましく健やかな体を育むなど、質の高い教育により一人一人が輝く京田辺っ子が育つまちを目指します。					
まちづくりプラン・基本方針		・豊かな人間性を持ち、多様なライフステージで活躍できる京田辺っ子を育むため、知・徳・体の調和と、個性を伸ばしながら学力を高める教育を基本として、社会の変化に柔軟に対応できる力を育む教育を推進します。					
事業実績		○就学援助（要保護生徒数 11人・準要保護生徒数 293人） ・就学困難な生徒に対して、学用品費、修学旅行費、学校給食費、医療費等の支給によって就学を援助し、生徒の学習意欲の向上及び保護者の負担軽減を図った。新入学学用品費については、3月初旬に支給を行った。					
予算費目		会計	款	項	目	大事業	
		一般会計	教育費	中学校費	教育振興費	要準要保護生徒援助費	
事業費		決算額（千円）		決算額内訳（千円）			
				国庫支出金	府支出金	地方債	受益者負担
		24,890		119			
事業の成果							
指標		単位	目標	実績	達成率	指標設定の考え方	
適正な就学援助費対象者への支給率		%	100	100	100.0%	対象者への支給率100%を目指す。	
1次評価	達成度		選択理由				
	A. 目標を達成している（達成率100%以上）		学校を通じて制度を周知するとともに、申請に基づいて経済的理由により就学困難な生徒の保護者に対し遅滞なく就学援助を行い、負担軽減と教育の機会均等に寄与した。				
2次評価	事業の方向性		選択理由				
	B. 維持		引き続き、就学援助費を適正に支給する。				

事務事業名		就学前教育・保育充実事業		No	25			
				所管部課	輝くこども未来室			
事業概要		就学前の子どもに小学校へ直接繋がる質の高い就学前教育・保育を提供するため、幼小接続カリキュラムなど市独自のカリキュラムの展開と充実を図るとともに、就学前教育・保育施設の教員、保育士などを対象とした合同研修会を開催						
総合計画体系		章	節	分野	施策		重点プロジェクト	
		4	<div></div>	2	1			
		【文化・教育】		就学前～小・中学校教育	子どもの健やかな成長を育む質の高い就学前教育・保育の推進			
総合計画・基本構想・基本方向		確かな学力と豊かな人間性、たくましく健やかな体を育むなど、質の高い教育により一人一人が輝く京田辺っ子が育つまちを目指します。						
まちづくりプラン・基本方針		<div>・幼児の豊かな情操や個性を伸ばし、社会性を育むとともに、小学校へ直接繋がる質の高い就学前教育・保育を提供します。</div> <div>・地域の拠点となる市立幼保連携型認定こども園や民間保育園などの整備を進めるとともに、幼稚園・保育所施設の老朽化対策を幼保連携型認定こども園の整備などに併せて計画的に実施します。</div> <div>・豊かな人間性をもち、多様なライフステージで活躍できる京田辺っ子を育むため、知・徳・体の調和と、個性を伸ばしながら学力を高める教育を基本として、社会の変化に柔軟に対応できる力を育む教育を推進します。</div>						
事業実績		<div>○教育・保育カリキュラムの進行管理 大住こども園の開園に向け策定した教育・保育カリキュラムをより深化するべく、関係者間で継続した会議を行った。</div> <div>○幼保合同研修会の開催 同志社女子大学の協力のもと、市内全ての幼児教育・保育施設の保育士等を対象とした幼保合同研修会を開催した。 第1回：10月27日 受研者35名 第2回：11月7日 受研者43名</div>						
予算費目		会計	款	項	目		大事業	
		一般会計	民生費	児童福祉費	児童館費		児童発達支援事業費	
事業費		決算額（千円）		決算額内訳（千円）				
				国庫支出金	府支出金	地方債	受益者負担	その他
		66						
事業の成果								
指標		単位	目標	実績		達成率		指標設定の考え方
合同研修会受研者の満足度		%	100	100		100.0%		受研者の満足度100%を目指す。
合同研修会参加施設数		園	20	20		100.0%		市内にある全就学前・教育保育施設（認可外を含む）の参加を目指す。
1次評価	達成度		選択理由					
	A 目標を達成している（達成率100%以上）		研修会について、全就学前・教育保育施設が参加した。					
2次評価	事業の方向性		選択理由					
	B. 維持		参加する側の事情等を考慮し、当面同程度の実施を維持する。					

事務事業名		市立幼稚園運営事業		No	26			
				所管部課	輝くこども未来室			
事業概要		市立幼稚園における幼児教育の充実、園児が安全、快適に過ごせる環境の確保を目指すとともに、預かり保育事業や保護者ニーズに対応した幼稚園サービスの向上、小学校との連携強化を推進						
総合計画体系		章	節	分野	施策		重点プロジェクト	
		4	<div></div>	2	1			
		【文化・教育】		就学前～小・中学校教育	子どもの健やかな成長を育む質の高い就学前教育・保育の推進			
総合計画・基本構想・基本方向		確かな学力と豊かな人間性、たくましく健やかな体を育むなど、質の高い教育により一人一人が輝く京田辺っ子が育つまちを目指します。						
まちづくりプラン・基本方針		・幼児の豊かな情操や個性を伸ばし、社会性を育むとともに、小学校へ直接繋がる質の高い就学前教育・保育を提供します。 ・地域の拠点となる市立幼保連携型認定こども園や民間保育園などの整備を進めるとともに、幼稚園・保育所施設の老朽化対策を幼保連携型認定こども園の整備などに併せて計画的に実施します。 ・豊かな人間性をもち、多様なライフステージで活躍できる京田辺っ子を育むため、知・徳・体の調和と、個性を伸ばしながら学力を高める教育を基本として、社会の変化に柔軟に対応できる力を育む教育を推進します。						
事業実績		○市立幼稚園教育（7園） ・在園児351人（令和5年5月現在）に幼稚園教育を提供した。 ○預かり保育の実施 ・市立幼稚園全園で預かり保育を実施し、保護者の負担軽減を行った。 ○保護者負担額の軽減事業の実施 ・保護者が実費負担している市立幼稚園の教材費（月額700円）について、公費負担とし保護者の経済的負担軽減を図った。						
予算費目		会計	款	項	目		大事業	
		一般会計	教育費	幼稚園費	幼稚園管理費		幼稚園管理運営費	
事業費		決算額（千円）			決算額内訳（千円）			
					国庫支出金	府支出金	地方債	受益者負担
		44,288			4,127	4,127		2,229
事業の成果								
指標		単位	目標	実績		達成率		指標設定の考え方
預かり保育利用者数		人	31,000	23,391		75.5%		R1年度実績と同水準を維持する
1次評価	達成度		選択理由					
	C 目標を達成していない（達成率80%未満）		日常生活がほぼコロナ禍前に戻ったものの、依然として利用控えの影響があると考えられるとともに、園児数が年々減少していることから利用人数が減少した。					
2次評価	事業の方向性		選択理由					
	B. 維持		保護者ニーズに沿った職員体制を維持する。					

事務事業名		幼稚園健康管理事業		No	27		
				所管部課	輝くこども未来室		
事業概要		幼児の健康を保持するため、内科、歯科、眼科、耳鼻科健診などの健診を実施					
総合計画体系		章	節	分野	施策	重点プロジェクト	
		4		2	1		
		【文化・教育】		就学前～小・中学校教育	子どもの健やかな成長を育む質の高い就学前教育・保育の推進		
総合計画・基本構想・基本方向		確かな学力と豊かな人間性、たくましく健やかな体を育むなど、質の高い教育により一人一人が輝く京田辺っ子が育つまちを目指します。					
まちづくりプラン・基本方針		・ 幼児の豊かな情操や個性を伸ばし、社会性を育むとともに、小学校へ直接繋がる質の高い就学前教育・保育を提供します。 ・ 豊かな人間性を持ち、多様なライフステージで活躍できる京田辺っ子を育むため、知・徳・体の調和と、個性を伸ばしながら学力を高める教育を基本として、社会の変化に柔軟に対応できる力を育む教育を推進します。					
事業実績		○園児の健康管理 ・ 園医等による内科、歯科、眼科(視力検査含む)、耳鼻科検診等により園児の健康管理を行った。					
予算費目		会計	款	項	目	大事業	
		一般会計	教育費	幼稚園費	幼稚園管理費	幼稚園健康管理費	
事業費		決算額（千円）		決算額内訳（千円）			
				国庫支出金	府支出金	地方債	受益者負担
		6,794					
事業の成果							
指標		単位	目標	実績	達成率	指標設定の考え方	
健康診断受診率		%	100	100	100.0%	全園児の受診を目標とする。	
1次評価	達成度		選択理由				
	A. 目標を達成している (達成率100%以上)		全園児が受診した。				
2次評価	事業の方向性		選択理由				
	B. 維持		引き続き事業を実施し、園児の健康管理に努めていく。				